

1月号 (No. 147)

1986年1月10日 (毎月10日発行)
1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話 (03) 385-2293
郵便振替 東京 4-51709



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

検察側上告を断念・13年ぶり無罪確定!

無実の証

土田・日石ピース缶冤罪事件「被告」

(45) 無罪確定! 前林則子

〈控訴棄却—無罪判決〉
十二月十三日の判決は検察側の控訴が棄却され、当り前のことですが一審の無罪判決が高裁

でも支持されました。当り前の無罪判決のために十三年もの時間と言葉にならない苦労をしましたが、一歩また前進です。

控訴審判決当日は、判決よりも子供の方の心配で落ち着きませんでした。裁判所へ子供を連れて行くことも考えましたが、気が散るのも困るし、また男親と子供のコミュニケーションを作るには、彼に一日任せの方がよいと思ひ、私は子供を家に置いて出かけた。幸い出かける寸前までオッパイを飲んでくれたので、そのあと二時間間位寝ていたそうです。私が判決の報告を電話した時は「大丈夫か?」と聞くと「何とかなるでしょ」という返事でした。結局十三日は判決後、記者会見やパーティーがあったので、夜八時半頃まで彼と彼の母親に面倒を見てもらいました。

さて「交流」の原稿を書き始めたところ、十八日夕方に無罪確定の知らせをうけました。これで「被告」の肩書きから解放され、さくしかりあげず、おかしかったですね。報道と人権について日本は、とても遅れていると思ひます。

〈神との出會〉
次に前回の取調べ状況に戻りますが、四月九日以降は日石郵便局へ差し出したろう、という追及の他に土田爆弾を郵便局へ差出したとか、日石及び土田爆弾の製造に加わっているとか、宛名を書いたろうとか、全て私がやったとされました。余りにムチャクチャな調べ、そしてそれらをMが認めていると聞いて私はガク然としました。

私が犯人でないことはMが一番よく知っているはずなのに、しかし、それは準公選でエール交換したお二人のこと、このままで終わるわけはないのです。早川 終は生活の中から、子どもに安全なものを食べさせようとかぶつかっておぼえ。こわいもの知らずでやってみなければわからないというわけですね、そういう私から横田さんを見て理論的な気がするけど……

いのかと思ひました。「私はデッチ上げられるために生まれてきたのではない」と、心の中で叫び、くやし涙にぐれ、いつそのこと死のうかと思つた程です。しかし、その時、大学へ入学して最初の宗教の時間に、マ・スールが言った「神」についてのことを、ふつと思ひ出したのかMを恨みました。四谷怪談のお岩さんになったような気持ちで、男にとつて女房・子供は取り替へることができるといふし、権力の弾圧の前で嘘の自白をして、私を犯人に仕立てあげ、Mの行為は許せないものでした。とつて調べ室の中では「Mが嘘を言っている。私の言ることが本当だ」といつても取調べ官は聞いてくれないし、又子供の父親であるMのことは余り悪く言いたくありませんでした。

「お前が犯人だ! 謝れ」と怒鳴られるたびに、何故、何故、こんなに苦しなくてはならないのか、それが原罪であり、取調べ官達も今後の人生

の中で、私を逮捕したことについで思ひ悩むことがあるでしょう。(もつとも権力は間違つたことを認めたくないでしょうが) また、人生においては病気で苦しむ人、事故にあつた人、肉親の死にあつた人、様々な試練と闘つている人がいます。なんてヒヤカしたりました。ケ私がデッチ上げられたのは、神が私に試練を与えたのだと思つたとたん、目の前がパットあかりが、怒つてもしょうがない、怒鳴ると、以前は「私じゃない」と言っているでしょ」と興奮しな赤ちゃんを生むことであり、がちでしたが、「神の試練」と思つてからは、冷静な気持ちになりました。よく食べ、よく寝て、あ「神よ、この迷える子羊達を救いたまえ」と取調べ官にあわれみを持つようになりました。

人間というのはおかしなもので、一方が冷静だと一方が興奮します。取調べのテクニックはまさに「被疑者」を興奮させ、疲れさせることによって、嘘の自白を作るわけです。ですから

私がデッチ上げを「神の試練」とうけとめ冷静になると、「取調べ官の方が興奮し、大きい声で「お前が犯人だ」と怒鳴っている」と認めた。取調べ官が興奮すれば苦しむ人、事故にあつた人、肉親の死にあつた人、様々な試練と闘つている人がいます。なんてヒヤカしたりました。ケ私がデッチ上げられたのは、神が私に試練を与えたのだと思つたとたん、目の前がパットあかりが、怒つてもしょうがない、怒鳴ると、以前は「私じゃない」と言っているでしょ」と興奮しな赤ちゃんを生むことであり、がちでしたが、「神の試練」と思つてからは、冷静な気持ちになりました。よく食べ、よく寝て、あ「神よ、この迷える子羊達を救いたまえ」と取調べ官にあわれみを持つようになりました。

お好み対談

その3 横田睦 早川裕子



横田 一年ねているんですよ。横田 一年ねているんですよ。横田 一年ねているんですよ。

横田 私だつてぶつかって、はじめてこれはおかしいということをやっているだけです。定数は正の問題でも、5人で一票はおかしいと思うのね。あたりまえの平等に何もいわずに、つてしまふこれからの社会について、恐いなと思うの。ただ政治という難しいというふうにとられてしまふのね。たとえば早川

早川 私組織も必要だけど、同盟の40周年、できるような気がするわ。

ここは中野。なにやらにこやかに話してはいる二人。井戸端会議でもなさそうです。あ。おや、あの方々は、中野の主婦で有名な早川裕子さんと、婦人有権者同盟中野支部長という恐ろしい肩書とは裏腹、見るからに品の良い御夫人、横田睦さんではありませんか?

早川 私は横田さんと教育委員の準公選で何回か一緒に話していただいたんですけど、その部分しか知らなくて、一度ゆっくり話してみたいなあという思いがあります。きょうは忙しいところすみません。そういえば、横田さん、お子さんは? 横田 一人です。もう成人しております。

早川 そうですか、男のお子さんですか? それほど知らないのですね、お互いに(笑)

私の方は子どもが小さいものですから、日常的にかかわるところからしか動いていないのですけれど、遠くから横田さんを見てみると、有権者同盟とい

いう部分ですね。非常に居心地のいいところ。横田 病氣されたとか伺ったことがあるんです。横田 ええ、まだ若い時ですが子どもを生んでから3年間療養生活をしました。乳のみ児を手ばなして生きなければならぬその時間というものが、私の後半の生き方の転機になった気が

横田 私だつてぶつかって、はじめてこれはおかしいということをやっているだけです。定数は正の問題でも、5人で一票はおかしいと思うのね。あたりまえの平等に何もいわずに、つてしまふこれからの社会について、恐いなと思うの。ただ政治という難しいというふうにとられてしまふのね。たとえば早川

早川 私組織も必要だけど、同盟の40周年、できるような気がするわ。



文責 相原

現代職業カタログ(7)

プラスチック看板屋 増野希望

Q-何故、高校を中退してまでこの仕事を選んだのですか？

僕の場合、選んだと言うよりこの仕事しかなかったと言った方がピンとくるんです。高校をやめる事は自分自身、大分前から思っていたのですが、親父がやめるのならば仕事を決めろと言ったので、早速、職安に行きました。そこで色々探したのですが、その当時、僕はまだ十七歳だったので、それだけかなり範囲がせまくなり、おまけに中野近辺を希望した所、この「クリアー・プラスチック」くらいしかなかったのです。

Q-仕事の主な内容は？

主にアクリル看板を作っています。それを注文先で納品、場合によっては、現場まで行き、取り付けまで。あと注文によっては、デパートなどで置いてある案内板、パンフレットケースなどもよく作ります。まあプラスチックを使うことなら何でも作ります。

Q-看板というのはどうやって作るのですか？

一口に看板といっても種類は色々あるのですが、だいたい看板の寸法に板を切ってその上に文字をはり組み立てる。この文字というのは(僕も会社に入ってから知ったのですが)昔は全部ペンキなどで書いたのですが、今は文字の原寸原稿を板に貼りそれを糸ノコで切るのが殆んどです。あとはカッティングシートという、ビニールのシートの様な物を貼りそれをカッターで切り抜く方法などがあります。

Q-一人前になるには、どれくらいかかりますか？

やっぱり人によって違います。何から何まで作れる様にならなければいけません。僕は十年ぐらいかかると思っています。僕も一年ちょっとやってきましたけど、まだ文字は書く事も、切ることもできません。まあ二ヶ月やれば、要領はつかめるし、半年もやれば、箱の二つや二つはすぐ作れるようになりますよ。

Q-失敗したりケガをした事はありますか？

正直な所、数えきれない程あります。まず一番多いのが文字の原稿を板の裏面に貼ってしまふ事です。普通の板は裏表などないのですが、時々つや消しの板というのがあってこれには裏表があるのです。だから文字の原稿を逆に貼ってしまふと切るので、やり直しということになります。他には似ているので、金と銀が貼り合わさって一枚という板がありこれも間違ったらやり直します。失敗の話はキリがないのでケガの話にしましょう。僕が今までやってきて大きいケガというのは一度だけでした。社長に、板の切り方など教えてもらって、一人で色々やっていた時です。自動カンナという二枚の刃が回りながらプラスチックをけずる機械を使っていた時にその刃に指の爪が当り爪が半分ほどなくなりました。爪が半分ほどなくなりました。その瞬間は指がはじかれたくらいにしか思わなかったのですが、社長がその「パシッ」と言われ、初めて自分の手を見たらずに血だらけの有様昔からデリケートな僕はその血を見て貧血で倒れてしまふ程でした。他にはまだハシゴから落ちた事もなし、指が一本なくなるという事もありません。でも小さな切りキズなんかは、いろいろあります。

Q-話を聞いてみると、結構、危い仕事ですが、楽しいな、とか、この仕事をやってきて良かったと思う事はありますか？

うん、やっぱり楽しいからやっているのだし、良かったと思ってるから続けてこれたんだけど、一番いいな、と思う事は人間関係かな。僕の会社は有限で、ほんとに小規模なんですよ。社長がいて、その奥さん、そして僕の三人しかいないんです。その上、社長は四十一歳とまだ若く、友達の様話ししてくるので、全くと言っていい程の気を使わなくていいのです。それに物を作るのは昔から嫌いではなく、むしろ得意だったのだから、この仕事は自分に合っている方だと思えます。まあ昔から、サラリーマンだけはなれる人間ではないと思ってきたので、この様な、職人的仕事は、必然的といえは必然的なのではないかと。Q-友達や、先輩などは、この仕事について、何と言いますか？

「原始、人類は豊かだった」という話は、研究者たちの間でほぼ通説になっているらしい。ただし、「豊か」という意味は「モノ」のことではなく、ゆとりなかに「忙し、忙し」と仕事に追いついていられる道をえらんだ人々、原始のまま、ゆつた生活を送っていた人々、どこで道が分かれてしまったのか、という点だ。

このちがいを、「妬み」の処方の説明する論理がある。(河合雅雄編「アフリカからの発想」小学館の中で掛合誠が紹介している)

クサンやムプティ・ビグミの場合、止めた獲物が大きければ大きいほど、その狩人の姿勢は謙虚になるそう。ほくほく、ちよと大きな魚を釣っただけで大はしぎするのと正反対で、もしも彼らが象でも倒

はつきり、ことばでいわれると頭にくる。「ああ、そうか、じゃあ、来なよ」とおれ。それで学校を出たんだけど、家へは帰らずに通り過ぎて行くようになった。それで陰にまわって「アイツとはつき合うな」と言っ

てまわっていたというのを聞いた。それとは別に、もう一人暴力教師がいて、何人もの生徒がその教師に殴られていたんだけど、おれと廊下ですれちがうと、黙って行ってしまう。おれもその教師と目が合うと、「やられたら、やりかえしてやる」と心のなかで思っ、睨みつけていたんだね。結局、おれには手を出さなかったんだ。

当時を思い出してみても、自分でも、自分はどうしていいのかわからなかった。今でもときどきおふくろが「あの時は、おまえ、てっきり気が狂ったんだと思ってたよ」とってね。何か一言おふくろがおれに注意すると、「うるせえ、ババア」とか言いかけておれが、おれは出ていってしまう。それにバイクでダダとつっ走る。おやじもおふくろも「きつと、うちの子は事故で死にまじうんだ」と思っていたというもんね。自分でも「おれは死ぬだろう」と薄々思っていた。どうしてこれほど狂っているのか、自分でも分らなかつた。

うん。中三の年は、もう、めちゃめちゃ悲しくて、淋しかったなあ。

仕事以前に、「何故、高校をやめたの？」もつたいない」という意見が多いですね。僕としては、この仕事が好きで、高専をやめた訳じゃないので、自信満々には言えないのですが、とりあえず「俺は勉強が嫌いなんだよ、ずっと座って机に向かっているより、体張って働いている方が性にあってんだよ。」と言っています。まあ、この辺の気持ちのわかる友達なら、「そうだな、やっぱり働くな、手に職をつけた方がいいもんな。」と言ってくれると思います。

Q-最後に、この仕事はいつまで続けるつもりですか？あと収入はいくらぐらいですか？

月収はだいたい十三万程度です。遅刻をなくせばもっともえらると思うけど、この仕事でかかるとか、今の所はまだまだ続けるつもりです。一応やるからには、それなりの技術を身につけなくちゃと思っっています。

「無駄な努力だ」と思っただけ。さほど努力しないでも、物覚えのいいやつは5を取ってる。「こんな努力して何になるんだ」と思っただけ。「いい高校に入っただけ、いい大学に入る、それが何だ」と思っただけ。うちの

おやじは床屋をやっている。どうも、うちは勉強するような身分じゃないんじゃないか、とその時思っただけ。とにかく小学校六年生の時、そう考えたのをはつきり覚えてる。

中学一年生の時、案の定、おやじから「床屋の跡継ぎをしろ」といわれた。そこで「おれ、おまえみたいな者は、もう学校へ来るな」といわれた。こう

そうものなら「なんて小さいんだらう。こんなものを、捨てていこうか」と言っらして。そして、射止めた人ほどこの肉、運ぶの手伝った人ほどこの肉、決まっつていて、結局はみんなにゆきわたるようになってい

るらしい。一方、文明コースをえらんだ人々は、妬みを競争原理として「欲しければ、自分の力でとれたい」というやり方をつみ重ねてきたことになる。言うなれば、田中角栄サンの方式だ。もつとも、このコースの人だ

つて、妬みに対するおそれは全くないわけではないから、それは「社会福祉」という形で制度化することになる。考えてみれば、マルクスの階級闘争だって、持てる者に対する

ギョウが爆発していく形だ。中曽根政権が福祉切捨て路線をとっているのも、ひょっとして

(次頁へつづく)

妬みの人類学?

ますのきよこ



◆青時連の例会を1月24日(金)6時半より、お茶の水ホール(総評会館前)で行います。今年の活動プランと「いじくれん」第5号の企画を相談しましょう。

定時制高校 夜話(44) 佐々木賢



床屋になるなら勉強しなくてもいいな」と思っただけ。それ以後全然勉強しなくなった。ゲームセンターに行っつてね。インベーターってのもね、当時流行った。家出もするつもりだった。電子ライターの火花でインキキするやつね、あれは昔の機械で、今ではもうできないよ。

こないだ、とみおが話してた。おれもやっていた。集会(暴走)にシンナーに、ケンカやカツアゲ。うん、髪はたしか、リゼントにした。学校に行かない日が増えたり。

すると、学校に出た時は先生が来たおふくろは驚いてた。担任の先生は歳とったおばあさんの先生だったけど、泣き出しそうなる。何も相手にしてくれなくなるとはしなかつたね。消火器ぶちまけるの？そんなこともしなかつた。他のやつはしてたけど、おれは何か馬鹿げているように思っ、そんな子どもつぽいことしなかつた。

中三の時、学校の廊下で生活指導の先生に呼びとめられ、「なんだ、その頭は」といわれた。「すぐに髪を切れ」というので「何で」とおれが反発したら、「おまえみたいな者は、もう学校へ来るな」といわれた。こう

それ以来、おれはがらつて変って、荒れだした。まわりやたらと噛みついてたり、当りちらしたりした。足が治って学校へ出て、目がすわって、肩怒らせて歩いたりした。髪なん

とになる。それなら最初から「平等」の原則を掲げてもらえよう。おれは全

いのだらうか、獲物を射とめた功労者には、それなりに顔が立つような配分の仕方になってい

るらしい。一方、文明コースをえらんだ人々は、妬みを競争原理として「欲しければ、自分の力でとれたい」というやり方をつみ重ねてきたことになる。言うなれば、田中角栄サンの方式だ。もつとも、このコースの人だ

つて、妬みに対するおそれは全くないわけではないから、それは「社会福祉」という形で制度化することになる。考えてみれば、マルクスの階級闘争だって、持てる者に対する

ギョウが爆発していく形だ。中曽根政権が福祉切捨て路線をとっているのも、ひょっとして

(次頁へつづく)

おととのおととの渡河作戦

(10)

名古屋・岡本のりこ

切実に、男がうらやましい、と思ったことがある。妊娠した時。私はなんとしてでもその事実から逃げたかった。結局は中絶したのだけど、自分がどうしようもなく女だということにやっとながら顔でできるもんなあ、自分が男なら逃げるなあ、などと考へてもしかたないことばかり考へていた。

で、その時逃げ遅れた男と同居して十数年。二人とも親になるのがこわくて子どもなし。こまでは、まあ、メデタイと言えぬ言えないこともないのだけども……。

●金(カネ)

ほんの一時期、二人で合計十時間くらいのバイトをしてギリギリの生活をしてた(私の唯一の過去の栄光)。そのうちに彼がボナスにあこがれてフルタイムの仕事につき、その収入で生活できるのはいかに私はずつと扶養家族で、パートや内職(和文タイプ)の収入は多い時でも彼の三分の一くらい。私のほう家事を多くやっていたからと言いつつ、正直行き、正直なところ借金が増えていく気分。

●婚姻届を出したものの引つ込める気配なし

婚姻届を出したのは、同棲経験があったので結婚もしてみるかという軽い気持ち、私が自分の姓がイヤで違う姓を使ってみたかったというこれまた軽い気持ち。でも、彼の姓で呼ばれるのもどうも自分のことだといふ気がしない。私はやっぱり岡本さんでいいんじゃないかと思ひ始めた頃、彼がマザコンだといふことがバレてしまった。なんと、彼は二十代なかばになっても母親にちゃんと物が言えないヒトだった。なんでそれまで

わからなかったのか不思議なんだけど、自分の親との対立に疲れたのと、彼と結婚するんだから親なんか関係ないわという大胆かつ甘い考へがまがら、息子は自分のもの、その嫁も自分のもの、二人の生活に口を出すのは当然というこらしかった。で、私はイヤだと言えぬ言えないわけ。ウソみたいなホントの話で、こまでさつと離婚してればカッコよかったのになあ。でも、離婚すれば彼の母親を喜ばせるだけ、そんなのイヤだ、意地でもガンバルゾーと今日に至る。彼の母親とはその後没交渉だが、私はずつと「彼女の息子を長期的一時預かりしてる」気分から抜け出せないでいる。なまけいなあ。

というわけで、まだ離婚届は出してないけど、私はイヤだったはずの(いわゆる)旧姓を使っている。夫婦別姓って「一番親しい他人です」という感じで「奥さん」だけ、別姓だとそれぞれの姓で呼んでもらえたりして「今のところ事情を知っている人に限られるけど、ある程度親しい人から彼のことを「主人」なんて言われるのやだもんね。」まわりの人の反応もいろいろあつておもしろい。「夫婦なのに(姓が)違うんですか」「恋人みたい」「籍入れてないの?」「まあ、いろいろと家庭の事情もあつてしょうから」

私の場合、自宅内職で職場があるわけではないし、近所づきあひもないし、免許証も持ってないし、という生活なので夫婦別姓で遊んでるって気もするけど。

●人を好きになることをさぼつて。高校生の頃、いとこ簡単に人とに安心してしまつた。「ホンネを言うよ、別のを見つめる自信がない」。わびしいなあ。しつかつ落ち込んでしまふ。話題を変えねば。生きて楽しいのはいろんな人と出会うことだと思はない? 相手から刺激を受けたり共感できることがあつたりすると、とても幸せな気分になれるもんね。自分が歳をとつておもしろいなあと思うのは、昔は理屈抜きで男を好きになれたのに今はいろんな条件が付くこと。せいたくになつたのかな。たとえば、「男は妊娠・出産はできないからせめて育児くらいして欲しいんじゃないか」と思える程度に頭がやわらかい男ついでに自分のアホさかげんがわかるくらい余裕のある男も好き。も

とに安心してしまつた。「ホンネを言うよ、別のを見つめる自信がない」。わびしいなあ。しつかつ落ち込んでしまふ。話題を変えねば。生きて楽しいのはいろんな人と出会うことだと思はない? 相手から刺激を受けたり共感できることがあつたりすると、とても幸せな気分になれるもんね。自分が歳をとつておもしろいなあと思うのは、昔は理屈抜きで男を好きになれたのに今はいろんな条件が付くこと。せいたくになつたのかな。たとえば、「男は妊娠・出産はできないからせめて育児くらいして欲しいんじゃないか」と思える程度に頭がやわらかい男ついでに自分のアホさかげんがわかるくらい余裕のある男も好き。も



わたしはエフロンとあまり話さない(あよこ)

ちろん、自分の意思表示がはっきりできる男。なんて言う前に自分の好奇心を育てなければね。めざそう、レア・ニールセン(マルティンベック・シリーズの最後の方に出てくる女。)

(カット・川原泉・別冊花とゆめ85号より無断転載)

「前頁より」

たら、それによって「妬み」のエネルギーを刺戟し、日本資本主義を活性化しようという遠大な野望がかくされているのかもしれない。

妬みの対象物をミニマイズ(極小化)しようとするオリジナル・アフリエンテ・ソサエテイ(原始の豊かな社会)と、妬みをマキシマイズ(極大化)しようとする肥文明との比較は、エントロピーの観点から見ても、きわめて対照的と言える。

前者は、太陽エネルギーに全面的に依存する生活で、ムダな廃棄物・廃熱は殆どゼロだからエントロピー・ミニマイザだし、後者は石油・原子力などの化石エネルギーを大量に消費する者をして、持たざる者をうら



林郁著 家庭内離婚

評:坂本良美

ただ私の場合もそうだったが、離婚の決断には膨大なエネルギーを必要とする。結婚を決めた時のたぶん何十倍も。離婚後の不安と現在の不満とをてんびんにかけて、結局は「もう少し我慢してみよう」と引き延ばすことを何度繰り返しただろう。それをゆえ最終的に離婚を決意した時には、「これ以上耐えられない」という限界状態になつており、「男と暮らすのはもうこりこり」という信念をすっかり固めていた。もう少し早く決断できていたら、もう少し早く決断できていたら、幸せな再婚への意欲もまだ残つていただろうに、残念なことをした。

さて本題に入ろう。著者林郁さんは、八三年秋NHKの「中高年の離婚」という番組のレポーター役になつたが、番組中「日本では、正式離婚より、家庭内離婚の方が問題なのではないか」と発言した。それに対し「うちも家庭内離婚です。」と

「しかし、現代とはそんなものだ」と諦めようとは思わない。共感に満ちた関係をつくりだす営みの中で、感動的な愛のかたちを見つけて出すのは不可能ではないと思う。次の作品で、希望に満ちた愛、男女の素敵なありようを懸命に書きたいと思う。

「夫婦不仲を書きたいの嫌い。私は純愛を書きたかった」こう言う彼女は、「救いのなき」からの出口を書きたいのだから。だが少しだけだと、私は純愛なんて信じられない。私には不純な気持ちもたくさんあるし、それどころか矛盾することの方が多いいのかもしれない。「家庭内離婚」とはその矛盾の一つの現れであるといえよう。

最後はこれだけ言えようと思うのだが、「男と女のよりよい関係」は必ずしも「結婚」とイコールではないということだ。それどころか矛盾することの方が多いいのかもしれない。「家庭内離婚」とはその矛盾の一つの現れであるといえよう。



KAZE NO KISETSU

'85 ベトナムで女の『連帯』

皆川阿奈江

ホーチミン市の自由市場の一つ、ベトナム市場は下(床)から上(天井)まで雑多な品物であふれていた。食料品、衣類、日用雑貨、文具、玩具等が山積みされた空間をねってひきまきみきみき交う人々の群。独特の『臭い』を伝えるなければその雰囲気を解つてはもらえないだろうけど、その市場で袖すり合った人々の体臭にベトナムの庶民がどんな欲に生かされているのを実感。敗戦後の日本のやみ市に満ちていたエネルギーもかくやと思つた。「エッ」

又、フイリピン、ベトナム、帰路タイに途中下車して三つの紙幣を使つたが、ベトナム紙幣の使用頻度も頭が下がる。汚れた紙幣は、擦り切れ、破れ、果してこれと通用するの不安になつた。今年9月、トドンが一新の新デザインの紙幣が流通する。不足しているが、ギリギリまで使っている。枯葉剤の影響大なだろう、飛行機から見た紅河やメコン河の雄大な流れや思ひは想像ができた。森林らしいものは見当らず、メコンデルタの果樹園もバナナ、ココナツヤシ、パイナップル等の植樹されたものは目をくわくわくさせているが木は決定的に不足しているのがわかる。買物品もビニール袋に入れてくれたり、ホテルのトイレで使つてくれたり、黒っぽいザラザラしたものばかり、そんな状況を知る程に日本人の暮しぶりや、責任を問われぬ感じが恥かしくなつた。私の子供の頃は、新聞紙や古雑誌が落し紙の主流だった、今

を利用して感じたのは、かなりの勇氣と工夫が必要であつた。施設の『普通』なのに、汚れた目立ちすぎた。やむなく腰かけるべき所にのつてバランスをとる。フリピンのバターン半島、モロン原発を訪ねる途中で昼食に寄つた貧しい漁村では、ボロ板で囲つたようなトイレだ。使用後のくみ置き水も普通で用をたせたこと比較してしまつた。それに一瞬だけキリとしたのは、鍵がないから当然だけだ、私が入らなから当然へ、若い女性が入つてきて、さつと黒パンツを下げて一緒に並んで音をとつた。またぐ所が『長い』と思つたけど複数同時使用可だつたのだ。女同志自らの排他行為、誰れはばかると、心かのびのびして平氣になりたつた。高層ビル、汚れた人間、そして車。今回の証人、岩井一と信岡治くんは、二人共まじめに好き勝手してた人達です。岩井くんの証言から、岩井一 あなた自身、「日の丸」にどういふ感情をもつていますか。

証人 岩井くん 僕は、「日の丸」みたいなもん、恥ずかしげない、自分の存在の危うさ、正確さにいつ心はめちやくちりして見せるもんか？ 感じて、いつも仏頂面。

歩さんに会つた時、その卒直に驚きました。本気で怒る。信じられないようなケラ笑。・・・かっこ悪いんだから全く、見たくないのかと思ってたけど、完全に学校の風景からはみ出して、存在を主張しているそのまじめさという過激さ共感をもつようになつたんです。でも、それからもあつた場面で私にこの人とお友だちではありませぬ、と言いたくなつたり。輪(和)からはみ出したくなかつたし、それもだんだん自分自身が学校の中で完璧に落ちこぼれて

とある。恥かしいなんていうのは日本人の習慣にすぎない。その他、田園をバスで駆け抜けた時、水田や池の上に小さな小屋が目についた。見張り小屋かなと思いきや、トイレという。使用後後落す物は、畑の肥料や魚のエサとなり、かくて自然の循環で又合理的に人の口へ。というわけで、排泄についてはかなりおろからで自然体なのだ、と「文化の差」を教えられた。

社会主義である前に「ベトナムはベトナムだ」という至極当然のことに気がつかされた旅。そんなことに気がつかされた旅、遠き日のふるさと重なり郷愁の想いぞろぞろ。いつか再訪を！

大今処分公開審理より

在日韓国人生徒(元)の証言

大今紀子

証人 僕もよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

証人 僕にもよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

証人 僕もよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

証人 僕もよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

証人 僕もよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

証人 僕もよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

証人 僕もよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

証人 僕もよくわからなかつたんですけど、在日朝鮮人宣言のことで話があると。

40おどりの寺小屋

1月19日(日) 1時~4時
於：中野区新井老人会館
(中野駅北口より10分)

テーマ「男はこうしてつづかれる／スーパーヒーローと少年たち」
山岡幹郎さんと坂本良美さんの対談ほか
主催 男の子育てを考える会
〇四三・81・六三三七星方

前林さん達の無罪確定、やりましたネ、これからも国賠訴訟が続くのですけれど、連載はひとまず次号で終わります。

お好み対談「次の区長選は女を」としての調子の勇ましい話ができるかと期待しましたが、意外におもしろな中味で、ヤジウマ編集者としてはチト残念！

ほく、いよいよ50の舞台のり、さてどこへ行くのか？ (M)



編集後記

2月号 (No.148)

1986年2月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話(03)385-2293
郵便振替 東京 4-51709



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。
◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

お好み対談

花のシンケル
藤木省策



今回は、シングル同志の対談であります。おつきなメカネでニヤリと笑う広瀬姐御と、金がないのにお酒大好き藤木くんが、サ店で一杯五百円のアメリカーン前にして、御対面。



藤木 じゃあ結婚は？
広瀬 それより男にとって結婚って何なのよ。
藤木 はっきり言って社会的ステータスじゃないかな。
広瀬 一人前というやつ？
藤木 そうそう。ある人が言っ

つてあんまり感じないのね。藤木 ヘー不思議なんだ。広瀬 自分で不思議でね。私会社で、会社と第二組合と戦っている第一組合やっているんだけど、なんか、私自身に比べて、組合って、一体何なんだとか考えたこともないわ。

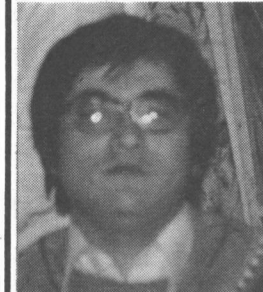
藤木 要求は通るんですか。
広瀬 いやー、最近攻撃がきつくて、正直のところ後退気味ですわ。
藤木 じゃあタンタンと負けていくつもりですか。
広瀬 (少しムツとして) あま

以前 私の個人紙「ひまじんクラブ」にますのさんのコメント「(有機農業もわかるが)ぼくは折衷派で、風車発電の電気でも冷やしたビールも飲みたい」というもの。を勝手にのせたことがあります。12月号のトクケイさんとますのさんと

のやりとりを見てたら、私も折衷派でゆこうと思えました。で、今回ますのさんの了解が出たので、すこし書いてみます。
まずは言葉尻から。トクさん「崩壊家族は救われません」という表現に対して、ますのさんは「崩壊家族」を「救う」を疎外してないか」と切り返してありますが、すこし違うという気がしました。トクさんは「救われ(る)」と言っているだけで「救う」とは言ってません。トクさんは必ずしも「救う(べきだ)」という意識で書いたのではないと思えます。(「源氏物語」の例を出すまでもなく、日本の文化の脈絡では行動主体を明らかにしない表現は多いわけですから、ここで、どうしてますのさんはこうした部分で過敏な反応をしようのか、という所に

たは、組合を知らないかもしれないけど、会社ってねえ、私たちが切り崩すために、本人の意向を無視して、転勤命令を出すんですよ。
藤木 あー、あの単身赴任とか、広瀬 そうそう。子供の学校の問題もあるし、家族もバラバラになるわけで、一方に会社からくるわけですよ命令が。
藤木 でも最近テレビで単身赴任ドラマが多いでしょ。あれ見て、僕何もわかんないね。四十代の男性が、転勤命令が来て悩んでいる内容が、一人でどうやってメシ炊くんだろうとか、洗濯どうしたらいいのかわからない、危機感がわからない。むしろザマミロって気がするけど。
広瀬 でもテレビのドラマでは、会社と組合の話とか、組合つぶしとしての転勤命令とかは、描かれてないでしょ。

藤木 もっとわれわれは、花の



藤木 じゃあ結婚は？
広瀬 それより男にとって結婚って何なのよ。
藤木 はっきり言って社会的ステータスじゃないかな。
広瀬 一人前というやつ？
藤木 そうそう。ある人が言っ

つてあんまり感じないのね。藤木 ヘー不思議なんだ。広瀬 自分で不思議でね。私会社で、会社と第二組合と戦っている第一組合やっているんだけど、なんか、私自身に比べて、組合って、一体何なんだとか考えたこともないわ。

藤木 要求は通るんですか。
広瀬 いやー、最近攻撃がきつくて、正直のところ後退気味ですわ。
藤木 じゃあタンタンと負けていくつもりですか。
広瀬 (少しムツとして) あま

以前 私の個人紙「ひまじんクラブ」にますのさんのコメント「(有機農業もわかるが)ぼくは折衷派で、風車発電の電気でも冷やしたビールも飲みたい」というもの。を勝手にのせたことがあります。12月号のトクケイさんとますのさんと

のやりとりを見てたら、私も折衷派でゆこうと思えました。で、今回ますのさんの了解が出たので、すこし書いてみます。
まずは言葉尻から。トクさん「崩壊家族は救われません」という表現に対して、ますのさんは「崩壊家族」を「救う」を疎外してないか」と切り返してありますが、すこし違うという気がしました。トクさんは「救われ(る)」と言っているだけで「救う」とは言ってません。トクさんは必ずしも「救う(べきだ)」という意識で書いたのではないと思えます。(「源氏物語」の例を出すまでもなく、日本の文化の脈絡では行動主体を明らかにしない表現は多いわけですから、ここで、どうしてますのさんはこうした部分で過敏な反応をしようのか、という所に

たは、組合を知らないかもしれないけど、会社ってねえ、私たちが切り崩すために、本人の意向を無視して、転勤命令を出すんですよ。
藤木 あー、あの単身赴任とか、広瀬 そうそう。子供の学校の問題もあるし、家族もバラバラになるわけで、一方に会社からくるわけですよ命令が。
藤木 でも最近テレビで単身赴任ドラマが多いでしょ。あれ見て、僕何もわかんないね。四十代の男性が、転勤命令が来て悩んでいる内容が、一人でどうやってメシ炊くんだろうとか、洗濯どうしたらいいのかわからない、危機感がわからない。むしろザマミロって気がするけど。
広瀬 でもテレビのドラマでは、会社と組合の話とか、組合つぶしとしての転勤命令とかは、描かれてないでしょ。

藤木 もっとわれわれは、花の

藤木

投稿 折衷派せんげん

(不惑まであと半年)
春海猛男

私の関心は向かいます。
「いろいろな生き方の方がいるのは当然で、だからと言って、私が自己主張をひっこめなくちやならない理由にはなりません」という部分ですが、古典左ヨク運動「党派思想に対する自己防衛のトーンが感じられます。それはそれで、ますのさんというユニークな50男がたどってきた軌跡の表われなんだとは思いますが、もはや既成左ヨク(古

め)というものは、たしかに一面ではきれいごとの「大義名分」ではあります。(そこから既成左ヨクの自己欺瞞がはじまる)が、ただそれだけの事で済ましていいものでしょうか。
「自民党がどうのこうの」という問題意識を全く切り捨ててしまふのは、やはりまずいと思えます。「自民党が家庭を大事にして、都会暮らしを止めて田舎へ引っ越したい」と思っているひっこしたいと思いつつ、国内の農業や第三世界の人間々々をもうこれ以上抑圧したくない、という思いもあります。人間とは環境に左右される弱いものであるから、他者を抑圧する大きな仕組みの中核に身を置いている限り、いくら個人的には良心的市民のつもりで「第三世界連帯」を主張しても、結果的には彼らを抑圧する構造の中で加害者になってしまいます。「だからみんな田舎へ行くべきだ」と言いたいのではなく、少くとも私の方針は、今の日本がそうした構造下にあるのだという自覚をふまえた上での、一つ

の手段なのだ、ということと、ところで、トクさんの家族観という「個の自立」についての考え方には疑問があります。「二体どうしたら「家族」単位ではなく、「個」から出発した、ひとりひとりが尊重される世の中になるのか……」という部分ですが、未だ人類は西近代に由来する「個の自立」なるものを百%欧歌できる所まで成熟してない、と私は思っています。ですから、「家族」を超越した上に立ち立つ「個の自立」という発想には展望がないと思ってしまう。聞こえはいいが、しよせんどこかで誰かを抑圧、搾取した上で成り立つものにすぎないのではないのでしょうか。

ま、そういうわけで、トクさんの「誰をも疎外しないで共に生きる道」はないものか、という発想は大切にしたいし、また、ますのさんの「誰かを疎外しないために、とかの大義名分のためではなく……自分が楽しいと思えるように生きたい」との思いも捨てたくない、ということと、折衷と相成りました。

伝言板

●母子保健法改悪に反対する集会
うた・小向京子
日時 二月十六日(日)一時~三時
場所 すべーすしよう(国電中野駅下車徒歩十分)
問い合わせ ☎(七七〇)〇八八四
四昼(四六四)七二六三夜
主催 ひとり歩きの会

パンフ紹介

●性別役割分業(おんなは家庭? おとこは仕事?)——かながわ女性会議シンポジウムから
頒価 三〇〇円(一七〇円)
連絡先 かながわ女性会議事務局
局/藤沢市江ノ島1-11-1
県立婦人総合センター内
☎〇四六六・27・211(代)

現代職業カタログ (その8)

童話作家

佐々木 赫子

童話を書く勉強をはじめたのは、夫にすすめられてです。

私が小学校に入学したのは敗戦の一九四五年で、家にも学校にもろくに本などない時代に育ちました。文学らしいものに触れたのは六年生のとき、村の公民館の本棚で埃をかぶっていた大岡昇平の「野火」を借りて読んだのが最初です。よくは理解できないながら、強い衝撃を受けました。これがきっかけで次々と公民館から大小の本を借りだしました。

子どもの本に出会ったのは、母親になり、市立図書館の絵本や童話を借りてわが子に読んでやるようになってからです。「野火」のときは、またちがう種類の衝撃でした。この世にはこんなにおもしろいものがあつたのか、そう思っていました。

夢中になって読んでいたら、と夫がすすめました。現在高校一年の次男が赤ん坊の頃でした。

◆ 日本には今のところ職業的童話作家は多くはいません。ほかの職についていたり専業主婦であるかたわら書いている、そ

んな人が大半です。好きで趣味として書くとか、生まれつき素質に恵まれている人はべつとして、商業出版ルートにのせられるものが書けるようになるまで、それなりの修練と時間がいります。童話創作にも法則性がある、それをおぼろげながらつかむまでに、私の場合は十年ほどかかりました。

理屈は書物や人の話でわかつているつもりなのに、手が伴わないのです。スポーツや手仕事と同じく、体でおぼえていく面が多分にあります。修業のいるわりには経済的効率がよくない、それが職業的に成りたちにくい理由の一つかと思われま

◆ まず出版社から執筆依頼を受けます。目下子どもむけの創作を載せる雑誌が皆無に近いのでほとんどが書きおろしです。重いテーマでか軽い読物ふうとか、あるいはファンタジーをとか子どもの日常生活を描くものとか、そういった出版側の要望を聞いて、作者が承諾すれば口約束ができます。

◆ 枚数は四百字詰原稿用紙で絵本なら十二枚前後、小学校初級

支払われます。それも全額一度に払ってくれるところばかりではなく、はじめ半分残りは数ヶ月後という出版社もありま

◆ 印刷率は大人の本は十パーセントが標準のようですが、子ども本では百枚以上の作品なら作者八パーセント画家二パーセントがふつうです。百枚以下のものでは絵がふえるので、作者と画家のとり分が変わります。い

◆ 児童文学者協会は八パーセント版守を宣言しているのですが実際に百枚以上のものに六パ

◆ 印刷率は大人の本は十パーセントが標準のようですが、子ども本では百枚以上の作品なら作者八パーセント画家二パーセントがふつうです。百枚以下のものでは絵がふえるので、作者と画家のとり分が変わります。い

◆ 児童文学者協会は八パーセント版守を宣言しているのですが実際に百枚以上のものに六パ

◆ 印刷率は大人の本は十パーセントが標準のようですが、子ども本では百枚以上の作品なら作者八パーセント画家二パーセントがふつうです。百枚以下のものでは絵がふえるので、作者と画家のとり分が変わります。い



ろししか発表機会のないことを考えると、よほど多作能力のある作者以外は童話で生活できないのが、おわかりかと思えます。たとえば五九年度の私の著述収入は初・重版あわせて税込二百二十七千八百三十二円です。ただし子どもの本は二十年以上も版を重ねて売れつづける例が少なくありません。良い本が書ければ私も細々とたべていけるかなあ、そう思っています。

◆ 12月21日に卒論を提出し、そのあとも、あつという間にひんちがすて……。人生の半ばでの4年間の大学生活は私にとってかけがえのないものでした。卒論のテーマは「自己と他者」

◆ 度々なのですが、引越しました。競売で売りに出た家を、銀行の紹介で購入しました。交

◆ 子どもも3才をすぎて多少ゆとりも出てきたこのごろですが、今まで身動きできず、職場と家の往復だった日々の反動が出てきつつあります。経済的自立も

◆ 上げろしはそうきつくない。残業もしてね。借金を返すために、しゃにむに働いたね。働いてるとね、次第に体が慣れてくるもんだね。おれ、ふつと気が

◆ あね、おれ見るとね、前やっていたような仲間から、なかなか抜けられないヤツっているね。数は少いけど、おれ今二二歳だろう、おれのタメ(同年)でまだやっていると知って

◆ おやじとは時々一緒に飲んでる。おやじの床屋の店がね、立ち退きを要求されてるんだ。地主の野郎、五〇〇万ぐらいの保証金でこまかじやとしてる。

◆ それっぽくしゃや、次の店の権利金にもならねえ、絶対のんだらダメだぞ」って、おれ、おやじに言ってるんだ。世の中渡っていくのは、いろいろ大変だね。

ほしいけれど、自分の時間もほしい……。まだモヤモヤしています。(名古屋 麻里)

◆ コツコツと、このような楽しくてバラエティに豊かな誌を発行しつづけておられることに、心から感服しつづ、味わい深く読ませていただいています。

◆ 私の方は理想にもえて、期待しつづ、あらたな人生のつもりで、今春出発しましたが、既に絶望的な心境であります。

◆ 度々なのですが、引越しました。競売で売りに出た家を、銀行の紹介で購入しました。交

◆ 子どもも3才をすぎて多少ゆとりも出てきたこのごろですが、今まで身動きできず、職場と家の往復だった日々の反動が出てきつつあります。経済的自立も

◆ 上げろしはそうきつくない。残業もしてね。借金を返すために、しゃにむに働いたね。働いてるとね、次第に体が慣れてくるもんだね。おれ、ふつと気が

◆ あね、おれ見るとね、前やっていたような仲間から、なかなか抜けられないヤツっているね。数は少いけど、おれ今二二歳だろう、おれのタメ(同年)でまだやっていると知って

◆ おやじとは時々一緒に飲んでる。おやじの床屋の店がね、立ち退きを要求されてるんだ。地主の野郎、五〇〇万ぐらいの保証金でこまかじやとしてる。

◆ それっぽくしゃや、次の店の権利金にもならねえ、絶対のんだらダメだぞ」って、おれ、おやじに言ってるんだ。世の中渡っていくのは、いろいろ大変だね。

ひとこと通信



ほしいけれど、自分の時間もほしい……。まだモヤモヤしています。(名古屋 麻里)

◆ コツコツと、このような楽しくてバラエティに豊かな誌を発行しつづけておられることに、心から感服しつづ、味わい深く読ませていただいています。

◆ 私の方は理想にもえて、期待しつづ、あらたな人生のつもりで、今春出発しましたが、既に絶望的な心境であります。

◆ 度々なのですが、引越しました。競売で売りに出た家を、銀行の紹介で購入しました。交

◆ 子どもも3才をすぎて多少ゆとりも出てきたこのごろですが、今まで身動きできず、職場と家の往復だった日々の反動が出てきつつあります。経済的自立も

◆ 上げろしはそうきつくない。残業もしてね。借金を返すために、しゃにむに働いたね。働いてるとね、次第に体が慣れてくるもんだね。おれ、ふつと気が

◆ あね、おれ見るとね、前やっていたような仲間から、なかなか抜けられないヤツっているね。数は少いけど、おれ今二二歳だろう、おれのタメ(同年)でまだやっていると知って

◆ おやじとは時々一緒に飲んでる。おやじの床屋の店がね、立ち退きを要求されてるんだ。地主の野郎、五〇〇万ぐらいの保証金でこまかじやとしてる。

◆ それっぽくしゃや、次の店の権利金にもならねえ、絶対のんだらダメだぞ」って、おれ、おやじに言ってるんだ。世の中渡っていくのは、いろいろ大変だね。

定時制高校 夜話 佐々木賢 (45)



族を止めるのは、だいたい年齢だね。バイクから下りて四輪車に乗るころが潮時だ。だけどいろいろツケはまわってやる。「この頃、つき合い悪いじゃねえか」と嘆かれられてね。そういう時はバックレなくっちゃならない。居場所を変えなきゃだ。それで、おれ、前の学校止めてこの定時制に来たわけね。

◆ 何だかんで三〇〇万かかった。車自体は一五〇万ぐらいだけどエンジン取り替えたり、色を塗り変えたり、それに一度タクシー相手にシコッてね。相手の車修理は保険でやったけど、自分の車には四〇万かかった。自分

◆ 何だかんで三〇〇万かかった。車自体は一五〇万ぐらいだけどエンジン取り替えたり、色を塗り変えたり、それに一度タクシー相手にシコッてね。相手の車修理は保険でやったけど、自分の車には四〇万かかった。自分

◆ 何だかんで三〇〇万かかった。車自体は一五〇万ぐらいだけどエンジン取り替えたり、色を塗り変えたり、それに一度タクシー相手にシコッてね。相手の車修理は保険でやったけど、自分の車には四〇万かかった。自分



東南アジア (2) 阿部正子

バンコクから南へ夜行列車で一晩、そして船に乗りかえて昼頃コサムイに着く。旅行書にはまだ「秘境」と書かれるヤシの島だ。Tシャツに半ズボン、ザックを担いだ欧米の若者が多い。マンガの山田君そっくりの客引きのお兄さんが案内してくれ、バンガローは、島の中でも一番シブい所、ほとんどのヤシの庵といったところ、一泊270円であった。中央のあずま屋がレストランで、泊り客がそこで飲み食いする分が宿のもうけとなる。海で獲れたばかりのエビやカニなどいろいろに料理してもらってさんざん食べて、親子三人で二千円ほど。

朝は小型発電機のごとゴトいう音で始まる。ニワトリや猫がほつき歩き、農家の庭先に下宿しているようなどかな所だ。眼前にはすき通った波一つない海、白い砂浜、時折りヤシの葉がパサッと落ちる音以外静寂の別天地である。

そこへ、ある朝一人の日本人が到着した。白いTシャツとベルト付きズボン、黒皮靴、肩にくたびれた黒いビニールのショルダーバッグと、まぎれもない「オジサン」である。

「東京からですか、僕も東京からです。ここへ来たなら新鮮な魚介類が食えるって聞いたもんで」と取りだしたのは、JICC出版局発行別冊宝島の旅行案内。へえ、こんなオジサンもこの本を見てくるのお!

自分がオバサンであることをすっかり忘れていた私は、オジサンが私と同じ本を持って来たことに少々傷つく。

この人、突然日本が嫌になつて来たのかなあ、会社クビになつたとか、サラ金で夜逃げとか、それともケイサツの人……?

このいささか場ちがいなオジサンの正体はじきに割れた。「僕はついたらばかりで疲れていて一眠りします。じゃあ」とオジサンが自分のバンガローへ引きあげた直後のことである。亭主がケタケタ笑っている。「オジサン、今あそこから女が入つていったよ」へえ、着いてすぐ海にも入らずに朝食も食わずに……ナルホド、新鮮な魚介類ねえ、JICCの本もこんな使い方があつたのかと大笑い。絶対に買春の案内の書いてない旅行書をもつてくるとは、ニクイというくらいというのか。しかしその割にはオジサンは結構派手に朝と晩一日二人の女を呼んでもらつていた。夕食の時など女の子を横で待たせて一人で食事してたりする。オジサンはごきげんで離れた席の私達にその日かけたピーチの話などする。「こんなハンモック買わされちゃいましたよ。二千円だったけどちよつと高かったかなあ」見ると私に前どころか二百円買った代物。私はあきれ一方、この様子じゃ女の子もネギつたりしてないようだと変な安心。

その間、女の子はいかにも嫌そうな顔で雑誌をめくっている。他の外人客も何人もいる前であたまれない気分なだろう。前におかれたジュースにも手をつけていないのだが、オジサンはそんなことは一向に気づかないらしい。

相手が露骨な嫌悪をみせられながらの性というのは何てみすばらしいのだろうか。それはこの大らかな自然にはそぐわない。せめて女の子を呼ぶんらもう少しシヤレたバンガローに泊まればいいのに。

欧米の男たちはこの島へカッ

ブルでやつてくる。恐らくバンコクで一ヶ月くらいと契約して連れてくるのだろう。何人か友達同志で来ている場合だと一緒に女を探したのか女達も知りあいであったりする。欧米人はどちらかというと浅黒い精悍な顔立ちの女を好むようだ。女達は陽気、列車の中などワイワイガヤガヤ。通路には彼女達のバッグならぬビニールの買物かごがズラリと並び、中にはポットやお弁当箱などが入つていて遠足か行商かといった趣き。

行きの車中、急にスコルが降り出し窓を閉めるのを手こずつていたら、遠くから気づいた女が連れの大男を派遣してくれ、「あなたちよつと手伝つてあげなさいよ」というところか。私がありがとうと会釈すると、アハハと笑つた。

旅の間、彼女達は男のパートナリとして過す。いわゆる現地妻であり通訳兼ガイド兼恋人である。コサムイを發つ日、あの子二人を誘つて娘も連れて、酔いのか勢いでホンベいの売春街を見学に行った。

タクシーがズラリと客待ちしている。一画を曲がったとたん、まはゆい光景が展がった。大通りをはさんで二百mほどの両側にズラリと間口一間ほどの店が並び、その前にワンピースやサリ姿の女達が立っている。呼びよせも媚もななく、ただ立って男達の視線にさらされている。色とりどりの美しい人形が並んでいるようだ。

通りを埋めた若い男達は、その場で女と交渉してカーテンのかけに消える。といつても何しろ窓はあけ放し、どこも煙々と電気が灯り、二段ベッド式になってるのでカーテンの脇から丸見えだ。先ほどから同行の日本人の女の子にさわつたりしていたエッチな御車は、馬車を止めて俺たちも行ってこよう、

10分で済むから、なんて亭主をさかに誘う。私達は馬車にのつたまま端から端まで二往復して見学。御車がこの辺は〇〇地方、この辺は〇〇地方出身と説明する。ひとまはゆい光景が展がった。大通りをはさんで二百mほどの両側にズラリと間口一間ほどの店が並び、その前にワンピースやサリ姿の女達が立っている。呼びよせも媚もななく、ただ立って男達の視線にさらされている。色とりどりの美しい人形が並んでいるようだ。

通りを埋めた若い男達は、その場で女と交渉してカーテンのかけに消える。といつても何しろ窓はあけ放し、どこも煙々と電気が灯り、二段ベッド式になってるのでカーテンの脇から丸見えだ。先ほどから同行の日本人の女の子にさわつたりしていたエッチな御車は、馬車を止めて俺たちも行ってこよう、

「キミは仕事にヤリガイを感じているか?」……今就職情報誌に「ヤリガイ」は殺し文句だ。

この本の著者は、出版社、大工、工員、血洗い、事務員など多彩な職歴の持主だが、彼によれば「46年間生きてきて、そのうち、いつどこで現われ、どのように働くべきかを他人から命令されて働いてきた時が最も非生産的で、最も非創造的であったことは絶対の確信をもつて言える」という。

この著者のみならず、この30年の間に、USAの労働観、学歴観は大きく変つてきた。

50年代には、男はその生涯を企業目標追求と家族の扶養に捧げて働くのがふつとと考えられていた。又、良い就職は高学歴の人にのみ開かれていたと考えられ、60年代から70年代にかけて新たに建設された何百といふ大学に若者が殺到した。

しかし、その結果、大卒者の80%が、以前は高卒以下の者がしていた仕事に就くようになった。

それよりも、金、地位、出世という伝統的価値が、もはや人生にとって支配的なものではなくなり、考える人々が増大し、それに代つて、余暇の方がより大切だと考えられるようになった。

この本では、一年の半分は普通に働くが、残りの半分は海辺でスキューバダイビングなどして過ごす人と、フレクスタイム、パートタイム、ジョブシエリング、在宅労働など、さまざまなフリーワーカーとのインタビューを基に、在来型の9時・5時労働が決して唯一の労働のあり方ではありえなくなつてきたことが説かれていく。

そのうちの一人は、伝統的なキャリア・カウンセラーの質問に答えて、こう言つた。

「あなたの欲しいやりの歴の人のみに開かれていて、ええ、60年代から70年代にかけて新たに建設された何百といふ大学に若者が殺到した。しかし、その結果、大卒者の80%が、以前は高卒以下の者がしていた仕事に就くようになった。」

彼女に更に、返す刀で多くの

「男も女も4時間労働」論を批判し、はくも負けじと、同誌1月号に反論を書いているのだが、その辺のやりとりの詳細は同誌をこまめに読んでほしい。ここでは、その裏はなしたくないものを披瀝しておきたい。

数年前、加納さんとぼくは、仕事のヤリガイをめぐって私信を交換したことがある。彼女は「新地平」誌11月号で、加納実紀代さんは「社社社会からの総撤退」論を提唱している。

今回の新地平誌上の論争も、その伏線の延長上にあるわけだが、この本の中でも、実はその点は曖昧なまま残されている。つまり、「仕事がつまらないから、フルタイムより短くする」として、フルタイムより短くする仕事は面白くなるから、その「うる」のか、どちらともいえないところがある。両方の立場が紹介されているのだから、もちろんその辺は、どちらかに決めなくてはならない、というわけでもないから、かまわぬのだけれど、そのシレンマに著者自身、気がついていないかどうかも不明なので、そこがやや物足りないところである。

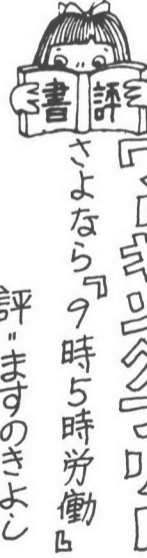
とは言え、労働のありようや生き方について、この本のようにやわらかな見方を示すものが広がることは、歓迎すべきことだ。たとえこの本が「中流階級」の人しか扱っていないという限界を持つていてもいい。

もうひとつの問題は、USAではある程度の広がりを持ち、そうなるような発想が、日本でもどこまで市民権を持ちうるか、

「公娼」はともかく、私生活に「公娼」は聞いていたもの、私はかなりショックを受けた。ヤリといふ行為をこまめにシブブルにアケスけに見せられた時、その粗野さ、荒々しさ、10分/1にたじろぐ。全く即物的な世界で何の虚飾も卑穢なものもない。ある種の必死さ、荒涼としたキビシサのようなものさを感じられる。これがまぎれもない男の性の一つの現実なのだ。この粗野さを一方的に引き受けさせられることが、「苦界」という意味なのだろうか。

女にとって、性において粗野な男は耐えがたいものだ。男には最大限、その粗野さを克服する必要がある。

自分からヤルのでなく、二人でヤルのでなく、ヤラせてあげる性には媚がある。そしてそれはとても卑穢だ。おそらく、オジサン達がアジアの買春ツアーで見せる団体、性の貧困は、こうして結婚前から準備された卑穢な家庭内売春の延長にすぎないのだから。



J・アップルガス著 ワイキングがス著

「男も女も4時間労働」論を批判し、はくも負けじと、同誌1月号に反論を書いているのだが、その辺のやりとりの詳細は同誌をこまめに読んでほしい。ここでは、その裏はなしたくないものを披瀝しておきたい。

数年前、加納さんとぼくは、仕事のヤリガイをめぐって私信を交換したことがある。彼女は「新地平」誌11月号で、加納実紀代さんは「社社社会からの総撤退」論を提唱している。

今回の新地平誌上の論争も、その伏線の延長上にあるわけだが、この本の中でも、実はその点は曖昧なまま残されている。つまり、「仕事がつまらないから、フルタイムより短くする」として、フルタイムより短くする仕事は面白くなるから、その「うる」のか、どちらともいえないところがある。両方の立場が紹介されているのだから、もちろんその辺は、どちらかに決めなくてはならない、というわけでもないから、かまわぬのだけれど、そのシレンマに著者自身、気がついていないかどうかも不明なので、そこがやや物足りないところである。

とは言え、労働のありようや生き方について、この本のようにやわらかな見方を示すものが広がることは、歓迎すべきことだ。たとえこの本が「中流階級」の人しか扱っていないという限界を持つていてもいい。

もうひとつの問題は、USAではある程度の広がりを持ち、そうなるような発想が、日本でもどこまで市民権を持ちうるか、



新鮮魚介類

「男も女も4時間労働」論を批判し、はくも負けじと、同誌1月号に反論を書いているのだが、その辺のやりとりの詳細は同誌をこまめに読んでほしい。ここでは、その裏はなしたくないものを披瀝しておきたい。

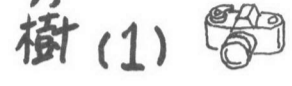
数年前、加納さんとぼくは、仕事のヤリガイをめぐって私信を交換したことがある。彼女は「新地平」誌11月号で、加納実紀代さんは「社社社会からの総撤退」論を提唱している。

今回の新地平誌上の論争も、その伏線の延長上にあるわけだが、この本の中でも、実はその点は曖昧なまま残されている。つまり、「仕事がつまらないから、フルタイムより短くする」として、フルタイムより短くする仕事は面白くなるから、その「うる」のか、どちらともいえないところがある。両方の立場が紹介されているのだから、もちろんその辺は、どちらかに決めなくてはならない、というわけでもないから、かまわぬのだけれど、そのシレンマに著者自身、気がついていないかどうかも不明なので、そこがやや物足りないところである。

とは言え、労働のありようや生き方について、この本のようにやわらかな見方を示すものが広がることは、歓迎すべきことだ。たとえこの本が「中流階級」の人しか扱っていないという限界を持つていてもいい。

もうひとつの問題は、USAではある程度の広がりを持ち、そうなるような発想が、日本でもどこまで市民権を持ちうるか、

欧米旅行 印象記(1) 相原秀樹



昨年8月末から11月末までの約3ヶ月間、アメリカ・ヨーロッパを駆け足で旅行してきた。妻と二人、背中に各々のリュックを背負ったの貧乏旅行であったが、やはり旅の距離があるだけに二人で総額にして二百数十万(日本の家賃等込み)は、どうしてもかかってしまった。周囲からはゼイタクだとかいろいろ言われてはいるが、二人の関係の中でその時点の選択としてはギリギリのものであったように思う。今はこのまいた種を是が非でも育てるべく努力するのみというところであろうか。

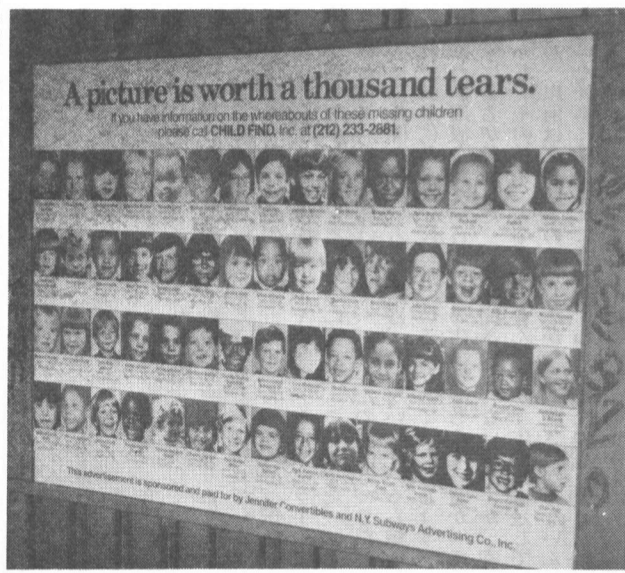
今だ旅行での体験を客観的に把握する段階にはほど遠いので、印象記の域をでないと思われ、少しチャレンジングに提示してみよう。現在の世界旅行してもその話題では10分もたない時代なのだから。

アメリカでは、バスの待合室、地下鉄の駅などの人の往来の激しいところをよく見られたものに、誘拐された子供あるいは大人の手配写真がある。州ごとの警察が分立しているので連邦警察たるFBIが解決に乗り出し、啓蒙的な教材(こんな人に声をかけられたらどう対処するかといった)も学校などを中心に行なわれているようであった。又、学校が終わった後、子供達は自分で家まで帰るのではなく、親が自動車で行くこと常識のようだ。旅行者の実感として、交通機関を利用している時など体が他人とぶつかった時相手は必ず「スキューズミー」

りにも頻繁なもので、これは相手などのような攻撃をかけるかわからない恐れを含んだ防衛的側面が強いように思う。(東京での人々の態度はそれにしても何だ?)。又、拳銃も日本ではスポーツ店のようだが、1丁1万円で売っている。各家庭に平均2丁はあるそう。つまり、つづめて言えば、本多勝一氏が『アメリカ合衆国』の中で展開しているように、アメリカはまさしく暴力、それも直接的な暴力を基礎とした社会であると言えよう。

しかし、暴力的であるということの理由は、よく言われるように人種・民族のつば(一部白人による一国内における他人種・民族の植民地的収奪と読める)による緊張だけでなく、レーガン後の政策、そしてその背後にあるアメリカ資本主義の危機がもたらしている面も大きいように思われる。

例えば、サンフランシスコの近くオークランド(ブラック・パサール)の本部のある所?にあるフェミニスト・ヘルズセンターでは最近よくキリスト教系のある団体がいがやがせに石を投げつけて窓ガラスを割ったり、爆弾をしかけようとする。そして実際にこのグループのロスセンターは爆破されたという。このグループはフェミニズムの志向を持つ人達が出資し、一九七二年に設立された墮胎の民間受け機関で、州政府から援助金を獲得しながら出版を望まれているのだが(日本人でもこのカウンセラーと意識疎通できれば利用できる)。レーガン自身も出して「中絶の不便」



の疑問。②に関しては、南アの客観的状况をおきた上で取り組まないこともあってか、アメリカの対南ア政策を補充する以上のものではないのではないか、つまり、南アの体制が将来変化した時(するだろう)——アルバート・ヘイト後の保険としてANC(南アの黒人側)との回路を保つ機能は果たさないと、又、「アメリカ黒人の味方」というデモンストレーションを通じて国内的には、福祉政策の削減により苦況を強いられる黒人の意識を国家に吸収する以上の機能は果たさないだろう。③については、経済封鎖まで行なっている現政権と正面からの対峙を避けている。

道徳」を宣伝し、又共和党と一部キリスト教会(モラルマジョリティー、バプテスト系)が墮胎絶対反対を主張し伝統的復興をもくろむ運動の高揚という構造の中でこういう事件が多発しているように思われる。ニューヨークと並んでカリフォルニアはアメリカではかなり革新的運動が行なわれている地域で、他の州は革新的運動すらないのだが。さて、それでは、このように暴力による国内統合・再編を進めつつあるアメリカ社会の動向に対して有効な攻撃の陣型を今のところ創り出していない民主党政権をめぐり、いろいろな考えを私達が会い、いろいろ考えを述べた。また、アメリカ国家への信頼の強さ、又その枠組を超えて想像力が広がっていかぬことではないだろうか。民主党政権の援助で平和運動を行なっているグループ(カリフォルニア・ピース・リソニス・センター・サウスカロライナ州)のこの数年の目標は、①同州の核凍結、②南アへの経済封鎖③ニカラグアへのツアーによる経験交流である。

暴力的であるという理由、これは、暴力による国内統合・再編を進めつつあるアメリカ社会の動向に対して有効な攻撃の陣型を今のところ創り出していない民主党政権をめぐり、いろいろな考えを私達が会い、いろいろ考えを述べた。また、アメリカ国家への信頼の強さ、又その枠組を超えて想像力が広がっていかぬことではないだろうか。民主党政権の援助で平和運動を行なっているグループ(カリフォルニア・ピース・リソニス・センター・サウスカロライナ州)のこの数年の目標は、①同州の核凍結、②南アへの経済封鎖③ニカラグアへのツアーによる経験交流である。

無実の訴え

土田・日石ピース缶冤罪事件「被告」 (46) = 毛皮とスッポ料理 = 前林則子

「書く」ということは? 警察調べでは「否認しているはお前一人だよ。否認するんだら裁判所へ上申書を書いて。それ位書いてやるだろうよ」と上申書を書くことを強制されました。でも調べで「私は犯人ではありません」と書けば、

の疑念。②に関しては、南アの客観的状况をおきた上で取り組まないこともあってか、アメリカの対南ア政策を補充する以上のものではないのではないか、つまり、南アの体制が将来変化した時(するだろう)——アルバート・ヘイト後の保険としてANC(南アの黒人側)との回路を保つ機能は果たさないと、又、「アメリカ黒人の味方」というデモンストレーションを通じて国内的には、福祉政策の削減により苦況を強いられる黒人の意識を国家に吸収する以上の機能は果たさないだろう。③については、経済封鎖まで行なっている現政権と正面からの対峙を避けている。

どのような目線にありか今までの調べの中で理解できませんでした。私は拒否しました。しかし取調官は執拗に「否認するんだら否認の上申書を裁判所に提出しろよ」というので、私は仕方なしに「上申書」で「上申書」と書くの?と質問したところ、M巡査が「上申書」と書き始めました。彼は「上申書」とし「もし前林が爆破犯でなかったならば、私は警察を辞め、勝手に自殺をします」という内容のことを書き、最後に「司法警察員M」と署名した。指に墨を黒々とつけ「こうやって捺印するんだよ。よく見とけ」と言いつつ、「いいか上申書」として、「いいか上申書」とし「もし前林が犯人じゃなかったら首つり自殺するつもりよ。その位俺は命をかける調べるやうなセリフを吐き、そばにいたK警部、W警部補も「そうだ。M巡査の言う通りだ。俺達もM巡査

の疑念。②に関しては、南アの客観的状况をおきた上で取り組まないこともあってか、アメリカの対南ア政策を補充する以上のものではないのではないか、つまり、南アの体制が将来変化した時(するだろう)——アルバート・ヘイト後の保険としてANC(南アの黒人側)との回路を保つ機能は果たさないと、又、「アメリカ黒人の味方」というデモンストレーションを通じて国内的には、福祉政策の削減により苦況を強いられる黒人の意識を国家に吸収する以上の機能は果たさないだろう。③については、経済封鎖まで行なっている現政権と正面からの対峙を避けている。

編集後記

世の中には、底知れぬ深みを感ぜさせる人っているんですね。本紙と同じ年に創刊されたミニコミ「草の根通信」の松下竜一さんがその人。今まで一度も購読料の請求をしたことがなく、「積極的に購読料やカンパが届かなかたならば、その通信の使命は終わっている」という考え方に立つて、「草の根通信」も、赤字になったら即発行停止のつもりだそう。そして現在発行

ねがいしたいと思っています。 ①本紙の記事の何%くらいを読んでますか?それは主に、どんな記事ですか? ②本紙もこの4月には一五〇号になる予定で、ケンさんと前林さんの連載もあと数回で完結しますので、ここで編集のやり方、企画を新工夫したいと思っています。アイデアを下さい。 ③回答はハガキでも振替用紙の裏でも結構です。3月中旬までにお送り頂けた分を集計し、4月号に、何らかの形で報告したいと思っています。

3月号 (No.149)

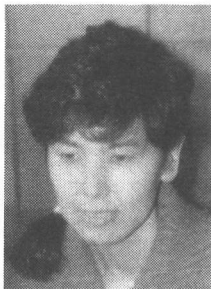
1986年3月10日 (毎月10日発行)
1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話(03)385-2293
郵便振替 東京 4-51709



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。
◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。



お好み対談 (5)



「アリババ」発行人・鬼武やよい
「三三三不倫講座」著者・炭谷みちよ

「別になかった。」
「子育てが好きなの？」
「特に。」
「じゃあ、夫が子育てをやった？」
「そうね。料理は私が上手。でも、凄く忙しい仕事だから、これ手伝ってと言えはしてくれりゃいいんだけど、家族で家事分担するわけじゃないの。夫は、女の人には家に居る方がいいって人なの。」
「フーン (内心はユルセンと思ってる)。」
「その辺のことはヒロイロがあつたけど、今、想うと『やりたい事が何か自分で判つてない』から家に居なさいって彼は言つてたのね。」

「強そうなお嬢さま(笑)でも、子育て中は、ひとりではシンドイでしょ? マタニティブルーとかさ」
「結婚したらそれまでの友人関係が切れちゃって、ひとりでは映画観て、帰る電車の空しいこと。友だち欲しかった...でも、クラ

「お嬢さま路線なんだ(笑)」
「東京の人と結婚して、大阪から来た頃、友だちひとりも居なかったの。待ち合せがしてみたくてね(笑)」
「私もそういうのあつたわ。結婚したらそれまでの友人関係が切れちゃって、ひとりでは映画観て、帰る電車の空しいこと。友だち欲しかった...でも、クラ

「別に。なかった。」
「子育てが好きなの？」
「特に。」
「じゃあ、夫が子育てをやった？」
「そうね。料理は私が上手。でも、凄く忙しい仕事だから、これ手伝ってと言えはしてくれりゃいいんだけど、家族で家事分担するわけじゃないの。夫は、女の人には家に居る方がいいって人なの。」
「フーン (内心はユルセンと思ってる)。」
「その辺のことはヒロイロがあつたけど、今、想うと『やりたい事が何か自分で判つてない』から家に居なさいって彼は言つてたのね。」

「私、主婦の落ちこぼれだから。」
「自分で落ちこぼれたんでは？」
「黙ってこぼされる人とは思えないワ」
「どこへ行ってもそうなの。唯、開き直りが早いから。」
「三三三のおもしろさって、あなたに思ってたのと、あなたとは違うのねえ。怨念がないのね。フーン。」

「お仕事は？」
「主婦ですわ、やっぱり」
「主婦を売りにして？」
「そう、ラクだから。この年になると、フルタイムで働く元気がうせて。」
「ギンツマしてるという」
「私、今年、『三三三不倫講座』をやろうと思うの。」
「『三三三不倫講座』って、どうして？」
「古風なね、遊びと割りきれない。それに、人を裏切つて平気でいられる感覚が嫌ね。」
「裏切りねえ。私は、エロとかとときめきつて一夫一婦制の中では枯れ果てるものだって思うの。第一、一人の男としかやつてはイケナイ、って倫理感なんて、私の知らない所で、私に相談なく決めたもんじゃない。」
「エロスや制度を気にしたことないわね。ときめかないから上がつていった。」

「女にしろくのが惜しかったですよ。」
父が自慢している。私は、水泳で頭角をあらわしていた。全国で五指の中にいた。学内では、私にかなう男子がいなかった。それが中三になると、あつといふ間に抜き去られた。彼等は、雑魚のはずだった。「もう、かなわない」そう思った時、私は男から一歩へり下っていた。打ちのめされていた。

「他人のためのみ用意されていた私の性器は、今、やつと、私からのは、まるごと私のものだから私、今、はじめて、私自身のための人生を、作り始めている。」

結局のところ、なりゆきで、白衣を着せられたつれあいは、私と抱き合い、いっしょにいきむはめになっていた。
「It's a girl, Baby girl!」
「...ああ、女の子だ。がっかり。もうヤンになった。」
「どうしよう? 情けなく、つれあいを見上げた。その晩は、やつとひとり出したものも、見る気もせず、一荷おろした開放感と、しつけ気分、食べて、寝た。私が妊娠、出産など、悪夢であつて欲しかった。それは、私が女であることをつきつけられる、この上なく格好の悪いものだった。結婚して五年、異国での生活、つれあいが学生だった等を理由に妊娠は避けてきた。子供は嫌いだ。それに、なぜ、この私が、人前で排泄作業をせねばならぬのか?」
同じ頃、友人の奥方達も、次々と出産していた。当地では、「ラマーズ法」などとのことわ

「強そうなお嬢さま(笑)でも、子育て中は、ひとりではシンドイでしょ? マタニティブルーとかさ」
「結婚したらそれまでの友人関係が切れちゃって、ひとりでは映画観て、帰る電車の空しいこと。友だち欲しかった...でも、クラ

「お仕事は？」
「主婦ですわ、やっぱり」
「主婦を売りにして？」
「そう、ラクだから。この年になると、フルタイムで働く元気がうせて。」
「ギンツマしてるという」
「私、今年、『三三三不倫講座』をやろうと思うの。」
「『三三三不倫講座』って、どうして？」
「古風なね、遊びと割りきれない。それに、人を裏切つて平気でいられる感覚が嫌ね。」
「裏切りねえ。私は、エロとかとときめきつて一夫一婦制の中では枯れ果てるものだって思うの。第一、一人の男としかやつてはイケナイ、って倫理感なんて、私の知らない所で、私に相談なく決めたもんじゃない。」
「エロスや制度を気にしたことないわね。ときめかないから上がつていった。」

「女にしろくのが惜しかったですよ。」
父が自慢している。私は、水泳で頭角をあらわしていた。全国で五指の中にいた。学内では、私にかなう男子がいなかった。それが中三になると、あつといふ間に抜き去られた。彼等は、雑魚のはずだった。「もう、かなわない」そう思った時、私は男から一歩へり下っていた。打ちのめされていた。

「他人のためのみ用意されていた私の性器は、今、やつと、私からのは、まるごと私のものだから私、今、はじめて、私自身のための人生を、作り始めている。」

「他人のためのみ用意されていた私の性器は、今、やつと、私からのは、まるごと私のものだから私、今、はじめて、私自身のための人生を、作り始めている。」

「お嬢さま路線なんだ(笑)」
「東京の人と結婚して、大阪から来た頃、友だちひとりも居なかったの。待ち合せがしてみたくてね(笑)」
「私もそういうのあつたわ。結婚したらそれまでの友人関係が切れちゃって、ひとりでは映画観て、帰る電車の空しいこと。友だち欲しかった...でも、クラ

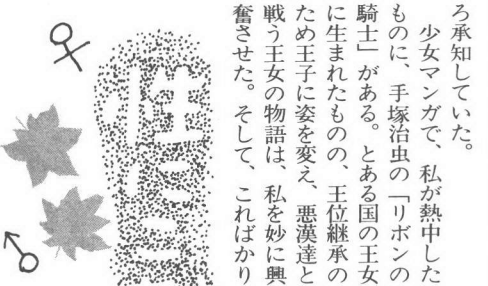
「お仕事は？」
「主婦ですわ、やっぱり」
「主婦を売りにして？」
「そう、ラクだから。この年になると、フルタイムで働く元気がうせて。」
「ギンツマしてるという」
「私、今年、『三三三不倫講座』をやろうと思うの。」
「『三三三不倫講座』って、どうして？」
「古風なね、遊びと割りきれない。それに、人を裏切つて平気でいられる感覚が嫌ね。」
「裏切りねえ。私は、エロとかとときめきつて一夫一婦制の中では枯れ果てるものだって思うの。第一、一人の男としかやつてはイケナイ、って倫理感なんて、私の知らない所で、私に相談なく決めたもんじゃない。」
「エロスや制度を気にしたことないわね。ときめかないから上がつていった。」

「女にしろくのが惜しかったですよ。」
父が自慢している。私は、水泳で頭角をあらわしていた。全国で五指の中にいた。学内では、私にかなう男子がいなかった。それが中三になると、あつといふ間に抜き去られた。彼等は、雑魚のはずだった。「もう、かなわない」そう思った時、私は男から一歩へり下っていた。打ちのめされていた。

「他人のためのみ用意されていた私の性器は、今、やつと、私からのは、まるごと私のものだから私、今、はじめて、私自身のための人生を、作り始めている。」

「他人のためのみ用意されていた私の性器は、今、やつと、私からのは、まるごと私のものだから私、今、はじめて、私自身のための人生を、作り始めている。」

「他人のためのみ用意されていた私の性器は、今、やつと、私からのは、まるごと私のものだから私、今、はじめて、私自身のための人生を、作り始めている。」



林文求子

「お仕事は？」
「主婦ですわ、やっぱり」
「主婦を売りにして？」
「そう、ラクだから。この年になると、フルタイムで働く元気がうせて。」
「ギンツマしてるという」
「私、今年、『三三三不倫講座』をやろうと思うの。」
「『三三三不倫講座』って、どうして？」
「古風なね、遊びと割りきれない。それに、人を裏切つて平気でいられる感覚が嫌ね。」
「裏切りねえ。私は、エロとかとときめきつて一夫一婦制の中では枯れ果てるものだって思うの。第一、一人の男としかやつてはイケナイ、って倫理感なんて、私の知らない所で、私に相談なく決めたもんじゃない。」
「エロスや制度を気にしたことないわね。ときめかないから上がつていった。」

「アリババ」有妻妻
「三三三不倫講座」著者・炭谷みちよ
「お嬢さま路線なんだ(笑)」
「東京の人と結婚して、大阪から来た頃、友だちひとりも居なかったの。待ち合せがしてみたくてね(笑)」
「私もそういうのあつたわ。結婚したらそれまでの友人関係が切れちゃって、ひとりでは映画観て、帰る電車の空しいこと。友だち欲しかった...でも、クラ

現代職業カタログ 9回

あみもの教室

遠藤和枝

①ひとに教えられるようになるまでに、どれくらいかかりますか。

ひとにあみものを教えるためには、一応資格をとった方が良いでしょう。資格をとるには最低3年くらいかかります。

何のための資格かといいますが、生徒募集をするときや、看板に公認講師と書くためと、自分に自信をつけるためです。

資格がなくて教えるにしても、誰れからしかられるわけではないのですが、自分に資格がないと生徒にお免状が上げられないのです。自分が家元(?)になつてしまえば、自分でお免状を作つて、生徒に上げれば良いのですが、大きな団体のお免状の方が有難いと思うのです。

②自分のセーターをあめるまでにどれくらいかかりますか。(習う期間)

手あみセーターをあむのに、あみもの教室に通うなんていうことは、ほんとうは必要ないことだと思ひます。こんなことをいうと、私の商売は成り立たないのですが、私は機械あみの学校には行きませんが、手あみは小学生のときに、友達から教わつてくつしたをあんで以来、ほとんど独習です。友達が友達に教えることで中学生のころにはセーターをあんでいました。友達やお姉さんやお母さんやおばさんなど、女から女へ技術が伝えられていたのです。

真四角のものをあんで、首の出る所と手の出る所をあけておけば、ベストになるし、それに袖をつければセーターです。フィッシャーマン・セーターというヨーロッパの漁師が着ていたセーターなど、船の上で男達があんでいたそうですが、形は単純なもので、裏あみと表

あみで模様を作り出しています。メリヤスあみを編むのに50gの毛糸玉一コが二時間くらいで編めれば一人前じゃないでしょうか。

私ははじめてあみ棒を持つ二人二時間の授業で、四回から六回くらいでセーターを一枚仕上げたのを目撃しています。勿論今回の教室までに、宿題をやつて来なければだめです。

③手あみと機械あみの違いは?

羊と人間が一語に生活をするようになった紀元前から手あみはあつたようです。羊の毛を刈つて、すいて糸につむぐという作業を考え出した人はすごいと思います。日本には絹や植物の繊維を使うことが多かったため、羊毛の歴史は新しいのです。

棒針を使ってあみものをするのはアメリカの宣教師で、北海道開拓団の人たちに明治のはじめ頃教えたらしいです。

だから北海道の人たちは、アメリカ式といつて、あみ糸を右手にかけて編む人が多いとか、左手に糸をかけるのはフランス式というようです。

昔タイギリスのエリザベス一世の時に、レースの手あみの下をはくのがはやつたそうです。それを編んでいたのは、貧しい女たちだったのですが、毎日毎妻が手あみをする姿を見て、夫である牧師のウィリアムリーが、くつ下あみ機を発明しました。これがあみ機のはじまりといわれています。

私も家庭用編み機を3台持つていて、作品の形や毛糸の質によつては、機械あみと手あみが一日中ジャージャーと機械を動かしているのと技術やの夫が興味深そうにのぞき込んで、手でキヤリジを動かさないで、自動で

ふんわりしたやわらかなものがお店にたくさん出まわるようになります。

④どれくらい生徒がきますか。

男もきますか。

私は週に五日間を教室の時間にあてています。一つの教室で一回に二時間半教えます。午前午後、夜と三回教えられるのですが、たいてい二つの組合わせです。一つの教室に来る人数は10人前後で、15人もなると、一人では教えられるので、助手を使います。残念ながら男の生徒は、高校のクラブに教えるに行つてるのでそこに一人いるだけです。「男の編み物教室」ということでだれかが企画して下さいれば良いのですが、そうすれば手をとつて教えて差上げます。

⑤夏にはひまになりませんか。

あみ物が好きですから、あんでる時間というのは、仕事をしながら、という気にはあまりありません。きれいな糸を眼の前において、何を編もうかと考えている時間が好きです。

感情をむき出す子供に対して、保母を人間として認める気持ちで、どういふことを意味するのだろうか。

一人の自由な人間として、保母教師という立場を越えた生身の人間として、子供あるいは親と向かい合う時、いったい何が起こりうるだろう。これらの疑問が、私の中で渦まいて、七年近く前、民間保育園からY市に採用され初めてO保育園に配属された私は、預ける者として、保母としてのではなく生身の人間として子供と親にかかわつていくことの中から、状況を打開する道を見つけて出そうとしていた。

そして七年近くの間に体験した出来事——よい保育といふ一つの枠をはめないと自分判断できない保母の存在。逆に、保母が個性を認めないが、互いに生かし合うことが出来ず、起こるトラブルの数々。子供を正面から受けとめようとする親の存在。生身の人間として

ひき止めておかなければ、どの先生も苦勞しています。

夏に生徒が入ることはないの準備を夏にするのです。

⑥肩こりとかケケンショウ炎になりませんか。

私は肩こり慢性です。ときどきたまらなくなると、全体の先生の所に行きます。

機械あみの方が、肩がこります。眼もつかれるし、機械あみは毎日ではできません。

⑦あみ物はという点が良いと思ひますか。

人にもものを教える仕事は、停年がなくて、体力もあまりいらななし、自宅でもできるし、年をとつてもできるところが良いと思ひます。

あみ物が好きですから、あんでる時間というのは、仕事をしながら、という気にはあまりありません。きれいな糸を眼の前において、何を編もうかと考えている時間が好きです。

感情をむき出す子供に対して、保母を人間として認める気持ちで、どういふことを意味するのだろうか。

一人の自由な人間として、保母教師という立場を越えた生身の人間として、子供あるいは親と向かい合う時、いったい何が起こりうるだろう。これらの疑問が、私の中で渦まいて、七年近く前、民間保育園からY市に採用され初めてO保育園に配属された私は、預ける者として、保母としてのではなく生身の人間として子供と親にかかわつていくことの中から、状況を打開する道を見つけて出そうとしていた。

もわからない子にイライラすることはある。そこを職業意識でぐーっと押さえるか、「いいかげんにして」となるか。彼女は職業意識が強い割に自分の感情を押さえられない人だ。そして一昨年、三才児を受け持っていた時、Kちゃんが食事

中おもしろいことを数回にわたって、(食事前トイレに行くよう促したにもかかわらず)そのおもしろい事実を認めないことから、すっかり頭にきたM保母、その子を裸にし(洋服をとりかえる必要もあつた)おしりをピンピンしている所へ、一度クラスで一番うるさい母親Tさんが自分の子供の通院のた



やべりのつどいを一泊合宿で企画しました。定員20人先着順です。お早めにお申込みを

日時 5月10日(土) 11日(日) 場所 昭和シェル石油健康保養所(熱海より10分、山側) 費用 温泉十二食付4000円(交通費、飲物別)

申込先 ますの

※なお、育時連の3月例会は、3月27日(木) 6時半、お茶の水ホール(蒲田駅10分) 出演 アバウト、トイ、パフ、デパートメントエール、ザレドウドウオリアーズ

主催 ORF実行委 (03・74・11286)

後援 大田勤労区民の会

前売り券 1100円、当日 1500円、(電話予約 03・768・3728)

●育時連・春の親睦合宿

「男も女も育児時間を連絡会」では、新しい出会いとおし

め途中で迎えに来て、現場をつぶさにみてしまったのである。保育現場を少し離れた外側からながめると首をかしげることが多い。実際、子供とのやりとりを体あたりでぶつかつていると、子供と自分の関係が見えなくなつてしまいがちだ。但し、それぞれの保母が、子供の接し方という教則本通り客観的に子供を判断し、他のどの保母からも○がつけられるような接

のルールを持ち出して理論上屈服さすのは簡単だが、決して実際の現場での解決にはならない。その保育のルールが幅をきかし、保母互いがチェックしあうという関係を通してはじめて現場での解決につながる。一人一人の人間の感性より、保育のルール(保育指針をはじめとする年令別めやす、カリキュラム等)を優先させるやり方は私が最も嫌いなやり方だ。その方法に陥る前に彼女の感性に訴えたかった。しかし、六年近く同僚として交際しながら彼女と私の関係性の中で、それは削り出せなかつたのだ。そして、それはTさんがKちゃんの母親を伴い園長室に現れたことで、新事態へと発展した。園長は変つたばかりだがM保母のすぐくさつた性格に気づいており、主任保母へ注意を促してはいた。そこでM保母の子供への接し方が問われたのである。「どんな場合でも保母が子供に手をのぞくことは保母の資格がない」と。彼女は園長に「言つても解つても解けない」と言つてほとんど弁解せず、謝罪する気もなく辞表を出したのである。彼女は

ただ自分としてはせいぜい「いっばい何をやつたんだらう」と考える時、心が塞ぐ。一人一人の保母が人間としてより豊かな心を持ち得るには、あまりにも我々をとりまく環境は重い。生産性の論理に貫かれた会社状況という洪水に子供を溺れさせないようにするには、子供を鍛えることが先決という言葉は妙に真実味を伴つて保母にせまってくる。そこを断ち切らない限り新局面は開けないと解つていながら、現実には押し潰されそうになる子供の姿は妙に自分の姿とも重なつてみえる。現実を押し返す力をせめて持つてほしいと願わずにはいられない。保育が労働として、子供が労働対象として存在してしまふことを規定しているともいえる。共に育つことを内実にもちながら、保育が主観を離れ客観性を獲得する課程で、共に育つというあり様からますます遠のいて行く。

新保育園

橋本紀子



し方を子供に試みる事が果しつて、人間と人間のつきあひ方だろうか、私は疑問に思つてい

M保母は、よいにつけ悪いにつけ体あたり保母だった。その悪い面での体あたり(彼女の)問題にしているスローテンポな子をなんとか自分の望む子供像へ追いたてようとする(しまふ)を問題にする時、保育

●交流圏基クラブ(仮称)募集

あそび専門のサークルがあつてもいいじゃないか、というわけで、会員募集。初心者でも手とり足とり教えます。交流会やつたり、ツアー企画したり、遠方の人とは「通信基」を打つたり、いろいろ楽しみたいですね。名称も「ゴシップクラブ」とか「のぞき趣味の会」とか、アイデアいっぱい。老若男女不問、乞連絡。よびかけ人代表 佐々木賢 ますのきよし

●「女と健康国際会議」を87年春にコスタリカで開催しようというので、私たちが資金作りの第一歩にバンダナ(大判ハンカチ。一枚700円、70円)を作りました。ぜひ買って下さい。『82優生保護法改悪阻止連絡会』 03・353・4474

4月号 (No. 150)

1986年4月10日 (毎月10日発行)
1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

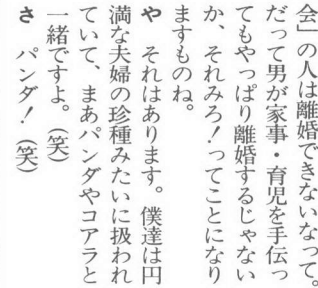
東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話 (03) 385-2293
郵便振替 東京 4-51709



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。
◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

お好み対談 (6)

男の子育てを考える会 山岡幹郎
いまシングルマザー 坂本良美



さ どうも突然指名いたしました。男の寺小屋での対談以来ですが、山岡さんの結婚観についてもう少しかかいたく……。坂本さんについては「交流」を読んである程度知っています。

でも子育ての会の内部では結婚を肯定も否定もしていないわけでもないんです。別に僕達の結婚が最高の形態だといっているわけではないのですが、よく誤解されます。何だか主婦をやっているやいなや、なんでもよく言われます。

私も最初引け目を感じました。仕事を持って、家事にも協力的な夫を見つけていけば、私も幸せになれたのに……。僕は子育ての会の人達から見れば落ちこぼれです。でも増野さん流に居直ってみると、落ちこぼれの母子家庭もなかなかハッピーなもんです。

僕もホントは一人で暮らしたい。あつ、これは書かないで下さいよ。(笑)

人間、どんな偉い人でも永久に生き続ける事は不可能で、オギャーと生まれた瞬間から、一歩一歩死に向って歩いている。だから老人の病人が若い世代に比べて多いのは当り前の事で、取り立てて「老人医療費が多過ぎる」なんてさかすか事はおかしい。にもかかわらず何かという老人医療費がやり玉に上げられ、「どうしたら減らす事が出来るか」という対策が色々考え出されていく。その一つに「長期入院による出費を少くしよう」という事があり、早期に退院させる為の受け皿として老人保健法に盛り込まれたのが、行政による在宅訪問看護事業である。三年程前から東京では区の衛生部等が窓口になりこの事業が始まった。定職を持たない私のような元保健婦や看護婦が狩り出されて非常勤でねたり老人を中心に仕事をしている。表向きは「老人が病院のベッドで一人さみしく死を迎えるのは気の毒

だ。自宅で家族に見守られて療養する事が望ましい。その為の援助を行政でやる」という事らしいが本音は多分「治療の結果が社会復帰につながらない老人患者に、なるべく無駄な医療費を使われたくない」という事だろう。「そんな罪深い仕事の片棒かつぎはゴメンだわ」と思いつながら、なんとなく断り切れずにする事と仕事を始めて見えておどろいた。担当している地域が下町と特別なのだろうか、意外にも厚生省のまろくろみとは違って、町の中には、ごく当り前に老人が住んでいて、病気で寝むと、元気で動ける方の老人が当然の事として看護人の役割を果している風景がいたる所にあつた。若い人々もそれなりにさり気なくまわりでフォローして、隣近所の協力体制もあって、実に自然に病人が家の中で暮らしていた。三年間に十六人の患者さ

さみしく死に云われた。Iさんにとっては、寝たきりの御主人がどれ程生きる支えになっていたのか思い知らされた。Hさんは、定年退職の日以来十年余、リユーマチで身体が動かなくなつた奥様の看病を、御自分の死の三週間前まで続けた。力尽きてはうようよにして近くの病院にかけ込んだ時には、癌が

してしまつた。それなのにHさんは苦しい息の下で、「色々お世話になりました。私が死んだ後はYさんが安心して暮らせる場所を探して上げて下さい。息子達には仕事があるから、負担をかけては可哀想だから、どうかよろしく」と頭を下げられた。私は何とお謝びをしたけれど、頭が上らなかつた。案の上であつた間にHさんは亡くなられてしまつた。悔いも悔いも取り返しつかないあやまちを犯してしまつた。でも最後の最後まで奥様の世話をしつつ70才まで生きて来たHさんは、満足なさいって人生を終えられたのか、とも知れないと勝手に思つて、また次の仕事をしているのだからあきれ。



下町おせわの嫁業

荒川区訪問看護婦 須田靖子

倒れてから六年間寝たきりの御主人を至れり尽せり世話をしてきた83才のIさんは、首の後に大きなコブを背負つて一人で頑張つていた。とうとうその御主人も亡くなつてしまつた後お悔やみに伺つると、「朝、目がさめるといつもの習慣で『さあおじいさんに朝ごはん食べさせなう』ととび起るのです」と

でもなぜキリスト教を否定してはいけぬのですか？ やキリスト教に限らず宗教というものは人間の悩みとか苦しみに対し答えを持つています。でも僕は答えを出すのに何も神を引っぱり出す必要はないと思つています。

さ ええ、きつと運命という言葉で置きかえてもいいのでしょ。うが……。ただ私の好みとして運命を受け入れる、というとは何か悲愴な感じがするんで、神が私の成長のために導いてくれていると考えるのです。

さ ええ、きつと運命という言葉で置きかえてもいいのでしょ。うが……。ただ私の好みとして運命を受け入れる、というとは何か悲愴な感じがするんで、神が私の成長のために導いてくれていると考えるのです。

脱サラ・脱主婦・脱学校 現代職業カタログ 10回

築地魚河岸 づま屋アルバイト組合 かかと 影土 優

「何もたつてんだこの野郎」
「早く行けよ、オウ」「ピーピー」
「プー」「ダダダ……」
朝6時、既に喧騒極めるカシ
場内である。マグロ4・5体積
んだ小車が重心低く行き交い、
荷を積み上げたターレットがけ
たたましくゴミを砕いていく。
その合間を自転車機械に縫い、
仕入れのトラックは車間5セン
チメートルで各茶屋前に重層駐
車されていく。それぞれの粒子
のブラウン運動が、間一髪のと
ころで敏活に機能していく緊張
感である。たまにそれを乱すよ
うなことがあると、たちまち四
方八方から罵声を浴びることに
至。当然喧嘩も絶えない。そん
なところで女性一人も含み、仲
間達でローテーションを組んで
続けたのが、一番私には楽しく、
しかも効率良く稼げたアルバイト
トであった。

仕事は刺身の妻つくり。前述
の配達の世界に身を投ずること
も少なくないが、基本的には大
根を通する長さに2・3分し、
それを機械にかけて妻を大量に
生産・梱包・出荷するのがノル
マである。で、時給は千円。朝
6時から普通は昼過ぎまで。休
日前や一昨年の好況時などは
夜9時半頃までぶっ通しで、さ
らにそのまま泊まり込んで深夜
2時半頃から作業再開なんて時
もあった。

労働環境は快適とは言えない。
空気は汚れ騒音に満ち、早朝出
勤や多量に使う水で特に冬は辛
い。やはり毎日では体がもたぬ
。そこで仲間数人で手分けする方
法をとった。何日何曜は何人と
確実に人を揃え、その自主管理
で店との信頼関係を保つ。いわ
ば手配師のようなことも私は受
けもったわけだ。

構成は主に学生。探険・登山・
自転車・ラグビー・歴史学等を
志向する者達、そして私のよう
に勝手の良い時集中的に稼いで
のんびり生活したり旅をしたり
とかいう者には、実に都合の良
いアルバイトの型である。ます
のさんの「男も女も4時間労働」
論のひとつの実践版になるやも
しぬ。

楽しく続けられた理由には、
仕事場の雰囲気・人間関係の良
さも大きい。至上の贅沢とも言
えるが、私は割りの良さより仕
事が楽しめたことだ。それは自ら
優先したかった。それは自らの
工夫ということもある。だが
職場である各茶屋同居の加工場
には管理職がないというところ、
そしてそこで働く気のいい男達
またその小気味良い協力関係や
はむむむなりズムの会話が飛
び交い、時には歌や酒もやりな
がらという雰囲気、何より私
にはピッタリだった。ほとんど
冗談で誘った大学入学生ホヤホ
の女の子は、男(しかも年配者
が多い)だらけの激烈な効率最
優先の世界で、むしろささやか
ながら逆ベクトルの刺激さをも
与えられたのではないかと感じ
るくらいに働きた。アルバイト
トでありながら次々とまかせ
られる仕事が増し、一日の段取
りを自らで判断、時には進言さ
えするようになる。要するに
精神的な疲れを感じないのだ。
そのうち技術的にも労働量的に
も自分達が店を支えているんだ
という自負の念さえ抱いた。実
際「ウチも世話してくれぬか」
という他数店からの照会を断る
のに苦労した程だ。「アルバイト
ト組合」と銘打った所以である。
しかし、良い事づくめにはや
はりいかぬ。残念ながら「組合

の圧力は自分達の思い上がり
よそに、その余波は会社店に
対してではなく、年配の労働者
に確実に影響していたのだ。
「君らのやっていることは結局
弱労働者の締め出し構造じゃな
いか」と最初机上の批判をぶつ
た学生は相手でなかったが、喧
嘩をきっかけに本質は合理化さ
れた同胞のおじさん(57歳)に
何もしてやれなかった事実が心
に痛い。市場では「社員」とい
っても正式な雇用関係にない場
合が多い。このおじさんも退職
金もなければ解雇手当でも黙殺
だった。「金と時間縛られたら
だいたい生活」を謳っていた自分
が恥ずかしい。「女の子も、好況
の余裕と相棒の負担を前提とし
た『職場の花』的存在といった
ところが実状だったのだらう。
その後不景気が続くと、社長の
お気に入りとして切り捨て組への
「組合」分断策にもはまりそう
になった。バイト要員の世代交
代で、生活というより遊ぶ金不
足によるアルバイトが主流にな
ったことも大きい。また、病氣
けがの保障もない。私も大根の
切り過ぎで腱鞘炎になりかけた
時は、さすがにおもしろくない
ことだと思った。要するに、所
詮「アルバイト」といった問題
であったわけだ。……(蛇足だ
が、患部を庇って左手で包丁を
扱ったおかげで、前代見聞の大
根切りスイッチヒッターを極め
てしまった)。

た。(とすでに断定する)
「マスなぞかいたんは本当
だ。いい年の男だもの。アレ
は小便専用ではないのだ。そ
んな事、俺彼女に言わないよ」
「昔、敏がそう言った。親
切で言ったつもりなのにとい
くにも不服そうに」
「多分、それは籍を入れる前
だったと思うよ」
「(笑)なんだ、籍入れてな
いから、フリーでやっていいと
言ったの?」
「いや籍を入れる入れないは
他の理由だけだ、俺の気持ち
として特定の相手だと思ってい
なかったからだ」
「特定の相手になると他の男
と寝たらいやなわけ?」
「……(上の子が寝ぼけて
きたのでトイレへ連れていく)」
「なんだついたらない」
「それに、新鮮や微笑は拘置
所にいた頃じゃなく、それま
ではそんな雑誌がある事も知
らな」

「コレノ男が先に寝るもんで
はない。起きて」
「土方は朝がはいんだから
はやく寝かせて」
「交流〇号でも夫婦の会話
大事とゆうてるではないか。敏
の過去の話を聞きたいねん」
「(もつぱんをもっている)」
「(グクリ。昔の女の話を確か
か、手をきいたと思うが)」
「(そうそう聞いてたまるか
まアアそんな話じゃ。敏は監獄
に長いこと入ってたやね?)(赤
ちゃん泣きだしたので敏が抱い
てあやす)」
「(そう。拘置所三年、刑務所
二年半。出所した時は36才。い
ちも入って見たら?)」
「(ふん。その時、敏の支援を
していた女と獄中結婚したでし
ょう?)それで、その相手に「他
にいい男がいたら、たまには寝
たら?」とすすめて、ものすこ
くおこられたらだつて?」
「(え!?)」
「(でもまあアアいぶんひらけて
たんだね。おまけに「新鮮」知
つてくく読者諸君とか「微笑」
とか獄中で回し読みしてマスに
励んだとか)(獄中でマスカい
てるのがわかると微罰になる)」
「(え!?)」
「(それで嫌われて離婚になっ
た。)(とすでに断定する)」

「(それが刑が確定して下獄す
る。つまり刑務所に行く段にな
って婚約者では柄受人になれな
いって事になった)」
「アラ、普通は婚約者で柄受
人になつていいよ」
「(彼女が俺の支援と同時に監
獄問題で活動していたという事
でだめだったんだらう。それな
ら訴訟で争おうと俺は思った)」
「(あくまで入籍は出所後にし
よう、と)」
「(そう。ところが訴訟が終わ
るまで、面会交通ができな
いわけだ、それも勝てるかどうか
わからない。それで彼女がい
やだと言つて入籍という事にな
った)」
「(監獄はすげえ家族第一主義
だもんね。他人との交友を絶対
認めないもの。戸籍の証明だけ
が権力には重要なんだ)」

「(そう。そんなこんなで俺も
が読みおわたつたのを回してく
れ。看守に見つからないように。
「(こういふ事も微罰の対象。そ
こで初めて読んだわけ)」
「(びっくりしたでしよ)」
「(感激でその晩はもう)」
「(なんだ彼女に差入れてくれ
とたのんだんじゃないのか)」
「(せいぜい、プレイボーイ位
だね)(今度はおむつをかえて
いる。起きてささいなマメに
動く男)」
「(私はプラトニックラブには
割合懐疑的だ。だから獄中結
婚という不可解なんだか。そ
んことこの敏はどうしたか?)」
「(書きながらビールを飲みだす)」
「(俺の場合は無期だとか死刑
事件じゃないから、どうして事
ないんじやないの。何年かすれ
ば出所してはつきりしてる。だ
から俺は籍を入れるのには反対
だつたよ。出所してから考える
方がいいと思つていたから)」
「(なるほど)」
「(それが刑が確定して下獄す
る。つまり刑務所に行く段にな
って婚約者では柄受人になれな
いって事になった)」
「(アラ、普通は婚約者で柄受
人になつていいよ)」
「(彼女が俺の支援と同時に監
獄問題で活動していたという事
でだめだったんだらう。それな
ら訴訟で争おうと俺は思った)」
「(あくまで入籍は出所後にし
よう、と)」
「(そう。ところが訴訟が終わ
るまで、面会交通ができな
いわけだ、それも勝てるかどうか
わからない。それで彼女がい
やだと言つて入籍という事にな
った)」
「(監獄はすげえ家族第一主義
だもんね。他人との交友を絶対
認めないもの。戸籍の証明だけ
が権力には重要なんだ)」

おとなとおとこの度河作戦 (11) 監獄より愛をこめて…… 高安イッ子 安島敏市

「(そう。そんなこんなで俺も
が読みおわたつたのを回してく
れ。看守に見つからないように。
「(こういふ事も微罰の対象。そ
こで初めて読んだわけ)」
「(びっくりしたでしよ)」
「(感激でその晩はもう)」
「(なんだ彼女に差入れてくれ
とたのんだんじゃないのか)」
「(せいぜい、プレイボーイ位
だね)(今度はおむつをかえて
いる。起きてささいなマメに
動く男)」
「(私はプラトニックラブには
割合懐疑的だ。だから獄中結
婚という不可解なんだか。そ
んことこの敏はどうしたか?)」
「(書きながらビールを飲みだす)」
「(俺の場合は無期だとか死刑
事件じゃないから、どうして事
ないんじやないの。何年かすれ
ば出所してはつきりしてる。だ
から俺は籍を入れるのには反対
だつたよ。出所してから考える
方がいいと思つていたから)」
「(なるほど)」
「(それが刑が確定して下獄す
る。つまり刑務所に行く段にな
って婚約者では柄受人になれな
いって事になった)」
「(アラ、普通は婚約者で柄受
人になつていいよ)」
「(彼女が俺の支援と同時に監
獄問題で活動していたという事
でだめだったんだらう。それな
ら訴訟で争おうと俺は思った)」
「(あくまで入籍は出所後にし
よう、と)」
「(そう。ところが訴訟が終わ
るまで、面会交通ができな
いわけだ、それも勝てるかどうか
わからない。それで彼女がい
やだと言つて入籍という事にな
った)」
「(監獄はすげえ家族第一主義
だもんね。他人との交友を絶対
認めないもの。戸籍の証明だけ
が権力には重要なんだ)」

「(そう。そんなこんなで俺も
が読みおわたつたのを回してく
れ。看守に見つからないように。
「(こういふ事も微罰の対象。そ
こで初めて読んだわけ)」
「(びっくりしたでしよ)」
「(感激でその晩はもう)」
「(なんだ彼女に差入れてくれ
とたのんだんじゃないのか)」
「(せいぜい、プレイボーイ位
だね)(今度はおむつをかえて
いる。起きてささいなマメに
動く男)」
「(私はプラトニックラブには
割合懐疑的だ。だから獄中結
婚という不可解なんだか。そ
んことこの敏はどうしたか?)」
「(書きながらビールを飲みだす)」
「(俺の場合は無期だとか死刑
事件じゃないから、どうして事
ないんじやないの。何年かすれ
ば出所してはつきりしてる。だ
から俺は籍を入れるのには反対
だつたよ。出所してから考える
方がいいと思つていたから)」
「(なるほど)」
「(それが刑が確定して下獄す
る。つまり刑務所に行く段にな
って婚約者では柄受人になれな
いって事になった)」
「(アラ、普通は婚約者で柄受
人になつていいよ)」
「(彼女が俺の支援と同時に監
獄問題で活動していたという事
でだめだったんだらう。それな
ら訴訟で争おうと俺は思った)」
「(あくまで入籍は出所後にし
よう、と)」
「(そう。ところが訴訟が終わ
るまで、面会交通ができな
いわけだ、それも勝てるかどうか
わからない。それで彼女がい
やだと言つて入籍という事にな
った)」
「(監獄はすげえ家族第一主義
だもんね。他人との交友を絶対
認めないもの。戸籍の証明だけ
が権力には重要なんだ)」

「(そう。そんなこんなで俺も
が読みおわたつたのを回してく
れ。看守に見つからないように。
「(こういふ事も微罰の対象。そ
こで初めて読んだわけ)」
「(びっくりしたでしよ)」
「(感激でその晩はもう)」
「(なんだ彼女に差入れてくれ
とたのんだんじゃないのか)」
「(せいぜい、プレイボーイ位
だね)(今度はおむつをかえて
いる。起きてささいなマメに
動く男)」
「(私はプラトニックラブには
割合懐疑的だ。だから獄中結
婚という不可解なんだか。そ
んことこの敏はどうしたか?)」
「(書きながらビールを飲みだす)」
「(俺の場合は無期だとか死刑
事件じゃないから、どうして事
ないんじやないの。何年かすれ
ば出所してはつきりしてる。だ
から俺は籍を入れるのには反対
だつたよ。出所してから考える
方がいいと思つていたから)」
「(なるほど)」
「(それが刑が確定して下獄す
る。つまり刑務所に行く段にな
って婚約者では柄受人になれな
いって事になった)」
「(アラ、普通は婚約者で柄受
人になつていいよ)」
「(彼女が俺の支援と同時に監
獄問題で活動していたという事
でだめだったんだらう。それな
ら訴訟で争おうと俺は思った)」
「(あくまで入籍は出所後にし
よう、と)」
「(そう。ところが訴訟が終わ
るまで、面会交通ができな
いわけだ、それも勝てるかどうか
わからない。それで彼女がい
やだと言つて入籍という事にな
った)」
「(監獄はすげえ家族第一主義
だもんね。他人との交友を絶対
認めないもの。戸籍の証明だけ
が権力には重要なんだ)」

「(そう。そんなこんなで俺も
が読みおわたつたのを回してく
れ。看守に見つからないように。
「(こういふ事も微罰の対象。そ
こで初めて読んだわけ)」
「(びっくりしたでしよ)」
「(感激でその晩はもう)」
「(なんだ彼女に差入れてくれ
とたのんだんじゃないのか)」
「(せいぜい、プレイボーイ位
だね)(今度はおむつをかえて
いる。起きてささいなマメに
動く男)」
「(私はプラトニックラブには
割合懐疑的だ。だから獄中結
婚という不可解なんだか。そ
んことこの敏はどうしたか?)」
「(書きながらビールを飲みだす)」
「(俺の場合は無期だとか死刑
事件じゃないから、どうして事
ないんじやないの。何年かすれ
ば出所してはつきりしてる。だ
から俺は籍を入れるのには反対
だつたよ。出所してから考える
方がいいと思つていたから)」
「(なるほど)」
「(それが刑が確定して下獄す
る。つまり刑務所に行く段にな
って婚約者では柄受人になれな
いって事になった)」
「(アラ、普通は婚約者で柄受
人になつていいよ)」
「(彼女が俺の支援と同時に監
獄問題で活動していたという事
でだめだったんだらう。それな
ら訴訟で争おうと俺は思った)」
「(あくまで入籍は出所後にし
よう、と)」
「(そう。ところが訴訟が終わ
るまで、面会交通ができな
いわけだ、それも勝てるかどうか
わからない。それで彼女がい
やだと言つて入籍という事にな
った)」
「(監獄はすげえ家族第一主義
だもんね。他人との交友を絶対
認めないもの。戸籍の証明だけ
が権力には重要なんだ)」



「(そう。そんなこんなで俺も
が読みおわたつたのを回してく
れ。看守に見つからないように。
「(こういふ事も微罰の対象。そ
こで初めて読んだわけ)」
「(びっくりしたでしよ)」
「(感激でその晩はもう)」
「(なんだ彼女に差入れてくれ
とたのんだんじゃないのか)」
「(せいぜい、プレイボーイ位
だね)(今度はおむつをかえて
いる。起きてささいなマメに
動く男)」
「(私はプラトニックラブには
割合懐疑的だ。だから獄中結
婚という不可解なんだか。そ
んことこの敏はどうしたか?)」
「(書きながらビールを飲みだす)」
「(俺の場合は無期だとか死刑
事件じゃないから、どうして事
ないんじやないの。何年かすれ
ば出所してはつきりしてる。だ
から俺は籍を入れるのには反対
だつたよ。出所してから考える
方がいいと思つていたから)」
「(なるほど)」
「(それが刑が確定して下獄す
る。つまり刑務所に行く段にな
って婚約者では柄受人になれな
いって事になった)」
「(アラ、普通は婚約者で柄受
人になつていいよ)」
「(彼女が俺の支援と同時に監
獄問題で活動していたという事
でだめだったんだらう。それな
ら訴訟で争おうと俺は思った)」
「(あくまで入籍は出所後にし
よう、と)」
「(そう。ところが訴訟が終わ
るまで、面会交通ができな
いわけだ、それも勝てるかどうか
わからない。それで彼女がい
やだと言つて入籍という事にな
った)」
「(監獄はすげえ家族第一主義
だもんね。他人との交友を絶対
認めないもの。戸籍の証明だけ
が権力には重要なんだ)」

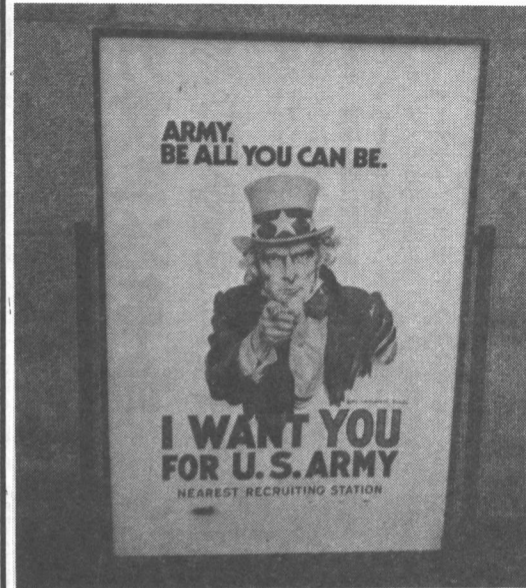
欧米旅行記

(終回)自由と平等?

相原秀樹



私達がアメリカで利用した交通機関は、主にグレイハウンドというバスなのだが、いわゆる「横はり」つまりバスの待合室でバスが来る間近になるとみんな一列に並んで待っていて、そのちよつとしたスキを見つけてはよく黒人が列の前の方に入ろうとするのだ。私達も直接被害をこうむりそうなのは、負けじと体を張って頑張るのだが、お互い無言で行なうこの行為には疲れを覚えたものだ。しかし、こういういざこざを通して大多数の白人達は、だから黒人はダメなのだ判断し、補助金や実際にはほとんど骨抜きな公民権を与えていることよって、今までは何とか黒人の心に鎖をつけておいてきた。しかし、そこには、何故、黒人はそのように粗野なのかという問いかけが抜け落ちていたように思った。もつとも、現地に派遣されて住んでいる日本の商社などの駐在員達は、自国ではないということもあつてか、だから黒人はダメなんだよ、だけで終るらしいが、最近では、経済摩擦解消のための工場のアメリカ進出により黒人をも雇わねばならなくなつており経営的な面で黒人の特質を勉強せねばならなくなつていくようではある。しかし、いくら日本人でも、一人の大衆として彼らに向きあうときは、少なくとも、彼等はアメリカ建国・発展の過程で、アフリカから奴隷として連れ出された時には約一億人もいたのに、アメリカに着いた時はその4分の1の二千五百万人になつていた黒人奴隷の子孫であり(現在は全人口の約12%、総数約二千五百万人)、つい最近まで、バスに先に乗つて坐つていても白人が「立て」



ムのお手伝いさん)の搾取を強化する。②家事労働の軽視、などの論点で批判されているが、ベティ・フリーダンの近著「セカンド・ステージ」(集英社刊下村満子訳)(一九八二年)を見る限りでは、どうもより深刻な問題は、いくらレーガンが反動的な支配を貫徹させようとしているにしても、「人間の政治」(セカンド・ステージ)などの口あたりの良いスローガンによって、実際は一国内的な「諸外国との関係の変革」という課題を無視した、又、国内の切り捨てられる人間を視野からはずし、「平等」意識を持つ男性と家庭を築くことと「男との競争ではなく」という、人間解放の全射程からみれば極めて中途半端な戦略を打ち出しているように思えることにあるのではないか。以下論拠を上げてみる。

第一に、女性の徴兵をめぐる。一方、「フェミニズムは女性たちを単に資本主義的アメリカ帝国主義の軍国主義と物主義の内部へと導いただけだ(たのだからか)(一九五五P)と興味深い問題提起を行ないながら、最終的には女性の徴兵を肯定する論旨で、「もし女性が戦闘やその指揮の必要に迫られたとしても彼女たちは、決して男らしさの栄光のために殺すのではなく、人類のために役に立ち……」(一九九P)という何かある観念のわなへ陥いついてる。第二

に、レーガンの「権威主義的支配」と闘う目的を「アメリカの自由や民主主義や多様性を救う」(二七三P)とする時、彼女の言うフェミニズム、あるいは、女らしさの神話(批判は、帝国主義として正体を現わす自由主義国家(ある意味では現在において最高の観念体系でもある)の前でつまづいているのではないか。NOWは、日本における男女関係を問い返す一つの大きな材料を与えてくれる運動だとは評価するが、世界戦略を持つ

よしかずの自分史。ええと、ぼくが生れたのが昭和四一年、四二年が一歳、四三年が二歳、ずつと数えて四七年に小学校一年生、あれ、四八年かな。三歳の時に交通事故にあつて、何十日も意識不明で植物人間だった。でも奇跡的に助かる。小学校に入つて勉強は嫌いだ。家でもやると、できるんだ。学校だとできない。家庭教師がいて、同じ問題を何度もやつたのでできたんだ。その後、中三まで、ぼくには家庭教師がついた。

に、レーガンの「権威主義的支配」と闘う目的を「アメリカの自由や民主主義や多様性を救う」(二七三P)とする時、彼女の言うフェミニズム、あるいは、女らしさの神話(批判は、帝国主義として正体を現わす自由主義国家(ある意味では現在において最高の観念体系でもある)の前でつまづいているのではないか。NOWは、日本における男女関係を問い返す一つの大きな材料を与えてくれる運動だとは評価するが、世界戦略を持つ

分の一は休んだと思う。早引きもした。それにゼンソクもあつたので、学校はよく休んだ。中学三年生のときだけが楽しかった。中二から中三の時にクラス替えがあつて、新しい担任の先生になったが、その先生がいい先生だった。始めの内、ぼくが休んでいて、先生がクラス友だちに話し合ひをさせた



女が武器をもつときは……?

友だちとはうまくいかなかった。ぼくは無口なので、みんなの中にとけこめない。一人か二人か、クラスの中に友だちがいたが、その友だちも、みんなにとけこまなかった。ぼくは高い所が嫌いだ。そのことを、ぼくのクラスの連中が知つて、みんなに、みんなといつても三人ぐらいだが、屋上の階段のところにつれていかれた。ぼくがこわがると、みんなは喜んだ。だからぼくは、学校へ行くのがとてもいやだった。それで三

らしい。毎朝、友だちが家までさそいに来てくれた。それだけでなく、みんなと一緒に遊んだ。ぼくは定時制のことは前から人に聞いて知つてた。高校へは定時制にしようと思つた。夜間高校に行けばよいと思つた。ところが父が反対した。「昼間働くなんて、中卒ではどうも使つてくれないぞ」とこわい顔をした。父は会社の社長なので、そういうことはよく知つていて、そういうのだ。それに、おばあちゃんも反対した。「社長の息子が定時制なんて、みっともない」と。ぼくには同じ歳のいとこがいて、そのいとこも「おまえ、定時制に行くんだって。ほう、バカなんだなあ。おれは、全日だ」というのだ。その時はさすがの

動するといふ、最後は責任感でやつていたと思う。いやんなつたらすぐやめちやえはいんだ。それでつぶれるんなら、必要と思つた奴がまたつくり直しゃあいいんだから。早「まあまあ。で、私は何となく彼女に後めたいような気がしてゐるわけ」

定時制高校

夜話 佐々木賢 (47)



これからぼくは自分のしたいように生きていくんだ



砂田登志子著

アメリカ食生活革命

パパンインは子育りのキスを

評=石川由紀

「バレンタインはチョコよりキスを」なんて、嬉しいノウフツ、恥づかしい！でもね「義理キス」っていうのは出来るかなあ。

以上は表紙からのこと。中味は全然違うのだ。

豊かな食糧事情からくるアメリカ人の過食・飽食は、肥満と多くの病人を産み出した。その結果、医療費がかさみ、家計も州財政も大きな影響を受けるようになったから、「病氣(illness)子防より健康(health)促進を」ということが、市民運動や消費者運動として取り上げられるようになり、一九七〇年代からは連邦政府も本格的に取り組みようになったという。

健康でいたい、よりよく生きたいというのは万人の願うところであり、健康管理は肥満追放からというのも多分本当のことでしょう。アメリカでは政策の中にも、マーケティングの中にも大きくこのことが入り込んでいるというのが、さてその現状と実情はどうか。

まずは連邦政府のキャンペーンから。

農務省は「人間栄養センター」を新設し、次のようなニューガイドを出したという。

- ①なるべく多種多様な食品を食べる。
- ②理想体重を維持する。
- ③脂肪・飽和脂・コレステロールの取り過ぎは避ける。
- ④でん粉と繊維を適量とる。
- ⑤砂糖は

しかし実際は、四月四日までは接見禁止になっており、接見禁止が解除になった四月五日以降も禁止と同じ扱いをうけていました。姉が茂原から差入れ品をもつて来て、子連れだから面会はダメと帰してしまし、兄嫁も差入れのみでした。T検事にこのことを言うと警察の不当な扱いには口をつぐんで「一度も面会に来ない」というのは冷たい親だから、ワシの方で検察庁に呼んで調べる」と逆に脅しかけて来ました。

取り過ぎないように。⑥塩分の取り過ぎに注意する。⑦油類の飲み過ぎを避け、飲むときは適量を守る。

又、学校給食と競合する危険な存在として、自動販売機による清涼飲料、チューインガム、キャンデー類の販売は、一九八〇年秋の新学期から、校内における昼食前の飲食食品販売規制が終るまで閉鎖されることになったという。

心臓病、がん、脳卒中、糖尿病、動脈硬化、肝硬変、胆石などの病気の予防のために食生活改善をという政府のキャンペーンは、国や家計の財政危機の対策の一つとして、

その二、発汗産業が巨大成長産業になった。

その三、健康は内面化粧品として、栄養専門アドバイザーを置く美容院が当たり。

その四、健康は朝食からという、朝食に力点を置いた外食産業が大ブレイク。あのケロッグ社も「朝食しかり」運動を展開して、子供用ポスターや小冊子

つとしてなされて来たものであり、このような「おせっかい」は、個人主義の国の民からは当然反発の声も出、特に産業界からの反発もあつたという。

しかし、病氣予防と健康管理の為に食生活の改善を、と云われれば、鏡に映った肥満体をながめ、健康でスリムがいいと思うのは人情というもので、結局は官民、産学、国を挙げてのダイエット志向となつたという。

その一、食料品会社のポスターから、肥満体が消えた。ふつとくとした子供のポスター迄もスリムな子供のそれと代つたという。

その六、菜食メニューを大幅に取り入れたレストランが登場し、高級レストランでも肉なしメニューが選べるという。

その七、日本食の大流行、特に豆腐のサンドイッチなど豆腐料理は静かなブームとか、寿司だけでは足りない。

その八、肉より魚をという奨励にのって、ハワイの魚資源開発を筆頭に、南部諸州はナマズ養食ブームに沸く。

その九、子供の「ビデオ・ゲーム」に健康栄養教育内蔵(日本ファミコンにも欲しいものだ)。

その十、小学校で「栄養教育」開始。食品複合企業ゼネラル・

ただど皆さん自供しているんだからお前も自分のことだけを考えて自供し、早くお父さん、お母さんのところへ帰れよ。お前の両親は心配しているんだぞ。親のことをもっと考えろ」とクドクドと繰り返してました。

私はもっともらしい顔をして、見当違いのことをのべつくまなく喋るK警部にツバを吐きかけた気がして、今に見てやう。絶対には私の無実がわかる日が来るから。その時になつて謝らなくても遅いんだぞ」と胸の中で叫びました。

ちなみに取調室での私のテーマソングは「今に見てやう僕だつて」と平尾昌晃の「みよちゃん」のワンフレーズでした。調子が少なかつたと思います。調子が少なかつたと思つた時、調官が私を犯人と決めつける時、私は「今に見てやう僕だつて」と手をナナメに振つてうたい、「あとで後悔したつて知らないわよ」と低い声で言いました。調官は「後悔するのはお前の方だよ。死刑になつたつて知らない

ミルズ社など、販売促進の為に(も)参加、情報提供からポスター迄、その他いろいろ。

人間様にとつて、性欲と並ぶ食欲を理性に訴えてコントロールしようという、この大キャンペーン、食生活を変えるということとは生活そのものというよりはむしろ性格を変えるという方があつたのではないだろうか。「お上」は本当はお金や健康の為にではなく、何か全国的に一体となつて押し進めるものが欲しかったのではないか。国民生活のダイエットから導き出されたお金やエネルギーで、敵国対策をしようとか……なんて考える私は、ひねくれ者からしねえ。

かく云う私も頭ではダイエットに余念がなく、ケイキヤスナック菓子ももちろんのこと、一日数杯のコーヒーにもシユガーは入れず、日暮れになれば、子供の肉料理を横目に、魚をつつき、もう一杯だけねと自分でた

出したので、びっくりしたせいか目を白黒させてポカーンと口をあけたままだった。私は調子にのって山本リンダの身振り手振りをつけて最後まで歌い続けた。ついで山本リンダヒットメロディまで歌い「私は私であり自分を見失うことがありません」と自分を慰めた。取調室で別の人間に作られてしまつたことなりの人間が、私は歌のおかげ、ミハハハ精神を維持し、明るく元気な顔で横道にそれてしまいましたが、取調室に入つて来た父は無言のまま椅子に腰をおろしました。母は「のりちゃん」と言つて泣き崩れてしまひ、私も椅子から立ち上つて「お母さん私は犯人ではありません。絶対には犯人ではありません。私を信じて下さい」と叫び、母と手をとり合つて二人で泣きました。

でも余り強く無実を訴えたら調官が帰つたあと、取調官から何をされるかわからないので、私

ミルズ社など、販売促進の為に(も)参加、情報提供からポスター迄、その他いろいろ。

人間様にとつて、性欲と並ぶ食欲を理性に訴えてコントロールしようという、この大キャンペーン、食生活を変えるということとは生活そのものというよりはむしろ性格を変えるという方があつたのではないだろうか。「お上」は本当はお金や健康の為にではなく、何か全国的に一体となつて押し進めるものが欲しかったのではないか。国民生活のダイエットから導き出されたお金やエネルギーで、敵国対策をしようとか……なんて考える私は、ひねくれ者からしねえ。

かく云う私も頭ではダイエットに余念がなく、ケイキヤスナック菓子ももちろんのこと、一日数杯のコーヒーにもシユガーは入れず、日暮れになれば、子供の肉料理を横目に、魚をつつき、もう一杯だけねと自分でた

出したので、びっくりしたせいか目を白黒させてポカーンと口をあけたままだった。私は調子にのって山本リンダの身振り手振りをつけて最後まで歌い続けた。ついで山本リンダヒットメロディまで歌い「私は私であり自分を見失うことがありません」と自分を慰めた。取調室で別の人間に作られてしまつたことなりの人間が、私は歌のおかげ、ミハハハ精神を維持し、明るく元気な顔で横道にそれてしまいましたが、取調室に入つて来た父は無言のまま椅子に腰をおろしました。母は「のりちゃん」と言つて泣き崩れてしまひ、私も椅子から立ち上つて「お母さん私は犯人ではありません。絶対には犯人ではありません。私を信じて下さい」と叫び、母と手をとり合つて二人で泣きました。

でも余り強く無実を訴えたら調官が帰つたあと、取調官から何をされるかわからないので、私

出したので、びっくりしたせいか目を白黒させてポカーンと口をあけたままだった。私は調子にのって山本リンダの身振り手振りをつけて最後まで歌い続けた。ついで山本リンダヒットメロディまで歌い「私は私であり自分を見失うことがありません」と自分を慰めた。取調室で別の人間に作られてしまつたことなりの人間が、私は歌のおかげ、ミハハハ精神を維持し、明るく元気な顔で横道にそれてしまいましたが、取調室に入つて来た父は無言のまま椅子に腰をおろしました。母は「のりちゃん」と言つて泣き崩れてしまひ、私も椅子から立ち上つて「お母さん私は犯人ではありません。絶対には犯人ではありません。私を信じて下さい」と叫び、母と手をとり合つて二人で泣きました。

でも余り強く無実を訴えたら調官が帰つたあと、取調官から何をされるかわからないので、私

出したので、びっくりしたせいか目を白黒させてポカーンと口をあけたままだった。私は調子にのって山本リンダの身振り手振りをつけて最後まで歌い続けた。ついで山本リンダヒットメロディまで歌い「私は私であり自分を見失うことがありません」と自分を慰めた。取調室で別の人間に作られてしまつたことなりの人間が、私は歌のおかげ、ミハハハ精神を維持し、明るく元気な顔で横道にそれてしまいましたが、取調室に入つて来た父は無言のまま椅子に腰をおろしました。母は「のりちゃん」と言つて泣き崩れてしまひ、私も椅子から立ち上つて「お母さん私は犯人ではありません。絶対には犯人ではありません。私を信じて下さい」と叫び、母と手をとり合つて二人で泣きました。

でも余り強く無実を訴えたら調官が帰つたあと、取調官から何をされるかわからないので、私

会場 東邦生命ホール(渋谷駅) 3分 四九九・二八八七
内容 スライド上映/旗あげ記念講演・間組(中山千夏・矢崎泰久)・中島誠
入場券 二五〇〇円
主催 国鉄の「分割・民営化」に異議あり/市民ネットワーク(四三三・五三三二)

4月27日(日) 三丁目バンド・ライブ+チキンスキンバンドライブ
5月24日(土) ビーナツ村クラシックコンサート
V・C丸山泰雄/C・b小川誠/伴奏P島田広
問合わせ 会場 二二五八九(西武新宿) 九二〇・二五八九(西武新宿) 線上石神井駅より10分

4・29「天皇在位60年式典」紛争闘争/時間・会場未定 問合わせ 二二一・五四七八 土方事務所 靖国問題研究会

編集後記

交流もこの4月で二五〇号になりました。何かパーティカットでもやろうかと思いましたが、一九九〇年に二〇〇号を出したときに盛大なお祭りをするにしよう、今回は見送り。

は母と心が通じたところで椅子に坐りました。父は会社のことなど事務的なことだけを話しました。「私はやっけない」と言つても、「それは取調官に話さない」と言つて、冷たいと思う程に事務的でした。多分父は娘の叫びを聞きかたつたと思つたのですが、元警察官であつた故、捜査に親の心情をいれてはいけない捜査は捜査官に任せようという思いがあつたと思つた。でも逆に取調官の言う通りになつて「謝らなさい」と言われた親もいるので、父の態度は正しかったと思つた。

無実の訴え

土田・日石ピース街冤罪事件「被告」 前林則子 (48) 面親との面会

移監される前の四月一六日に両親が原宿署へ来ました。T検事は「君の両親は娘が逮捕されているにもかかわらず一度も面会に来ない冷たい親じゃのう。君は両親から見捨てられたのかなア」と常々言っていました。

四月一六日は、私は夕方からお前の気持は痛い程わかるよ。

ただど皆さん自供しているんだからお前も自分のことだけを考えて自供し、早くお父さん、お母さんのところへ帰れよ。お前の両親は心配しているんだぞ。親のことをもっと考えろ」とクドクドと繰り返してました。

私はもっともらしい顔をして、見当違いのことをのべつくまなく喋るK警部にツバを吐きかけた気がして、今に見てやう。絶対には私の無実がわかる日が来るから。その時になつて謝らなくても遅いんだぞ」と胸の中で叫びました。

ちなみに取調室での私のテーマソングは「今に見てやう僕だつて」と平尾昌晃の「みよちゃん」のワンフレーズでした。調子が少なかつたと思います。調子が少なかつたと思つた時、調官が私を犯人と決めつける時、私は「今に見てやう僕だつて」と手をナナメに振つてうたい、「あとで後悔したつて知らないわよ」と低い声で言いました。調官は「後悔するのはお前の方だよ。死刑になつたつて知らない

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

交 流

5月号 (No. 151)
 1986年 5月10日 (毎月10日発行)
 1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田 4-17-14 (増野潔気付)
 〒165 電話 (03) 385-2293
 郵便振替 東京 4-51709

お好み対談(7) 少し生活変えてみたい

育時連・丹原恒則
 行動を起す・中嶋里美



丹 男女平等の問題という家
 事、育児の分担はどうしている
 ということはよく問われる
 けど性的にも含めていかに
 ないと人間の丸ごとの姿がみ
 えなと思う。

中 その通り。女と男の性的関
 係性の中に本当に二人は解放
 されているのか、平等なのか
 が表われてくると以前から思
 っていた。

丹 つれあい妊娠中僕は一つ
 感じたことがある。以前成城
 の方でエリートサラリーマン
 が婦女暴行してつかまった時
 なんてドチなことをしてと思
 ったけど、自分も相手妊娠中
 中性的にもとても悩み多く、
 あのサラリーマンももう少し
 なんとかならなかつたのかな
 等と思った。

中 男の人から直接そういう話
 をきけてうれしく思う。男の
 人にも性についてもっともつ
 と語ってもらいたいと思う。
 でも妊娠中のセックスも可能
 と思うけれど。

丹 つれあいが妊娠中はずっと
 具合が悪く、その上流産でも
 されては困るので抑えてきた。
 中 お互いにゆとりがないとなか
 なかセックスを楽しむ迄には
 ならないものね。私と彼の関
 係でも最も未開拓の分野が
 性的面ね。たしかに二人はベ
 ストフレンドだし、一緒にい

て楽しいけど、成熟した女と
 男とも言えないと思う。

丹 子供が生まれてからのセッ
 クスについて言うと、お互に
 子育てで慢性的睡眠不足だ
 し、片方がセックスを望む時
 相手は疲れていて何よりも眠
 りたかったりで、本当にうま
 くないかな。

中 私達には子供はいないけど状
 態は全く似ている。二人の間で
 セックスについても気楽な気
 分で語ったり、ふれあったり
 しているけれど、じゃあ今夜
 などと約束していても、夜
 次から次へと電話がかかって
 きたり、物が書けなかつて、
 彼の所へ行くともう寝ていて
 「ごめんね、ねむくて……」
 なんて言われてしまうことは
 しょっちゅうよ。

丹 それと男の方からの言い分
 なんだけど、男だからセック
 スをリードしなくてはという
 こともとても負担になってい
 ることがある。セックスしよ
 うと言いつつも男の役割
 相手に快感を与えるのも男の
 役割という考え方が一般には
 まだ強いようだけど男だって
 サウヴィスされたいと思う。
 中 それは当然でしょうね。私
 も男の人づくたがられるだろ
 うと思ったりもする。でも私
 の相手はベッドの中の男女平
 等をしつかり要求するのよ。
 私が仕事や運動で疲れていて
 セックスの時ぐら相手主
 導権をと思って怠情をきめこ
 むとそれを許さないの。

丹 男の中にはソープランドへ
 行く人もいけど、そういう
 中には家庭での性生活の中で
 自分の「役割」にがんじがら
 めにされていて、自分の素直

な気持ちを打明けられず、何
 もかもまかせることの出来る
 場としてそういう所へ行く人
 もいるのではないかなと思う。

中 それは男の人の口から直接
 きいてみたいことだけど、や
 はり日常生活での抑圧と大い
 に関係はあると思う。

最近、増野さんが「交流」で
 紹介してくれた「さよなら
 九時五時労働、フリーワーキ
 ング」を読んで、自分の働き
 方を根本的に間直してみた。
 毎朝、自分の食べるパンや目
 玉焼きや紅茶をみながら、な
 んでこんなささやかなもの
 の為に一日八時間、週六日も働
 きに出なくていいやあいな
 のという思いが沸々とふき上
 ってきている。

丹 管理職への育児時間の要求
 組合員への訴えはやってきた
 けど、比較的よくわかってく
 る組合員からも一日おきに
 育児時間を取って周囲にあん
 まり迷惑をかけないやり方で
 やつたらと言われた。そうい
 う中で自分が存在してとりつ
 づけていくことに意味がある
 と思う。

中 私は男女差別をされたくない
 というところで今の職場を選
 んできた。その場を与えられ
 十分活躍してきたと思う。
 もう数年したら、もう一つの
 職業に挑戦したいと思ってい
 る。それはいづれ皆様に相
 談したい。その大きなきつ
 けを与えてくれたのが妻
 の「フリーワーキング」。今
 「交流」にすく感謝してい
 る。(新宿御苑にて)
 文 中嶋

大川智子の成人を祝う会
 この名前、おほえてますか?
 一九八三年八月で「めげるな
 智子の会」をよびかけました
 あ智子が無事(?)に二〇歳
 になったのです。こういうケ
 ースをどうふやしてあげば、
 「学校なんかこわくない、親
 なんかこわくない」と、胸を張
 てるようになると思うので
 す。そんなわけで、ささやかな
 パーティをやることになりました。
 日時 五月三〇日(金) 六時
 場所 町田「とっくり」
 申込み 渋谷路世(電話)〇四
 六三・八二・五三三三
 会費 二〇〇〇円

ぼけまる・らいぶ「オオンの
 夜に吠える」
 動で新しくなり、長男は新一
 生、二、三男は転園で、新しい
 保育園へ、それぞれ持物と記名
 とetc.もう私の頭はバックハ
 ツしそ。(練馬区 静子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)



〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)



〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)



〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

〇〇〇〇の生活も四年目、クラス
 担任二年目です。雪は消えつ
 ありますが、1.5メートルある
 ります。まだ、四月七日には五
 十センチの降雪がありました
 「どうなってるの?」と寒空を
 見上げたりして。あまりの寒
 さに風邪をひき、四日も年休を
 とってしまいました。(新潟県 直子)

脱サラ・脱主婦・脱学校 現代職業カタログ オ11回

内装業

荻原みどり

Q1 どんな仕事をしたいの？

A 襖・障子の貼り替えから壁紙、床材、カーテンなど室内の装飾全般の仕事なんだけど、押入れの改造とか、すき間家具の注文とか大工さんに来てもらえない簡単な大工仕事は、一緒に頼まれることがあった。

Q2 女の人はどの位の？

A ほとんどいない。把かめてるのは一ケタくらい。日本の建築界は封建的で、まだ徒弟制度が残っている。設計をする女の人はいないけど、現場に入っていくのは嫌われる。女は、血を流すから不浄だと言われてきたって聞いたことがある。

Q3 どんな風に技術を身につけたの？

A 飛び入りで「タダでもいいから雇って下さい」とって小さな内装業の店に頼みこんだ。しばらくして、一人で仕事をしていた職人に頼んで働かせてもらって一通りの仕事をやらせてもらって覚えた。あとは、仕事を引き受け、失敗しながら少しずつ身につけた。知り合いの女の職人は、職業訓練校のインテリア施工科を出て、見習いに入り独立して働いている。男なら珍しくない話だけど、女だと一人一人エピソードがある。

Q4 あなたのエピソードを話してください。

A 初めての店は職人4人の小さな店だったんだけど、毎朝彼らは堂々とロッカーの前で着換るもんで、私は作業着を抱え、行きたくもないトイレに入って着換え、皆なが着換え終るまでトイレで待っていた。その反対に、現場ではトイレの設備がない所もあって、男はその辺で済ませるけど、私は、現場に着く前からちゃんとこのトイレに

行くか見当をつけておかないならなかつた。あと忘れられないのは、私が女であることを知っていたいながら、買春観光へ行くの行かないのって話しを傍でされた時、本当に顔が引きつっちゃった。

Q5 女だということ、肉体的なハンディはない？

A 子どもの頃から、女の子は上腕とかを使う遊びをさせてもらえないので、大人になった時はずっと筋力が違っている。それでも使っている中に力がついてきて、腕を痛めないように重い物を運んだりするコツを覚えていく。肉休労働だからラクなことではないけど、男だってラクなことじゃないと思う。

Q6 肉体的にラクじゃないのに、どうして続けるの？

A 二〇代の時転職につづ転職をして、どんな仕事か私に向いているか、一生続けられるか迷った。机に向かう事務系の仕事は全くダメで、天気の良い日に室内にいる事が苦痛だった。女性向けの職業は、事務かサービスク、専門職というのが相場だけど、資格も技術もなかったんで、自営でスナック喫茶を始めた。でも一年経ちお客さんがついた頃に、何のために仕事をしていたのかわからなくなっちゃった。会社で一日中机の前で坐っていたり、笑いたくもないのに笑顔をみせなきゃならないのは私にとって肉休労働よりラクじゃなかった。肉休労働は、寝れば治るけど、心理的なものは根深い。それと、仕事を自分の手で仕上げていけるってことが好きなのね。もう一つ現場仕事にこだわった理由としては、自分の可能性つまりは女の可能性を試してみたかった。女だから

らダメという事に挑戦してみたかった。

Q7 何ぞいまで、続けていかれると思う？

A 襖の貼り替えは、高令者対策として市町村が技術指導しているのと知り、ずいぶん自信を持った。ただ、壁紙貼り、床工事は男の職人でも二〇才くらいから三〇代くらいまでと言われ、四〇代では、下請けに出すと聞いた。私は、三〇才でこの業界に入り、今は三三才。ここ一ヶ月前から、内装の現場から離れ、もっと好きな木工関係に進みたくてDIYの店で働きのながら、作業場を探している。

Q8 収入は、どのくらい？

A 関東、関西とは多少違い、一万二千元〜一万九千円くらいが建築業界の一日の手当。自営だと一律に言えないけど、私たちがは襖一面の値段の六〜七割が技術料かな。日本の職人は、大

中クラスの建設会社以外、ほとんどの人が一人親方で働いていて、労働者意識が薄い。組合の組織率も低く、確か長時間労働のワーストだったと思う。肉休を酷使して退職金も出ないのだから決して充分な手当とは思えないのだけれど、体質として封建的なんで賃上げ闘争なんて考えないんだと思う。下請けの職人は悲惨で、危険でハードな現場に、組合の保険も高く払えず身をさらしている聞いた。

Q9 今後どうしていききたいと思う？

A 決して良い事ばかりの仕事じゃないけど、いわゆる「女の仕事」と比べたら、給料はいいし、技能職者としてそれほどの資本がなくても自営の可能性もある。女の人に、ぜひもっと進出してほしい職域だと思う。大阪で頑張っている仕事仲間の女友達2人は、「女のための大工実技教室」を続けている。私たちが能職訓練校を創ること。女のための使い方は、男のそれと違って、新しい道具に慣れ使いこなしていき、仕事の回転率までできるようになられたらサイコー。

お久しぶりです。公開審理が五ヶ月ほどない状態で、次回の証言作りにがんばっています。今回（一）についても11月ですが、証人は、新山由美子さん。彼女は池田高校で一年学年下の友人です。女の立場から処分をどう考えるか、証言してもらいたい。

弁護士 あなた自身、処分を男

証人 新聞などで報道されたものを見ると、悪い教師が教師という立場を利用して女生徒を無理矢理に妊娠させたというイメージしか伝わってこないと思うんですね。それは私ら、大今さん・紀子さん二人を知っているものとしては二人の関係を歪めてとらえていると。

弁護士 処分後に何かやりましたか。

証人 ハイ。何人かのらで校長に抗議に行きました。

弁護士 教師と生徒の恋愛について何か学校側はいつていましたか。

証人 学校は「教師と生徒だからダメなんだ」と繰り返すだけで、何でダメなのかというのはいないですね。私なんか

いなものをおぼえるのだ。彼の生き方の原点は、かつて「死にたい」と言う女に対して「死ぬ、死ぬ」と言う人間で死んだ人はいない」とタカをくくりちよつと目をはなしたスキに死なれてしまった。その痛みだという。

だから、救いを求めてくる人には、トコトン寄り添ってやるのだ。彼によれば、「自分への愛をつきつめていけば、他を愛さないで自分だけ愛することは成立しない」と、方舟はエゴイズムを否定しない。むしろエゴイズムに徹することなしには、他者への愛は生れないと考える。自我を殺した愛は偽善だという。方舟には、人の世話を一切しない人も入ってくるが、それはそのまま肯定される。や

は教師と生徒が恋愛しても全然おかしくないっていうか、たまたま二人の場合は学校という場で知り合って、そこから恋愛・結婚という形になったんだという感じで受けとめてましたから、それを教師と生徒という立場だけでダメだと言われてもわかりませんしね。そういうことを言いたら「ひいきにするからダメだ」

入る、気に入られないというのが重大問題になることなどないし、問題にならないと。弁護士 そしたら校長はどう答えたか。

証人 そういうふうにだんだん問いつめると、最終的には「自分が処分したんじゃない。教育委員会が処分したんだ。だから知らない」と責任ののれあとは教師と生徒だからダメ

なのだ、の繰り返しだけ。弁護士 この処分をめぐって考えたことがあれば、どうぞ。側面ばかり見てきたんですけど、だんだん変わってきました。もちろん最初から「妊娠させた」という表現に問題があると思ってきました。ずっと考えていたら、そういう発想は何も今回大今さんを悪者にするためだけにでなく、日常うまくいってカップルでも男が女に「自分がいさせてるんだ」という意識があった、お互い対等の立場でつきあってるんじゃないって優位に立って女の人を自分の思い通りにしてるとい意識があるんじゃないかと思えて。今回のことから男女の問題、女性差別が根強く残っていること、男性心理というか女性に対する差別心理から見ると、自然にできた処分だと思う。

そうでない男女関係を自分

は作れないものかと思えますし、大今さんとのりさんは二人の関係を大事にしてるとい

うか、一人の人間として尊敬しあって一緒に生きていこう

としてると思えます。

弁護士 処分後、高校を卒業後

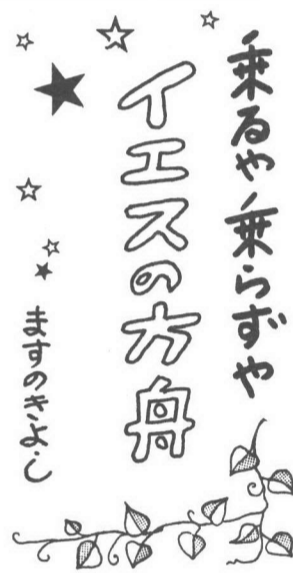
大今さん達夫婦とつきあい

がありましたか。

豊中市桜の町三十一一九

〇六一八四三二一〇一五

大今紀子（おひいりこ）



乗るや乗らざるや
イエスの方舟

ぼくは以前、「イエスの方舟」月号でトクケイコさんに書いたように、「人を救うなんてことばでできない」と考えているのだけれども、そういう立場に一抹の不安がないでもないわけで、その点、千石さんみたいに、トコトン「人を救うのだ」という人の人間関係観みたいなもの、改めて関心をもちなおしたい。

つまり、ぼくは、去年の十二

まに異なる世界への郷愁みた

い

い

い

い

い

定時制高校

夜話 佐々木賢 (48)



私はこの四月に強制人事異動で職場を変えられた。前にいた学校は一九九一年にもなり、少々長すぎたという感はある。それに強制異動対象者の最年長ということもあって、新しい環境にうまく適応できるかどうか心配である。人にもよるだろうが、年をとると、どうも新しい環境に馴染みにくいものらしい。だが、同じ定時制で、しかも通勤時間が半分短縮されたということは、強制異動にしては幸運な方である。

学校というものは、やっていることはどうもたいして変りがないが、それでも、あれっ、と思うことがある。この文を書いている時点では、まだ数日間しか出勤していないから、あまり断定的なことはいえないが、フリストインスピレーションにもそれなりの意味があると思う。

教師にはそれぞれの役割がある。教科担当、クラス担任、校務分掌、クラブ顧問等、これは年度の始めに決めておく。ところで、新任の教師の役割は、あらかじめ経歴や希望を聞いておいて決めるものと思っていたが、この学校ではそれをしない。前の学校では新規採用の教師でも一度学校へ呼んで相談したものだ。また、私と一緒に転出する同僚教師も、それぞれ転勤先の学校で希望を聞かれていた。郷に入れば郷に従えということもある。そのままだけに、二年のクラス担任と生活指導部と剣道部の顧問という役割がつけられていた。

転編入試験があり、その選抜会議がある。二年生を受験した生徒の中で、全日制から来たために四五単位以上持っている者がいる。普通は定時制二年終了時には四二ないし四四単位しか

と場合によって、どの学校も同じであろうが、それは別に仕事の量そのものが多そうである。たとえば、留年者、転編入者の三者面談なるものがある。三者というのは生徒、父母、教師のことだが、教師は学年担任の三人が同席する。前の学校では担任教師が一人で留年生徒と面談することはない。担任団と父母(これは父母の内のどちらか一人でもいい)と生徒が一堂に会するには、日程調整が必要になり、電話連絡でその調整もなければならぬ。当然、仕事量もふえることになる。

こうした忙しさというものは教師の善意に支えられている。普通は春休み期間中には多くの教師が「自宅待機」になっているが、この学校の教師は出勤しているのだ。ただ、教師の善意というものは、往々にして、生徒から煙たがられる。それに高校生ぐらいの年齢で父母同伴で教師の前に座るのはうっとうしいに違いない。昔と違って今

ますのさんから送られてきた本、一読して面白かった。で、気軽に引き受けてしまったので、「書評」となるととても手に負えずシマッタと思つた。あとのまつり。以下、かなり開き直り気味、言いたい放題のものであること御容赦を！

著者は、気鋭のバリバリの高校教師(とお見受けします)。斎藤次郎氏ばりの、ちよっぴり硬くて歯切れのよい文体。いま逃げた所で成り立つアカデミズム」と、現場教師の「戸塚宏的な実践優先主義」の二極分解的状况(著者のように、自分の内に両者の葛藤を抱える人もいるようだが)の中で、「今、私達に必要なものは、日々の教育実践の変革はもちろんであるが、そこで直面する諸問題を、よりマクロな教育体制のありようの問題へとつなぐ論理であると思つ」

著者の「現場の教師としてこの十数年間考えてきたことの一つのまとめであり、特に「非学校

の高校生はまだ子どもであるという意見もあろうが、まわりの大人がなかなか一人前扱いをしないということも、子どもであることの原因でもある。

とはいふものの、善意の意味もある。転編入試験には難病の子も受験した。難病の子をかかえた家族はいへんである。通院のかたわら社会復帰を考えねばならない。この学校の教師は絶対多数でその生徒をうけ入れるよう決断した。一度引きうけるとあとが大変なのは目に見えている。いじめの対象になるかも知れない、特別の配慮が必要だし、事故の危険性もある。世間では「それが教師の仕事だろう」というが、そんなものでもない。一般には敬遠する教師の方が多時代になつてきているから、ともあれ、私の新しい学校での生活は始つた。この先どういうことになるのか、今の私にも見当もつかない。

(編注)ケンさんの転勤した高校もやはり定時制です)

本書は第一章「登校拒否は兵役拒否」第二章「体罰といじめ」第三章「進路不安症候群」第四章「学校化社会からの自由」と現在の学校をめぐる様々な問題を、現場での体験を織りこんでほとんど包括的に網羅。懇切丁寧な解説(参考文獻)とつ

寧な注釈(参考文獻)とつきの「学校教育」を考えるには恰好の手引き書となつている。第四章「学校化社会からの自由」の中で著者は、I・イリイムや山本哲士氏の「非学校化論」を紹介しつつ、同じ立場から、学歴病や、いじめや体罰、登校拒否「指示待ち族」の発生など現象は、単に、教師や親の過

それから、積極的に集団をふやそうとか、宗派として名をなそうとかの野心がない点も好感のもてる点だ。

普通、人の悩みにしつかりと寄添うタイプの人は、当然、自分もまた、人に寄添ってもらいたいと求めるものだ。ぼくなんかは、人に対して冷たいから、人から冷たくされて当たり前と思つているが、この辺はギブ・アンド・テイクの関係にあるのだろう。ところが、千石イェスさんは、あまり他に求めるタイプではないらしい。

ぼくなんかスケベだから、あれだけの女たちと一緒にくらしければ、ややこしい色恋ざたにまきこまれるのは、ほぼ必然に思える。当時マスコミが騒いだのも、その辺の「下司のくぐり」があつたからなのだが「ああ、世の中にはえらい人が

出直す他ないように思えるのか。山本哲士氏のも「フェミニズムの宇宙」での青木やよひ氏との対談がチンプンカンプンで放り出し、さすがに今回気になつて友達から借り直し、読んでみることにあります」という指摘など実に見事だと思つた。でも、「非学校化論」にその昔「革マル派」に感じたと同じ胡散臭さ一鋭い批判、過激な理論(ゆえの?)行動面の保守性―をどこか感じてひっかかりもする私。それは、私がジョン・ホルトの脱(非)学校論「21世紀の教育よこには」からの出会いから出発し、イリイ

も思つたのですが、もう一つ、この日本の病的な状況を「学校化」だけで説明しきれぬものかという思い。もちろん、世界に冠たる立身出世をとげた日本―それを支えたのが異例の速さの学校化とすれば説明できないことはないので、五年、九年、夫の転勤で移り住んだ英、国でのくらし、まだ幼なかつた上の子二人が通つた小学校での体験、そこでのカルチュアショックの鮮烈さを思い出すと、もつとに、日本社会の異様な特性である「みんな一緒に足なみ揃え」を即刻やめて、多様な選択を保障する、まずはそこ



武田利邦著 進路不安症候群の時代

評・稲邑恭子

新保育園

カ2回 橋本紀子

昨年、O保育園での保育生活にたん終符を打ち、新規まき直しばかり転勤願いを出し、一年前の四月Y保育園に配属された。

Y保育園は六十名中一割の六名は障害児を受け入れる枠のある障害指定園である。

四月、障害児一名を含む四才児二十名を二人の保育で受け持った。O保育園の雰囲気と異なる原因は幾つもあったが、一番大きな驚きは園長の発言力の強さだった。O保育園では、保母間のトラブルはいろいろあっても、とにかく保育内容に關しては保母にまかされており、園長は事務員兼用務員もかねた管理者であった。

とくみると、被害者Aさんは本人前記のとおり、山口から電話がかかって来た。「まあちゃん」暗くおし殺した悲しみをいっばい含んだ母の声をきこえた。生まれて始めて聞く声の調子。私は「さしに「どうしたん」と言ったら、しばらく沈黙があつた。「幸雄が警察につかまっちゃる」の返事。容疑をかけた後山口に出発した。古谷幸雄(以下本人と記す)は私の弟、果職員としての仕事ぶり、そして妻子との生活ぶりをよく知っている。警察署に着き本人に面会を求めて話をしてきた。そして容疑内容をつぶさに検討を加えた。そして三男の弟と一緒にまず調査活動を開始した。私たちは本人が真犯人でないことが身内として、ただちに確信することが出来た。

①被害者に刃物をつきつけていること、②お金をとったということ、③本人の真剣な問いかげ等がある。まず①から分析し

制限していた。箱積木は目の高さ以上積んではいけない、ハダシはケガをするからダメ、ボールはけつてはダメ(ぶつかつて危険)すべり台は一人づつ階段から登ってすわってすべり、上で止ってはいけない、等々。

他の園からきた私が、それらに異議をとなえると「保育はもちろぬいろいろな考え方があるしS先生(私)がそう考えるのは自由です。でも私が、このY保育園での一番の責任者です。もしケガが起きたら責任をとるのには私です。自分が園長である限り、この保育園のやり方に従ってほしいです。」と言った。そして、私以外の保母は以前よりY保育園にいる人達であり園長の考え方に異を唱えなかつた。

さて、Y保育園での私の一番の発見は、保護者と保母との関係であった。園長の指示により発熱しても37台は保護者に連絡しない。時には38こえていても親の勤務状態によっては親に迎えにくるようには言わない。

薄着の励行をうたつていても、親の判断にまかせ、長ズボンやセーターをきるなどは言っていない。洋服がやぶれていようがボタンがとれていようが、意見がましいととられるような発言はしない。とにかく親が聞いて気分を害するようなことは一切言うべからずというお達しが下されてきたのだ。

O保育園で親達へ冗談も言えれば説教めいたことも話していた。私は、Y保育園に転勤してしばらく、ことあるごとに園長にばれた。そのうち、子供達が帰る時間になると、私が親達に何を話しているのか気になるらしくテラスをウロウロしたりする。そのうち私は自分が演技をして園内にいた時の私ではない、園長あるいは親が描いているであろう保母像を装っている自分を見出したのである。

頭にくるなあ、と思つても、自分かつてな親の態度に接しても笑顔で対応する私自身を外側からながめている自分がいるの

だ。郷に入れば郷に従え"じやないけれど、一年間はこのY保育園をじっくり観察してやろうじやないのという気持ちもあり、自分の考えを求められぬ限り、ストレートに出すことをやめ、この園長と保母達との関係性を半分あきらめながら、観察してやろうと決めたのだ。

そういうY保育園はO保育園と違って、とても親から評判がいいと察せられた。

障害児(多動な傾向あり)の母親が体調が悪い時やよく下の子をオンブしてお迎えにきたことがあつた。その時ある保母が母親の明日は自分の体調が悪いから連れてくるのが大変なのでお休みするという話をきいて、近所とか他の人で連れてきてくれる人がいればいいのにね、と言葉をかけたという。その母親はそのことを園長に報告してきた。ところが、実は現在Y市の障害指定園に配置されている保母三名に保母一名という

今日までの公判、及び調査活動によって多くの問題点が明らかになった。本人にとつて本事件は全く身に覚えのない事件ゆゑ証拠はほとんどあるはずはない。多くの冤罪と同じように、本人に有力な証拠とされている調書自体が担当捜査官の作文によるものであるから調べれば

員の保育園は国基準並みで保母三名、Y市では数年前からやつと四名であり、障害指定園はその人数にプラス一名の五名しかない。一名は年休等の休暇要員として考へるとても障害児三名に保母一名という割合は確保できない。Y保育園はまたまた私が転動していった年、障害児に欠員がでた四名だったため四才児二十名中障害児一名という好条件にめぐまれた訳である。が、例え一名の障害児だろうと多動のタイプの子は保母一名とられてしまふ。正直いって保母が休暇をとつたりすると多動なタイプの子の面倒はみきれないというのが実状である。

体調をくずした母親に対し気が毒に思う気持はありながら、だから私達がどんなことをしてでもやつてあげたいという心の余裕をもてる状態ではないといふのが我々保母の本音の部分にある。しかし、Y保育園は園長の絶対的権力で保母達が保護者

に本音の部分すらすくすく抑えられており、ほとんどポーズとして親達に信頼を得る努力をしているのである。しかし、不思議なのは、よい保母を演技している自分に信頼がよせられた時演技が演技でなくなっていくこともあるんだなあとということである。一年を経て、おそまきながら学んだことは、公務員

被害者の証言する毛髪の状態(長髪と違つて本人は事件前髪を短く切つていた。4ヶ月後に本人の顔によく似た連続暴行犯が逮捕された。彼の容疑内容は本人にかけられた容疑内容と全く一致している。ほぼ共通する。②犯人が逃走した時間と本人の同時刻の足どりを分析すると時間的に犯行が不可能なことが判る。山口土木を10時20分に出て防府市内に入り被害者宅に入り逃走し10番された11時3分までの時間。自ら足を使って調査すれば時間的にアリバイが成立する。雨の動きを分析すると目撃者達と犯人が会つた時間と本人が市内に入った時間がすれ違つていることがわかる。③現場に残された指紋、足跡は本人と別なもの、ほぼ真犯人と断定している指紋を個人識別しないままである。④決定的とも言つべき物証、犯人がガラスをこわしかぎを開けたとされるガラスの断面に本人の手が通らず物理的に

侵入が不可能等々がある。特に重要なことは警察は本人の主張するアリバイを調査していない事である。本人を犯人と決めつけるのを急ぐあまり必要な裏付け捜査を怠っているのである。

三月26日、検察側の主張を全面的に認め、本人の証言は信用できないとし、ガラスの断面も「あそび」でしりぞけ「あそび

又、「現代職業カタログ」も編集者だけのネットワークでは間もなくネタ切れになりますので、ぜひ自薦、他薦を。☐伝言板つづき

☐「知りましょゴクチュウ」日時〓五月十七日(土)五時半場所〓渋谷住民ひろば

☐電話〓四六四・八八四〇(内容)〓土田・日石・ピース缶事件元被告・江口良子さんを囲んで・監獄ビデオ上映

連絡先〓〇四二五・六一〇二五六(夜のみ)



保母(二専専職なんだ)の立場で、本音をばく時、相手(子供)を預けるといふ立場は弱い)が同じ位置で本音がはけはっているか、私自身あまり気にとめていなかったという反省である。

編集後記

☐「ひとこと通信」で中山さんが書いてるように、育時連を紹介した英文が、N・O・W・のニュースにのっています。同じ封筒で送られてきた「コロンビアだより」という、中山さん発行のミニコミによると、彼はいま、ノルウェーの研究員と一緒に仕事をしているそうです。その人の正規の労働時間は一日六時間×五日〓三〇時間でこれが法的に定められたワケだとのこと。実際の彼の会社ではもう少し長いそうですが、それにしても、こうなる、ほくの言う「男も女も四時間労働」もまんざら夢ではなさそうですねえ。ヨーロッパ人から見ると、アメリカ人は働き過ぎだそうですが、そのアメリカ人から見るとさらに働き過ぎといわれる日本人の中で「育児時間」を掲げていくの骨のおれることではあります。

☐前林さんの連載、今月は子どもさんの発熱のため休みます。☐「お好み対談」や、「女と男の渡河作戦」は、毎号、筆者が変わりますので、自分もやってみようと思われの方、名乗りてください。

又、「現代職業カタログ」も編集者だけのネットワークでは間もなくネタ切れになりますので、ぜひ自薦、他薦を。☐伝言板つづき

☐「知りましょゴクチュウ」日時〓五月十七日(土)五時半場所〓渋谷住民ひろば

☐電話〓四六四・八八四〇(内容)〓土田・日石・ピース缶事件元被告・江口良子さんを囲んで・監獄ビデオ上映

連絡先〓〇四二五・六一〇二五六(夜のみ)

また、山口から電話がかかって来た。「まあちゃん」暗くおし殺した悲しみをいっばい含んだ母の声をきこえた。生まれて始めて聞く声の調子。私は「さしに「どうしたん」と言ったら、しばらく沈黙があつた。「幸雄が警察につかまっちゃる」の返事。容疑をかけた後山口に出発した。古谷幸雄(以下本人と記す)は私の弟、果職員としての仕事ぶり、そして妻子との生活ぶりをよく知っている。警察署に着き本人に面会を求めて話をしてきた。そして容疑内容をつぶさに検討を加えた。そして三男の弟と一緒にまず調査活動を開始した。私たちは本人が真犯人でないことが身内として、ただちに確信することが出来た。

①被害者に刃物をつきつけていること、②お金をとったということ、③本人の真剣な問いかげ等がある。まず①から分析し

前に本人の家族の生活をして実家の支援体制を固めた。「これからが大変だ」と身震いがした。

山口県防府市内において連続婦女暴行事件が発生していた。82年4月20日夜Aさん宅に犯人が侵入し暴行を加えた。Aさんは警察に被害を報告、現場検

証が行われた。Aさんは「犯人は知りあいの古谷さんらしい」と供述調書に記す。同日夜、仲間と3人で被害者宅に向う。犯人が被害者宅から逃走した。その時同僚のBさんが犯人を目撃。その連絡を受けて警察が緊急配備をし本人が逮捕された。防府警察署で取調べが開始。「県庁に本人は再び収監されるも4月1日保釈された。

三、多くの問題点が明らかになる

古谷幸雄冤罪事件に支援を訴える

古谷正利

古谷幸雄(以下本人と記す)は私の弟、果職員としての仕事ぶり、そして妻子との生活ぶりをよく知っている。警察署に着き本人に面会を求めて話をしてきた。そして容疑内容をつぶさに検討を加えた。そして三男の弟と一緒にまず調査活動を開始した。私たちは本人が真犯人でないことが身内として、ただちに確信することが出来た。

6月号 (No. 152)

1986年6月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制(送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話(03)385-2293
郵便振替 東京 4-51709



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。
◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

お好み対談いあんぼとうんぼ

「新地平」編集 大橋由香子
「交流」編集 ますのきよこ



とすることもありません。通勤ラッシュなんて縁がないから。ただ、経済的にはきついですね。私は男と一緒に暮らしているから、なんとかやれているけど。私の場合は、仕事と自分の生活の折り合いは、どうですか？

大橋さんは、「読書新聞」に二年十月月いたのち、同誌が休刊となり失業。その後、「新地平」誌に入り、一年になる。



「読書新聞」の頃は、男と女の割合はどれくらいだったの？大「終わりの頃は編集スタッフが七人で、そのうち女は私ひとり。新地平では、この四月から専従が減って三人になり、女はやはり一人だけ、ボランテイアというか、他に仕事もつて女の人か協力してくれるから、その点はやりやすいですね。ア、その「専従」という言葉も、入ってからビクリしたのね。私としては、仕事として「株式会社新地平社」に「就職」したつもりなんだけど、まわりからはそういうふうには思われなところがある。やっぱり、「専従」という要素が強く、まだいくらか戸惑うところがあるのね。」

「専従」という要素が強く、まだいくらか戸惑うところがあるのね。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

6回目の寺小屋

第六回のテーマは「つくられる性差・保育園・学校で」日時：七月六日(日)一時より場所：中野区新井老人会館今回は二〇代前半のジュニア組 門野悦生、米良征子、コー

「ジュキ」内「阻止連」電話：〇三・三五三・四四七四 振替：東京七・七四〇五五

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」

「ええ、大学生のときは「うんぼ」というミニコミをやったのですがそれはまたまた女三人で始めたけど、特に女を意識したものじゃなく、学園闘争の余韻をひきつづきたいな感じでした。」



民衆へ犠牲を強いる力へ加担はしないまでも、少なくとも抵抗できないことにつながっていると思います。アメリカ、日本等の国の民衆が主体的に何か事を起こすことへの背景には上記のような「先進国」・「第三世界」関係の「まなまし」なしにはありえない時代なのだと思えます。又、社会状況に即した運動といった場合、今の世の中では「世界全体」を嫌でも「社会状況」とせざるをえないとも言えるでしょうか。

脱サラ・脱主婦・脱学校・えとせとら...

現代職業カタログ 12回

子どもデザイン室

みき こうわ あきこ

茅ヶ崎に移り住み「子どもデザイン室」なる看板をお立て...

は私という異質の世界に生きてきた人間と否応なく関わること...

友人に長い手紙を書き、新聞をすみずみまで読む。これまでに...

はやおの自伝史。ぼくは五才の時に劇団に入った。親に付き...

とえば「夏の家族」では浅丘るり子が主演で、その家族の中の...

それで、学校の勉強はおろそかになっていた。一月月ぐら...

世界の平和はステブレから

ますのきん

この準備も時を越えた頃、新しい土地で新しい仕事を始めようとする私たちに、新しい生命が授けられた。...

こんなタイトルで書きはじめると、マジメな読者からはヒンシユクをかうかもしれない。

産と国家をなくせば、平和が保たれるわけではない、らしいというところが想像される。

ところが、チンパンジーの一種にビッグミーチンパンジーというものがあつて、この種の生態は...

最近まであまり知られてなかった。で、今年三月に出版された「自然社会の人類学」...

メス同士、おとなと子ども、とメス同士、おとなと子ども、という組み合わせで、いろいろな組み合わせで、とにかくセッセとはけむのたという。



定時制高校 (49)

夜話 佐々木賢

おとんとおとこの渡河作戦 (12)

別居3年、すこしも困らず 石川由紀

男と女の間には河がある？男と女の間だけ？そんなこと言っている。男と女と分けておきたいんでしょ。あつたつていいわよ、どうせ私達には関係ないもん、なんてこと云って結婚した訳ではありませぬ。そんなことすら念頭になく、すんなり式を挙げたメデタイ人のめだたい結婚でした。それから二十年、そのメデタイ人は今やと、へー河ってやつぱりあつたんだ、と感心しているのです。

私はもと個人主義。私と他人とは異って当り前、親姉弟といえども同じ考え方をしているなんて思ってもいない人だから、ましてや夫と同じ考えでなきゃなんて思いもしないことなのです。ですから、私と彼異って当り前、何から何まで異うからこそ、好きになつたのでは、と思つている人なのです。そんな二人には意見の相違や考え方の違いからくる喧嘩なんて存在しないのです。つき合つて二十三年、一度も喧嘩なんてしたことないのです。

ちょっと日常を書いてみますね。どんな風なのか。

子供が生まれて、「私の手つて小さくて赤ちゃんの両耳にとどかないから恐くお風呂に入られれないの、どうしよう」誰かに頼めば、「そうね、ねえ、帰つてから入れてよ」「僕、遅いよ、いいの？」「よくない。首がすわる迄三ヶ月位だから早く帰つてよ」「考えてみる」という訳で、彼は入浴係となりました。一度帰つて入浴させてから、又、出掛ける日も多かつたものです。

子供の夜泣きが始まつて、「私泣いてイヤ、何とかしてよ」「泣きたいんだから泣かしてあげば？」「私寝られないもん」「僕平気だから一緒に寝るよ」

「ありがとう」。

彼、家事つてまるでやる気がない。「もう今日ダメ、忙しくて。これやつてよ」「僕もダメ、放つてあげば？誰も困る訳じゃない。イヤなのは自分だけだよ。僕平気だよ。押し付けなないでよ」「それもそうね」

彼、休日には家にいたい人(何しろ〇〇会社御用達人)、私は休日には外出したい人。「ねえ、××へ行かない？」「ちょっとね。誰か誘えば？」「Sちゃん(彼の呼名)と一しょに行きたかつたのに」「勝手に決めて、勝手にふくれなないでよ」。

私、旅好き。彼、仕事絡みで、あちこち見物済。「私、〇〇行きたい」「行けば」「行こうよ」「あそこはつまらないよ」「いいもん！じゃ私達行つてる間一人で行く？」「行くけどね、温泉も入れてよ」。

連休は必ず旅行するものと思込んでる私。仕方ないと思つている彼。旅先でも、さわぎたい人と静かにしたい人。「キャンプファイヤーだつて、行つてくる」「僕、子供と寝るよ」「あとバーで飲んでくる」。

私が料理するのがいやな日。「外で食べない？」「日曜位家で食べたいよ」「作る気しないもん。作つてくれる？」「じゃあ、料理しないでいいものを買に行こうよ」と云うわけでパートの地下をウロウロ。そのうちやる気がでる日と食べたいものがあつて過ぎて買込み過ぎる日と、結局、お店のお世話になる日とがあつた。

おわりのように、彼は役割分業主義の人、私の領域だと思つていてにはけつして踏み込んで来ないのです。家事、育児は私がリーダーだと思つて、私の仕事と思つていてから、私が家事をしようがサボろうが気にしない。それは私のことだから、自分がアレコレいう幕じやないと思つてはらしいのです。意見を求められれば云うが、おせっかいはしない。根がおせっかひな私が返つてくるので、ズツコけてしまつて、私風い人と静かにしたい人。「キャンプファイヤーだつて、行つてくる」「僕、子供と寝るよ」「あとバーで飲んでくる」。

からいつも二心二体できたので。妥協の産物で。

この生き易い二心二体の夫婦像に、最近「？」を感じるようになって来ました。別居して三年目に入りませんが、少しも困つたことが起らないのです。どうして？どうしてかしら。「楽しいときも、苦しいときも、悩めるときも」と既製品の誓いの文で誓つたから、楽しいときは楽しいよ、苦しいときは苦しいよ、悩めるときは悩めるよ、今悩んでるとちゃんと語りかけてきたけど、そしてお互い「本当よね」なんて云つてきたけど、どこか変じゃないかなあつて思

うよになつたのです。

これがひよつとしたら河？よくわからないけど、やつぱり河つてあつたみたい。私達の間の河つて、暗渠になつていて見えなかつただけじゃないかしら。暗渠だから、橋だの舟だのといふ作戦は要らなかつたけど、こりや大変な河じゃなくかしら。暗渠の底からヘドロが噴き上げてきたらどうしよう。暗渠の上は今、人工美の自転車置き場や歩行者天国だけ、これでいいのかなあ、つて思ひ始めたのです。渡河作戦にまでならないところが困るのです。

（前頁よりつづく）

つとして、開発されたのかもしれないし、たしかにケンカよりスケベな行為の方が、ずっと楽しいはずなのだ。

そういえば、アメリカのCIAのエージェントとロシアの情報部員が、「情を通じた」とか「国家機密が漏れた」とか、それが裁判の上で争ひの種になつていて、この記事が最近のついでに

歯医者さんごつこで友達と赤ぞめをしあつたとか、様々なアイデアが各保育園の取り組みとしてスライドで紹介される。しかし現実の保育園の中でトータルに子供の生活をとらえて考えようとつとめるのである。子供を正し立てる大人の意図がありありと感じられるのだ。

歯医者さんごつこで友達の赤ぞめをしあつたとか、様々なアイデアが各保育園の取り組みとしてスライドで紹介される。しかし現実の保育園の中でトータルに子供の生活をとらえて考えようとつとめるのである。子供を正し立てる大人の意図がありありと感じられるのだ。

歯医者さんごつこで友達の赤ぞめをしあつたとか、様々なアイデアが各保育園の取り組みとしてスライドで紹介される。しかし現実の保育園の中でトータルに子供の生活をとらえて考えようとつとめるのである。子供を正し立てる大人の意図がありありと感じられるのだ。

新保育園

橋本紀子

F主任保育母(市では主任制度はなく便宜上、経験年数や年齢を考慮して一応主任と呼び、手当はなく主任の仕事も特に決められていない)は年令四半ば、一度保育を止めて家庭に入り、十年位前に採用されたらしい。決して年令は明かず、又採用年令もはっきり言おうとならないのは、保育としてのキャリアにこだわる気持が強いためらしい。カリ会議(カリキュラムを検討したり、打合わせのため月一回あり)での発言も、他保育母のほく、ため息まじりの言葉を聞くと、それをたしなめるリーダーとしての役割を演じたがり、他保育母にすっかり敬遠されていく。私は、この主任保育母の受け持ったクラスを転勤後すぐ受け持ったのだ。

つつけ。

やっぱり、人間だつて、007みたいなビートルをドンパチ射ちあつたり、ベッドの上で、「いく、いく」(あ、いけない、アチラは「アトム、カミング」だつたつつけ)とか言つた方が平和だものね。

国家機密なんてどーでもいいから、007たちもおおいにビッグミーチンパンジーをみならつてほしいものだ。

ちなみに、このビッグミーチンパンキンのオス同士の楽しみかたは、インサートなしでバックでやる方法の他に、互いにうしろをむいて、お尻をくつつけあい、こまかくふるわせたりするんだつて。

これなんか、エイズの心配もなさそうだし、特にシの悪いむきには、おすすめ品かもよ。

私達は全員そこで勉強していません。私が受け持つていた時は三才児なりにできていたと思ひます。あなたが受け持つてからはやはりあなたが勉強して子供達に指導していかれたらいいかかです。

Y保育園のカリ会議は、決して他保育母に自分の弱みをつかませないという問題は問題意識がないか問題把握していないと指摘されるので、自ら回答を用意した上で問題提起をするという茶番劇のカリ会議で、それが延々八時九時まで続いたのであつた。

そして、自分がいかに子供にとって有能な保育母であるかを証明させるため、様々な試みの結果の報告を得たとするには全くうんざりする程であつた。

Y保育園の保育母達は園長の存在にからめとられ、子供と保育母同士、親と保育母の関係すべてにわたつたり〇〇らしさを演技し続けているのかのように、私には思えるのだつた。



子供が生まれて、「私の手つて小さくて赤ちゃんの両耳にとどかないから恐くお風呂に入られれないの、どうしよう」誰かに頼めば、「そうね、ねえ、帰つてから入れてよ」「僕、遅いよ、いいの？」「よくない。首がすわる迄三ヶ月位だから早く帰つてよ」「考えてみる」という訳で、彼は入浴係となりました。一度帰つて入浴させてから、又、出掛ける日も多かつたものです。

子供の夜泣きが始まつて、「私泣いてイヤ、何とかしてよ」「泣きたいんだから泣かしてあげば？」「私寝られないもん」「僕平気だから一緒に寝るよ」

他の保育園での例だが、歯みがき指導は子供が大きい(給食を食べた後、パジャマに着がえてひるねの準備をするという)のも子供にとつて一仕事であるという理由で、ぶくぶくうがいをするだけにどめてあり、Y保育園が歯みがき指導をしていくと知つた私は、子供達がどのようにやってるか興味をもつた。そして新入園児(三分の一)はともかく、継続児(三才児で入園し四才児に進級した子)がどのようにやってるか見ていると、ほとんどともに見ていないの子はいないのだつた。食

が特に指導はしないという方針でつづけていた)に答えなければブライドが許さないというのがY保育園の主任保育母をはじめとする保育母達の姿であつた。

ところが、子供達は給食を必死の思いで食べている子もおり、やつと食べ終る頃には、他の子とはとくにパジャマに着がえふとんに入つていたり紙芝居や絵本を見ていたりする。疲れも出てきてパジャマに着がえたり洋服をたたんだりすることは一仕事だ。そんな場面では歯を正しくみがくという行為は、例え必要とあつても負担が大きい。

しかし、Y保育園の現実には、障害児の食事をみることにのほうが重要であり、とても歯みがき指導まで手がまわらないのが実



無実の証

「元」被告 土田・日石ピース街冤罪事件 前林則子 (49)

近況報告

先月は子供が風邪と突発性発疹になりテンヤンヤの一ヶ月でした。さて、私の近況ですが四月から職業訓練校に通って経理事務の勉強を始めました。幸い子供も保育園(公立)へ入園でき、親子共々、新しい環境の中で頑

張っています。裁判が終って職場復帰の出来ない私は文字通り社会復帰のために一から勉強のやり直しです。こう書く「新たな出発」という感じですが、現実は大変の一言につきます。何しろ十時半から四時一五分まで、簿記や社会保険、珠算の勉強をしながらやいやいやなのであります。特に簿記と珠算は検定試験もありかつ、事務作業と数字の苦手な私は簿記を習ってもテンパンカンパンで、すでにクラスの中で一人落ちこぼれています。中学高校生が勉強についていけなくてイジけてしまう気持がよくわかります。

と、この訓練校に入るまえに友人から「学生時代に戻ったみたいで楽しいわよ」と聞いており、勉強することができて、雇用保険も延長されてバラ色に見えるのです。しかし実際は社会で勉強する時間とれる人は授業もスイスイと進んでいくのですが、私の場合は全く初心者

のサインを選んだのでした。武田さんは、二一年間の教師生活を断ち切って、自宅の一室で「霞国語教室」という名の小さな塾を開いています。そこで小学生や中学生と安房直子や宮沢賢治を読んだり、武田さんのお母さんも加わっての大人のグループでは、漱石や一葉を読みあっているのです。「学校の外から公教育を撃つ」などという誇大な言辭を弄して自己を合理化することのないようにと自らを常に戒めながら。

昔文学少女、現在、武田さん大ファンの私は、もう少し家が近かったら、はせ参じたのにと、口惜しがっています。そういう私ですから、子どもたちと一緒に「すずきの穂の打擲」を読んでいたとき、一人の少女の朗読の仕方に、「大きくなってしまった女の子」の嘆きを感じとる武田さんのナイーブな心に震えてしまいます。

そして、私が何よりも好きな張っています。裁判が終って職場復帰の出来ない私は文字通り社会復帰のために一から勉強のやり直しです。こう書く「新たな出発」という感じですが、現実は大変の一言につきます。何しろ十時半から四時一五分まで、簿記や社会保険、珠算の勉強をしながらやいやいやなのであります。特に簿記と珠算は検定試験もありかつ、事務作業と数字の苦手な私は簿記を習ってもテンパンカンパンで、すでにクラスの中で一人落ちこぼれています。中学高校生が勉強についていけなくてイジけてしまう気持がよくわかります。

で、子供を保育園へ入れたばかりで子供が病気をしたりすると勉強どころではありません。同時に「簿記の三級は誰でも百点で合格しますよ」という先生の言葉にプレッシャーがかかり、何にも理解できない私はどうしようとして一人オタオタしているのです。

また子供を保育園に入れることについても色々迷い、しばらくは子育てに専念した方がよいか？と思ったりもしました。でも狭いアパート生活の中では親の怠慢でついテレビを見たりして「遊び」が仲々できないのです。そして仕事についていない私は保育園もダメかな？と思

ひさしぶりに激しい気持ちになっていました。相手子どもだと思ってもよくもそんな好い加減なことを。いったい何を根拠に賢治が「すぐに神様にお願いしてしまおう」というのか。賢治が自力というこ

とにいつとどれだけ思いつめてかかっていたか、知た、求めているということなのではないか。……」
「ます、です」調から一転、という風な紹介は、武田さん「だ、である」に。この変化に、いつもは温和な武田さんのどうも自制できない激しい憤り、これは全くの独断なのですが、を感じないわけにはいきません。優れた文章というのは、読み手

「猫で声で忍び寄るもの」手にあなたの「秘密」を手渡すな。「秘密」を抱いて、仲間からの乖離を果たせ。「秘密」を抱いて独り立ちせよ。そのほかにいかなる生きようもないのだ。若い魂にとつて」
「突然の変容、そしてナイフ」
武田秀夫さんの「私塾霞国語教室」が、発行元のウイ書房主催の「セミナール」の時、サイン入りで販売されていました。白地を生かしたグレイとモスグリーンの瀟洒な変型判のトビラには、いくらか太目の使いこなれた万年筆で一冊ずつ武田さんのことが書き込まれていたのです。

武田秀夫著 『私塾霞国語教室風景』
もくろくしたらちいさなじゅくは ユートピア
ぞくくしたらちいさなじゅくは ユートピア
一方的読後感寸描 野村康子

文体にまで「炸裂」した武田さんの憤怒が私を貫きます。もしかしら、私は、自らを励ますために、武田さんを必要として

「お母さんの手作り」という園の希望でエプロンや箱を作る作業があり、二〇年振りで針もあちました。午前三時、四時までも徹夜する日が続きました。私の方は手作り品を作るより、保育園の出身を知りたい方が先で

中学生の子をも持つ母親として、私も武田さんの退職を無念に思った一人です。「いい先生ほどやめていく。残された子どもたちはどうなるのか」と。

「この私はいえ、(学校の)中で、あるいは友だちのあいだにあつてはさまざまな鬱屈をかかえ、時には虚勢をはり、時には阿諛追従に身を卑しめ、その結果、心の肌はすっかりささくれ

編集後記
読者の住所録 やつとワープロにうちおりました。来月号の封筒から使つたりも。あの冷たいトーンがいやだという人もいると思いますが、発送作業がすこしは楽になるのでは、と思つてやつたことです。ご勘弁を。ミスのないように気をつけたりもしますが、もし届かなかったりしたらお知らせ下さい。振替用紙の裏などに書いてくださる「ひとこと通信」も、ワープロで清書してあります。日は疲れますが、左手でうっているの



名刺を打つていて思ったのですが、女の人の名はすぐ出てくること多いけど、男の名は素直に出てこないですね。結局、ワープロに漢字のない方が二人、ひらがなで記名しましたが、もし読みかたが違ってたらお知らせください。



「男の子育てを考える会」夏合宿のお知らせ
毎年沢山のとり入り合せて続けてきた合宿、今年は西湖のほとりのワラぶき農家借切つての二泊三日です。大小合わせて四〇人くらいは収容できるでしょう。日程は8月15日(17日(金)一日)。
申込みと問合わせは星(〇四三三・81・六三三七)まで
なお、同会の例会は6月26日(木)7時半・於現代書館
●青時連(男も女も育児時間を連絡会)の例会
日時 6月13日(金)6時半
場所 お茶の水ホール(総評会館の向い側) 二九四七六七五

7月号 (No. 153)

1986年7月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話(03)385-2293
郵便振替 東京 4-51709

「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。



お好み対談(9)



仕事やめたい... 重田紀子 はたらきたい... 真野ひろ子



二人の仲は、十八年前、山陰のある町の夏祭りに「殺すな」のプラカードを持って、たった二人の無届けデモをやったところから始まります。当時二人は同じ病院でX線技師・検査技師として働いていました。時は流れて、一人は保母に転職して働き続け、一人は妊娠中の障害から仕事を中断、専業主婦に。梅雨入り前の週末、横浜の重田宅で、久しぶりに語り明かしたのですが、

紀 労働の切り売りをして社会への参加なんて... 考えられないね。歯車の一個としか思えないもの。私には、仕事をすることが解放じゃないのよ。もつと違う部分に、たとえば子供を育てたりする生活領域のことに時間をさいて生きていきたいの。

紀 じゃあ、どうして仕事に出ないのよ。

紀 新しく動き始める時って相当なエネルギーが要るわけ。仕事をやめるにしても、始めて行くわよ。

紀 結局、私が今持っている「いやんなっちゃう」っていうのは、男が持っているのと同じ気持ちだと思うのね。それでも家族のためとか生活していかなくちゃというところまでつなぎ止めてるのよ。仕事に対する魅力じゃなくてね。

紀 それは由々しき問題だね。私なんか、彼が二・三日留守にして帰って来ると、顔を見るのにはずかしい。(笑) ましてや、よその男性と話す機会なんて、あろうものならもうドキ／＼してしまう。

紀 お宅の複雑な夫婦間の力関係などよくわかってきたけれど、次の機会になりそうね。

●「日本男性論」樋口恵子、渥美雅子、加藤富子、木村栄共著
●「新い男」の可能性がある... など、正統派の女の側からの男論
(三省堂刊・一四〇〇円)

私は、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

今はこちらでサルの出産期(四〜七月、妊娠期間は約六ヶ月)です。私は毎日、オトナのメス(四才以上、九二頭、体重は約八〜九キロ)の中で、アカンボウを産んだサルがいまいかどうかをチェックしています。生まれたばかりのアカンボウは体重が五〇グラムぐらいで、オト

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

おサルのお産

(京都) 鈴木久代

今はこちらでサルの出産期(四〜七月、妊娠期間は約六ヶ月)です。私は毎日、オトナのメス(四才以上、九二頭、体重は約八〜九キロ)の中で、アカンボウを産んだサルがいまいかどうかをチェックしています。生まれたばかりのアカンボウは体重が五〇グラムぐらいで、オト

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

ナは、京都の嵐山にある野生のニホンザルを餌付けしている公苑で働いています。ここには、約二四〇頭のサルがいて、一つの群れで暮らしています。二四〇頭のサルには一頭ずつ名前がついていて、家系(父はわからぬので母系)もわかっています。私たち人間の顔が一人ずつ違つると同じようにサルの顔も一頭ずつ違うので、見慣れると誰でもサルを識別することができます。

本の紹介

●「体育教師」(場外乱闘ハチヤメチャ教師論。岡崎勝、土井峻介、山本鉄幹共著)
●「体育教師自身による型破りな「体育教師批判」である。今や「体罰」のチャンピオンとして恐れられ、また軽蔑もされていく彼等の実態とは何か? 彼等の足は臭いのに、なぜ水虫ではないのか? などなど、多くの疑問に答える。
(風媒社刊・一五〇〇円)

脱サラ・脱主婦・脱学校・えとせとら… 現代職業カタログ 卅三回

共同保育所・保父 門野悦生

こんにちわ、共同保育所ごた
ごたで保父をしている二十三
歳の門野悦生です。もうこの保
育所に来て四年以上も経ちます
が、まだはつきり言っている「保父」
という仕事はどういうものなの
かわかりません。というも僕
は、保父の資格を持っているわ
けでもないし、専門の勉強をし
たわけでもありません。初めて
この保育所に来て、おむつを取
りかえたり、離乳食をおぼえたり、
病気の看護の仕方をおぼえたり
というものでした。ただ単
に子どもが好き、子どもたちと
いっしょにいられたら幸福だろ
うなという考えで、はつきりし
ずにこの保育所に入った。ただ
この保育所は共同保育といっ
ぱなしという保育園と違って、
親が子どもを保育所に預けて、
運営をはじめ保育内容や各々の
職場、家庭内のことなども、み
んなで話をし合っていく。助成金獲
得、職業病、引越、この四年
間いろいろあったけど、この保
育所から巣立っていった子ども
は五人いる。今は、五歳の子か
ら〇歳まで十五人ほどいる。練
馬区の石神井台で、倉庫を改造
して、十四畳と十二畳の室に十
五人の子どもと五人の大人がい
る。我々大人保育専従は、一人
が交代で食当をやり、残りの四
人が保育をする。午前中は、近
くの公園に散歩。東京都でもこ
こはまだ緑がいっぱいあり、い
公園もけっこうある。お昼を
食べて、午睡して、おやつを食
べて、夕方の遊びをして帰ると
いう一日だが、この四年の間あ
きっぱい僕も続けられている
一つの魅力は、子どもの動き、
感情、変化が毎日違う。この子
はこうなんだからこういふ風に
やるといふものなど何一つない。

僕も保育者というプロとしての
姿勢で子どもと接したことはな
い。ただ最低の技術くらいはお
ぼえていて、あとはその子そ
の子との人間としてのつきあい
が要求されていく。だからこ
れから教えるばかりでなく、子
どもたちから教えられることも
しばしばある。だから子どもと
つきあってみてから、子どもな
らぬからとかこんなことはとい
うことを考えることはなくなっ
た。むしろ大人よりも子どもの
方が、人の気持ちをつかむのは
うまいし、感情だって素直に
るので、とても生き生きしてい
る。こんな子どもたちといっし
よにいられる僕も生き生きとし
ていたい。保父になった頃、男
としての力や、若さとしての行
動力を期待され、しゃにむにが
んばった。が当然それは長続き
せず、大ケガをしてしまった。
しかも自分ばってん頃、僕
は、どこか自分自身でなくなるほど
のもたもた表面しか見えなくなっ
てくるし、子どもとつきあう上
で一番必要なのがなくなっ
たところ、つきあっている、が
たところ、つきあっている、が
たところ、つきあっている、が



「ひとこと通信」
二年前、子供を預けている公
立保育園で、私と同じ非婚の母
である保母さんと、児扶連のバ
ッジが緑で知りあえて、早速
彼女に紹介されたのが、この交
流でした。お金を振込められた
彼女との出会いを思ひ出されて
、なんだか元気が出てくるの
です。(小金井市 隆子)

くまで働いている。自分のやり
たいことが仕事としてできるが
金は貯まらない。どちらの生き
方がいいのか聞かれれば正直迷
う。もう少しあったらなあと思
うことはしばしばある。でも物
欲というものをまぎらわしてく
れたのがこの子どもたちであ
ったわけで、金よりも物よりも
よいものを子どもたちは僕に
くれる。それが実感できたとき
僕はうれい。もう一つには、
友だちをはじめ僕のまわりにい
る人が口にするベストワンド
、「なぜ男のくせにそんな仕事を
するのか」男のくせにという言
葉が非常にひつかかるが彼らに
はまだはつきりした返事をし
ていない。子どもが好きだから
ならこれだけでは返事にならない。
あうことはできないよ、この仕事
をしてみてもわかったことだから
である。笑ってごまかしている
おわり

が、どうしたら男が保育という
仕事をしていられるか理解され
るのだろうか。でも世の中には、
男と女がいて、子どももでき
る。保育園という社会の中に男と
女がいていいのではというより
も、あたりまえとせよ考えられ
ないのかなあ。この方が僕にと
っては疑問に思ふ。しかしこれ
を彼らだけにぶつけたところで
理解しあえる範囲というのはせ
まい。やはり社会全体にむかっ
てぶつけていきたい問題だし、
男と女が女とかそんな外観にこ
わらず人間が人間とつきあう大
切さをわかってほしい。誰でも
人間としてのふれあいを本当に
求める人なら、共同保育所の専
従はできると思う。僕は今、自
分自身が一番生きていけるなあ
と実感できるこの世界で今日も子
どもたちと生きていける。

追伸 女と男の…? (名古屋) 岡本のりこ

「夫という同居人は男ではない
か」と思う。では私は女のたろ
うか。…家庭で男と女がい
る場所ではないんじゃないか」
について。
私が考える家庭というのは、
家と庭は—まあ、あったほう
が感じが出るという程度。親と
子というように異世代が一緒に
住んでるとこ。血縁関係は問わ
ない。できれば幼児とか高齢者
とか自分で自分のことが充分に
はできないという存在があれば
なおよい。家庭というのは場所
で家族というのが人間関係。そ
ちには関係ないと思つてた。
で呼んだ時に返事ができて、役
割があつて(おとうさんとかお
かあさんとか)「では今日でこ
の関係を終わりにしましょう」と
言つても後始末がめんどうそ
うな—というふうなもの。
人間って男と女しかいないの
だから(例外ありかもしれない
がこの際ふれない)、男と女は
一緒にいて楽しい関係でありたい
。だけど、家庭とか家族をも
つというんなら立場の使いわけが
必要になつて心ならずもそうす
る(親だから、夫だから、妻だ
から、こうしなければならぬ)
ということが増えて、ひとりの
男だった、女だったってとこか
らどんだん遠くなつていくんじ
やないかと思う。
私が知つてる家庭は、直接的
末永くマイペースでいってくだ
さいね。(町田市 孝代)

「息子が中学生の時、PTAで
職業案内の小冊子を作つたこと
があります。現代職業カタログ
を読んで、職業観は変わらな
いと思つて、自分の才能
を存分に発揮し、楽しく平和に
生きていける職業をもつ。そう
ありたいです。(尾道市 純子)

五月号のお好み対談で、中嶋
里美さんが、つれあいの関係
について「たしかに二人はベス
トフレンドだし、一緒にいて楽
しいけど、成熟した女と男とも
言えないと思う」と述べ、ひと
こと通信には、名古屋のりこ
さんが「夫という同居人は男で
はないのだなあ」と書いてい
るのを読んで、共鳴してしまいま
した。平等な男女の関係は、役
割や幻想を排除することによつ

とも事実です。もつとも、それ
だけでもありませんが…
さて、話かわつて、私め不慣
れなコンピュータ対策委員会の
担当執行委員になつて四苦八苦
しております。五月号の編集後
記にもあるように、労働時間の
短縮は急務です。二、三日前の
朝日の特集討論でも日経連の松
崎は「日本人の労働観、気質な
どにより労働時間は決まってい
るのだから、単に国際比較だけ
でいわれてもダメだ」といって
います。法律で短縮するのではな
く、労使で決めるべきものでい
ています(正論ですが)。日本の
場合、とくに生活のスタイルを
変えていこうという視点がない
と労働時間の短縮も現実的では
ないと思ふ。

「夫という同居人は男ではない
か」と思う。では私は女のたろ
うか。…家庭で男と女がい
る場所ではないんじゃないか」
について。
私が考える家庭というのは、
家と庭は—まあ、あったほう
が感じが出るという程度。親と
子というように異世代が一緒に
住んでるとこ。血縁関係は問わ
ない。できれば幼児とか高齢者
とか自分で自分のことが充分に
はできないという存在があれば
なおよい。家庭というのは場所
で家族というのが人間関係。そ
ちには関係ないと思つてた。
で呼んだ時に返事ができて、役
割があつて(おとうさんとかお
かあさんとか)「では今日でこ
の関係を終わりにしましょう」と
言つても後始末がめんどうそ
うな—というふうなもの。
人間って男と女しかいないの
だから(例外ありかもしれない
がこの際ふれない)、男と女は
一緒にいて楽しい関係でありたい
。だけど、家庭とか家族をも
つというんなら立場の使いわけが
必要になつて心ならずもそうす
る(親だから、夫だから、妻だ
から、こうしなければならぬ)
ということが増えて、ひとりの
男だった、女だったってとこか
らどんだん遠くなつていくんじ
やないかと思う。
私が知つてる家庭は、直接的
末永くマイペースでいってくだ
さいね。(町田市 孝代)

「息子が中学生の時、PTAで
職業案内の小冊子を作つたこと
があります。現代職業カタログ
を読んで、職業観は変わらな
いと思つて、自分の才能
を存分に発揮し、楽しく平和に
生きていける職業をもつ。そう
ありたいです。(尾道市 純子)



- 「月例廃棄物懇談会」
第2回「先端産業における有害
廃棄物問題」村田徳治(循環資
源研究所長)
日時：七月二十四日(木) 六時半
～七時半
※有害廃棄物をめぐる日
本法制度の現状と課題 森田明
(日弁連)
- 「中野すべすべ」
※会費二千円(ドリンク付)
※ゲスト：福田紀子(二時から、
「フリーツィン」ネグロス島の
子どもたち)スライド上映
- 市村順子(四時から、「タイ
の毛織り」を通して、タイ農
村の人とならる)
- ※連絡先 藤沢市鶴沼海岸5の
3の5高根ハイイツ 名取弘文
〇四六六・三三三・四三三〇

新米看護婦



(1)

でしす 落合伸江

「こんにちは。看護実習生です。の落ち合です。今年の春から、看護婦になりました。」

高卒後上京して10年目。いつの間にか、看護婦になっていたという感じ。看護婦になるコースは、高校、各種学校、短大、大学とイロイロあって、私

の場合、働ながら各種学校に四年間通いました。高卒後ひよんな事から、外科医院に就職が決まり、看護婦もどきを始めた。最初は、ちっちゃな切り傷の患者さんの処置でさえ、目の前がクラクラして「私、パス」などと言った逃げたのに、そのうち「どれ、どれ」とのぞき込むまでになっていました。それで、看護婦って仕事もおもしろそうだなあと興味湧いて来ましたが、それに、それまでに身につけた洋裁の技術を生かしてやる仕事は、高級品を扱う仕事になると自分の日常の暮らしと隔たりのあるものになってしまいうし、好きな仕事ではあってもうまくゆかないと、落ち込んでしまう傾向がありました。それで、もっと人と接してやれる仕事にしたいという訳で、看護婦になりました。

就職先は、都立北療育医療センター。昨年までは、肢体不自由児の施設だったところで、昨年7月より、障害児・者の療育医療施設となったところです。都民の医療を預かる都立病院。明治時代、伝染病の避病院としてスタートした駒込病院も、癌感染症の病院として、高度成長時代に七六〇床という大病院になっており、先にお伝えした、〇病院―大久保病院も六十二年には改築の予定で、現在、都立病院の担う医療は、高度医療、行政医療、難病対策へと変化し

ています。それらの要請を受けて開設されたのが当センターです。しかし、まだ開始されて間もなく、障害児・者のかかえる要なのかどうか疑問に感じてしまふような人でも、退院後の行き先がないまま入院しているというケースも見受けられます。私の障害者との出会いは、幼稚園生の時でした。いつも松葉杖をついていた男の子がいて、小学校二年生までは一緒にクラスタだったのに、いつの間にか養護学校に移ってしまいました。高校生の時、街で彼と出会うようになった時、彼と出会うまで、いつかしら同情的眼差しを向けていた自分がありました。同情ほど愛情から遠いものはありません。という北條民雄の「いのちの初夜」の言葉のように、障害者である彼との間に、とても大きな距離を育ててしまっていました。その事にこだわり続ける私がどこかであって、この就職先に落ち着いたという感じがします。昨年の夏、十何年ぶりかで、その彼に偶然再会して話せたのに、どうやら彼は私の事は何も憶えていないという片想いだったのです。

就職試験の面接の質問に「姉妹が、福祉に関する仕事をしたいのは、家庭でどのような教育を受けたのですか。」とあって、返事につまづいてしまった事がありました。確かに姉は、保母の仕事をやめ、キリスト教の方の勉強がしたいと神学校に在学しており、妹は、私より先に看護婦をしています。けれど、父は農協の職員の後、不動産業を営み、その後暴力団とも関わった為、小指をつめ、現在、親戚の建設会社で土方をしており、母は、近くの製紙工場を勤めている。というところ

で、ことさら「勉強しなさい。」と言われた事ありません。また、私が高二の時まで一緒に暮らしていた祖父に、私たちが孫三人、よく「ここにすわれ」と並んで説教を受け、祖父が「お茶」と言え、すつとお茶を出した。そういう家庭でした。だから面接の質問に答えるようなものがない。自由で育ててくれました。しかし返答できなかった。けれど、父が全教育に無関心だったかというところでもなく、小学校一年生の時の通信簿に「た」と思っ「もう少し音楽の力をつけてあげて下さい。」というように書いてあって、木琴を買ってくれていたり、誕生日には、好きな本を選んで買ってあげてくれたり、父自身、本を読む事が好きだったので、本を買ってあげては、母が多少何か言っている。「まあいいじゃないか。」という感じで、私が長々と学生生活していた事について、好きなようにしなさいという感じなど考えているところだ。

一四一四年生れらしいから、あんなねえ、オレは当然の権利と思ってるが、テキは一旦自分のフトコロに入ったら自分分のものと思ってるらしい。(大親の言うことなどあてにならない)「おじさん、巨人？ 阪神？」「アホか、オレは72年前からトラキチだ」「フーン、でも阪神からねえ野郎が多くなった。」

別居3年すこしも困らず、なんて文句が「交流」で目に入ってきたら、数えてみたらもう6年だ。しかもテキはいよいよ上気嫌、我が生涯最良の秋、などと吐かしている。そうだろう、一番手のかかる相手が、勝手に掃除して作って喰べてる。それで、生活条件同じだから、と給料キツチリ折半して、しかもテキの口座に振込まれるのだから「我が一生の不覚」、毎月頭を下げて貰いに行かなくちゃ

「自分史をなぜ授業などでやっているのかと、人に聞かれることがある。昔の私だったら、おそらくもっともらしいテーマをその人に説明しただろうと思う。たとえば、自分にかかわる過去の事実や意識などを掘りおこし、それを分析することによって自分を客観的に認識し、その認識を基に将来の生き方を考えさせよう……なんていつかやって。二年前に自分史の授業を始めるとき、私はある種の恐れを持ってた。それは自分史授業にまつわるいやらしさについてである。そのいやらしさは、当然三年生だったためと私とやりとりの中に象徴的に出ている。「なんで、こんなことやるのよさあ」「自分の事って、意外に知らないじゃないか」「知って、どうするのさあ」「これから、生きてくのに、何かの役に立てる」「そんな、めんどうなことしないで、あなた、生きてくのも、そりゃあ、さうだ、もっと深く生きられるかもよ」「深くなんか生きたくないもん」「うん。ほくかめぐのこと、もっと知りたから……」「ほう、ほう、こわあい」「なんで怖いのか」「だって、ヤバイじゃん」「なんでヤバイの」「だって、え、過去をあげくって、ヤバイじゃん」「あははは、そりゃあ、秘密のことや自分でイヤなことじゃあなくていい」「そんな、秘密だなんて、あなた、なんも、しゃべることなんかないもん」「あるもん」「ないもん」「あるもん」「ないもん」……「じゃあいいよ、何もしゃべらなくても」

別居6年ほど困らず

(大阪市)本多立太郎

「おじさん、巨人？ 阪神？」
「アホか、オレは72年前からト
ラキチだ」「フーン、でも阪神
からねえ野郎が多くなった。」

別居3年すこしも困らず、な
んて文句が「交流」で目に入
ってきたら、数えてみたらもう6年
だ。しかもテキはいよいよ上気
嫌、我が生涯最良の秋、などと
吐かしている。そうだろう、一
番手のかかる相手が、勝手に
掃除して作って喰べてる。そ
いで、生活条件同じだから、
と給料キツチリ折半して、しか
もテキの口座に振込まれるの
だから「我が一生の不覚」、毎月
頭を下げて貰いに行かなくちゃ

「自分史をなぜ授業などでやっ
ているのかと、人に聞かれるこ
とがある。昔の私だったら、お
そらくもっともらしいテーマを
その人に説明しただろうと思う。
たとえば、自分にかかわる過去
の事実や意識などを掘りおこし、
それを分析することによって自
分を客観的に認識し、その認識
を基に将来の生き方を考えさせ
よう……なんていつかやって。

二年前に自分史の授業を始め
たとき、私はある種の恐れを持
っていた。それは自分史授業に
まつわるいやらしさについてで
ある。そのいやらしさは、当然
三年生だったためと私とやり
とりの中に象徴的に出ている。
「なんで、こんなことやるの
よさあ」「自分の事って、意
外に知らないじゃないか」「知
って、どうするのさあ」「こ
れから、生きてくのに、何かの
役に立てる」「そんな、めん
どうなことしないで、あなた、
生きてくのも、そりゃあ、さ
うだ、もっと深く生きられ
るかもよ」「深くなんか生き
たくないもん」「うん。ほ
くかめぐのこと、もっと知り
たから……」「ほう、ほう、
こわあい」「なんで怖いのか
」「だって、ヤバイじゃん」「
なんでヤバイの」「だって、え
、過去をあげくって、ヤバイ
じゃん」「あはは、そりゃあ、
秘密のことや自分でイヤな
ことじゃあなくていい」「そんな
、秘密だなんて、あなた、なん
も、しゃべることなん
かないもん」「あるもん」
「ないもん」「あるもん」
「ないもん」……「じゃあいい
よ、何もしゃべらなくても」

「何もしゃべらなくても、単
を強要する権力の方がなんぼか
位くれる？」「うん(これ、い
やらしい。何かいやくの過去
の当惑した唸り声)、差障り
を持っていてさうなめぐが、私
のないう程度に、少し出して
くれといんだけどね」「ほん
とにいいんだね」「強制的
じゃ、強制？」「強制的って
は、ほくはあんまり好きじゃ
ないでもない、単位をやるよ」と
「わかった、それじゃあ、書か
顔を覗きこむようにして「ケン
なくとも、しゃべらなくて
さん、いい先生」ときた。全く
も、単位はあげるよ」「ほん
冷汗ものだ。」

定時制高校

夜話 佐々木賢 (50)

「何もしゃべらなくても、単
を強要する権力の方がなんぼか
位くれる？」「うん(これ、い
やらしい。何かいやくの過去
の当惑した唸り声)、差障り
を持っていてさうなめぐが、私
のないう程度に、少し出して
くれといんだけどね」「ほん
とにいいんだね」「強制的
じゃ、強制？」「強制的って
は、ほくはあんまり好きじゃ
ないでもない、単位をやるよ」と
「わかった、それじゃあ、書か
顔を覗きこむようにして「ケン
なくとも、しゃべらなくて
さん、いい先生」ときた。全く
も、単位はあげるよ」「ほん
冷汗ものだ。」

「自分史をやっていると、次第
に生徒が私に相談を持ちかけて
くることも多くなる。「バイク
でアウトバーンをぶつとばした
いが、実現しうるだろうか」と
いう男の子、自分の親のことで
引け目を感じているのに「この
まま彼と結婚していいだろうか」
という女の子。それに「自殺し
たいんだが」というような物騒
なものまである。私は無い知恵
をしぼって精一杯応えざるをえ
ない。こうなると自分史の作成
というよりも、生徒と私の交
流そのものが目的となる。交流
の回路が多ければ、互にその分
だけ相手に自分を曝していき
る。社会科学の分野でも、交流と
いうことがキー概念になって
いると聞く。人間は原始社会の
昔から、財の生産や流通や消費
よりも、人間どうしの交流をこ
そ求めていたのではないかと
いうことだ。

五〇回にわたって「交流」誌
上で連載してきたこの「定時制
高校夜話」も、区切りのいい所
でひとまず終りとさせていただきます。
書かせて下さった方々に感謝
し、読んで下さった方々に感謝

困っちゃうな。ここの一年は
近頃、さる党派が「4時間労働
は「男も女も4時間労働」「落
つに誰が言ったってかわらない
ちこぼれてハッピーに生きよう
し、沢山の人が言った方がいい
ぜ」「良妻賢母は男をダメにす
る」という三つのコピーで機
嫌をうかがってきたのだけだ
ね。だが、権力の網の目を意識す
る？ ケツの穴の小さい話だけ
ど、初めに「男も女も4時
間労働」を言いだしたのは一九
七八年みたい。それで、八四年
に、菅孝行さんが編集責任者の
一人だった「現代と変革」第一
巻にほくが書いて以後、菅さん
がえらく気に入って、度々
彼の論文に引用するようにな
ったわけ。彼はちゃんと出
所を明らかにしているのだけ
ど、読む方は、そんなコマイこと
気にしないからね。



困っちゃうな。ここの一年は
近頃、さる党派が「4時間労働
は「男も女も4時間労働」「落
つに誰が言ったってかわらない
ちこぼれてハッピーに生きよう
し、沢山の人が言った方がいい
ぜ」「良妻賢母は男をダメにす
る」という三つのコピーで機
嫌をうかがってきたのだけだ
ね。だが、権力の網の目を意識す
る？ ケツの穴の小さい話だけ
ど、初めに「男も女も4時
間労働」を言いだしたのは一九
七八年みたい。それで、八四年
に、菅孝行さんが編集責任者の
一人だった「現代と変革」第一
巻にほくが書いて以後、菅さん
がえらく気に入って、度々
彼の論文に引用するようにな
ったわけ。彼はちゃんと出
所を明らかにしているのだけ
ど、読む方は、そんなコマイこと
気にしないからね。

困っちゃうな。ここの一年は
近頃、さる党派が「4時間労働
は「男も女も4時間労働」「落
つに誰が言ったってかわらない
ちこぼれてハッピーに生きよう
し、沢山の人が言った方がいい
ぜ」「良妻賢母は男をダメにす
る」という三つのコピーで機
嫌をうかがってきたのだけだ
ね。だが、権力の網の目を意識す
る？ ケツの穴の小さい話だけ
ど、初めに「男も女も4時
間労働」を言いだしたのは一九
七八年みたい。それで、八四年
に、菅孝行さんが編集責任者の
一人だった「現代と変革」第一
巻にほくが書いて以後、菅さん
がえらく気に入って、度々
彼の論文に引用するようにな
ったわけ。彼はちゃんと出
所を明らかにしているのだけ
ど、読む方は、そんなコマイこと
気にしないからね。



二人の男が、育児のためのストライキ中

前に本紙の「女の男の渡河作戦」に出たことのある、スタンダード・バキウム労組の田尻研治さん、男の育児時間要求中だが、まだとめられていないので、毎朝十時までストライキの形で、実質的に育児時間になっている。職場では初めてのケースだが、後につづく男も出てきそう。

又、昭シエル労組の田尻久男さんも、週一回の指名ストにはいっている。彼の場合、カミさんが私立幼稚園で働いていて、シエルと同じく、少数組合。それで、週一回はカミさんの組合活動を保障するのが、指名スト

大きい、くりくりした目、やわらかくカールした髪、身長がクラスで一、二番という目立つ体格。「Uちゃん」と呼ぶと一度こつちを振り向いてから、わざとそっぽを向くか、照れ笑いをして逃げて行く。片言が少し出る位だが、興味あるものを見つけたら「あれ」と指さし、保護者の注意を促して交流を図る。Uちゃんは入園前、言葉が出ないことをきっかけに小児療育センターで相談を受け、軽度の精神発達遅滞と判定された。そのセンターから普通の保育園で他の子と一緒に保育されたほうが良いという判断のもとにY保育園に措置されたのである。

現在Y市は指定園制度(どこかの保育園でも入れるという訳でなく地域に1、2ヶ所指定されている保育園)という形ではありながらも統合保育に取り組んで十一年になる。Y保育園はY市で最初の指定園ということでは機関(病院等)からもいろいろ注目されていた。例えば、現園長が赴任してくる五、六年前にY保育園に見学に行った人から聞いた話では、拒食の傾向

の理由とのこと。(「いじくれん」7月号より要約)

河北新報の大槻寿子さんは本紙一二五号にあるように女性定年差別裁判に第一審勝利した後会社側控訴のため、闘いが長引いたが、今回、会社側の「遺憾の意」表明と解決金三千八百万円をかちとり和解した。(あこら一〇八号より要約)

一昨年、向井孝さんの、いわゆる「天皇踏み絵ピラ」不当収事件に関する国家賠償請求訴訟で、大阪地裁は五月二六日、「いかなる理由があろうとも、ピラ配布予防の目的での搜索差押えは憲法違反」と判決。この事件記録集は、送料共千五百円で大阪市阿倍野区旭町一六、一一三〇七、向井孝まで(「救援」二〇六号より)

無実の訴え

土田・日石ピース缶冤罪事件 被告 前林則子

(50)

【第一回公判】
起訴されて二ヶ月目の七月六日に第一回公判が開かれました。当時は「事件」そのものがわからなかったし、裁判も分離と分離もわからず、ただ私は私の

真実にもとずいてアップ上げと闘っていいと思いました。意見陳述を読みあげたとき、くやし涙が出てしまいました。仲々読むことが出来ませんでした。何故、これ程までにひどい目にあわなくてはならないのかという怒りと、その怒りをどこへぶついたらよいかというイライラ立ちそして妊娠八ヶ月のお腹を抱えやってもいいことで手錠をはめられた自分がなげきなく、屈辱的な気持ちでした。

【執行停止】
第一回公判が終わったあと、八月三日に出産のため執行停止になりました。その日のことは今も鮮明に覚えています。夕食が終って寝る準備をしていた時、扉の音が聞き、手が「荷物をもとめて出なさい」と言いました。

拘留所へ移監になったからは日増しにお腹が大きくなり、同時に食欲も増していききました。

【出産】
出産予定日は九月中旬頃だったと思うのですが、予定日より一週間ほど早く、九月八日夜、お腹が痛くなり陣痛が始まりました。寝ていて母を起し、ふるふるに荷物を包んで、二人で歩いて近くの病院へ行きました。病院で診察をうけたあと母は帰り、私はベッドで朝方まで陣痛の痛みをウウンウンと耐えていました。NHKテレビの朝七時のニュースが始まった頃(個人病院なので医者者の家族が食事をしていて音がベッドまで聞こえた)分娩室に移り、男児を出産しました。本来は目出度いことなのに私の気持ちは複雑でした。

しかし拘留所の夕食は午後四時頃であるため、夜中はお腹がすいて眠れないことがしばしばありました。そこで拘留所生活に慣れてきてからは、夕食を夜食というふうにしていただけですが八月三日夕食はトンカツでした。トンカツといっても拘留所特有のものでおいしいとは言えませんが、拘留所のメニューの中では御馳走の部に入ります。へんな説明になりましたが、トンカツという執行停止の時の情景が浮かんでくるのです。

さて、拘留所から出ると待合室に父と母がいました。両親は笑顔で私を迎えてくれましたが私はまるで映画のコマを見ているようで、現実のことは思えません。家へ着いてからも、何が何だかわからず、こんな形で家へ帰ってきた自分がとても悲しかったのです。Mと一緒にいるために家を出たのに

くちやくちやになったタオルを口にくわえ、それでも保母にべったり甘えてくる。そして落着くと「おそ」と言いながらパツと起き上って戸外へかけ出していく。Uちゃんと二人戸外で花をみたり草むらひの虫をさがしている。本当に幸せの気分になる。一刻だって。もちろん保母全員がそろっている日の中でUちゃん一人に保母一人ついてあげるとはまれである。この頃のUちゃんは他児の行動をみて模倣することがあまりなく、ひたすら自分の世界にいた。Uちゃん以外の子は、M保母のかわりに応援保母として来た学校を出たばかりのA保母が担当していたが、私も一緒にUちゃん以外の子を見ることが多く、Uちゃんに少しづつ他の子のやっている事に関心を向けるようしに行かないとUちゃん以外の子に目が届かない。遊びの中で少しづつ模倣ができて来た頃「おそ」と泣くUちゃんをテラスで待たせてみた。一人でもかっさずりながら部屋のすみへ。決して離そうとしない鼻汁と涙で

Mにアップ上げられて家へ戻るようになったのだから……

【出産】
出産予定日は九月中旬頃だったと思うのですが、予定日より一週間ほど早く、九月八日夜、お腹が痛くなり陣痛が始まりました。寝ていて母を起し、ふるふるに荷物を包んで、二人で歩いて近くの病院へ行きました。病院で診察をうけたあと母は帰り、私はベッドで朝方まで陣痛の痛みをウウンウンと耐えていました。NHKテレビの朝七時のニュースが始まった頃(個人病院なので医者者の家族が食事をしていて音がベッドまで聞こえた)分娩室に移り、男児を出産しました。本来は目出度いことなのに私の気持ちは複雑でした。

【子供との別離】
出産後、家族から子供の養育縁組の話が出ました。養育縁組といってもピンとこなかったのですが、子供のことに

私はMの一言があれば、どんなことをしても自分で育てたい、自分で育てられないなら親に頼むかと思っていました。Mからは何の言葉もありませんでした。というのは出産後Mの父親が私のところへ来て「明日、Mが弁護士へ宛てた手紙をもってくる」と言って帰ったのに、その後、何の音沙汰もなかったのです。私は首を長くしてMの手紙を待ちました。私は何故Mがそのような嘘の供述書に署名したのか知りたかったし、本当のことを知れたかったです。Mの手紙には当然、申し訳ないとか子供のことが書かれていて私は思っていたので……

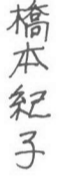
でもMの手紙は私のところへは届きませんでした。私は絶望的な気持ちになり、結局MはMであって彼が生きているためには妻子犠牲にしても構わないという人なのだ、と思いました。そんなMを夫と父親としてつな

がりをもちつことはもう出来ないと考えました。そして養育縁組の話を自分なりに考えてみて、私にとって非常にショックだったのは子供が出来ない夫婦がいるということでした。つまり私などは多産系の体なので、妊娠はごく当り前のことだと思っていました。むしろ「妊娠したらどうしよう」という恐れがいつもあったので、子供が出来ない人の話は衝撃的でした。

同時に私は「自分の子供だから育てる」としか考えたことがなかった。私の子供を育てたいという人の申出は二重の意味でショックでした。そこで私は考えを改めて育てるのは自分の子供で育てようと思ったのです。つまり子供と離れるのは辛いけど、無理をしたところでよいこととはないし、私が今やるべきことはアップ上げと全力で闘うことだと考えました。そして自分の力が抜けて気が楽になりました。自分の子供とは将来、人間対人間としてつき合おう、「自分の子供」というこだわりを捨てようと思いました。

新保育園

オ4回 橋本紀子



橋本紀子

程度出来るかが必要になる。集団参加すなわち、「みんな一緒」という発想ができるか否かである。個人的には「みんな一緒」の発想を肯定的にとらえながらUちゃんに「みんな一緒」ということを少しづつ解らせていかなければ、Uちゃん以外の子供達や保母の生活が悲惨になってしまふという現実。

Uちゃんはほとんど毎日「〇

くちやくちやになったタオルを口にくわえ、それでも保母にべったり甘えてくる。そして落着くと「おそ」と言いながらパツと起き上って戸外へかけ出していく。Uちゃんと二人戸外で花をみたり草むらひの虫をさがしている。本当に幸せの気分になる。一刻だって。もちろん保母全員がそろっている日の中でUちゃん一人に保母一人ついてあげるとはまれである。この頃のUちゃんは他児の行動をみて模倣することがあまりなく、ひたすら自分の世界にいた。Uちゃん以外の子は、M保母のかわりに応援保母として来た学校を出たばかりのA保母が担当していたが、私も一緒にUちゃん以外の子を見ることが多く、Uちゃんに少しづつ他の子のやっている事に関心を向けるようしに行かないとUちゃん以外の子に目が届かない。遊びの中で少しづつ模倣ができて来た頃「おそ」と泣くUちゃんをテラスで待たせてみた。一人でもかっさずりながら部屋のすみへ。決して離そうとしない鼻汁と涙で

【ケンさんの連載】
長い間ありがとうございました。ふりかえり、本紙一〇二号でケンさんが、ぼくの「家族ってなんだろう」にクレームをつけて以来の連載。その間、開基三段のケンさんに基を教わったり、この夏は「開基クラブ」の合宿も一緒に等、意外な面つきあいが深まりました。(開基クラブの合言葉「五〇すぎたら、世のため、人のためより自分のためを優先しよう」)

【七月一日の新聞によると、西友では、「男女とも、生後三週間、一日二時間の育児時間」を

賃金カットはされるものの、認めることになったようです。企業として、それなりのソロバンをはじいた上でこのことでしょうか、昨年の田無以来、大きな動きがなかっただけに、歓迎できる話だと思えます。労働省の調査でも百社以上の企業が男の育児時間を認めているはずなのに、そのことを隠している中で、さすが「先取り」の好きな堤さんという感じがします。

【「男の子育てを考える会」をNHKが取材していったので、七月十八日(金)夜九時四十分から十時十五分、教育テレビで放映される筈です。いろいろト

編集後記

【ケンさんの連載】
長い間ありがとうございました。ふりかえり、本紙一〇二号でケンさんが、ぼくの「家族ってなんだろう」にクレームをつけて以来の連載。その間、開基三段のケンさんに基を教わったり、この夏は「開基クラブ」の合宿も一緒に等、意外な面つきあいが深まりました。(開基クラブの合言葉「五〇すぎたら、世のため、人のためより自分のためを優先しよう」)

【七月一日の新聞によると、西友では、「男女とも、生後三週間、一日二時間の育児時間」を

8月号 (No. 154)

1986年8月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話(03)385-2293
郵便振替 東京 4-51709



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

お好み対談 [10]

新しい保育を考き会 矢野恵子



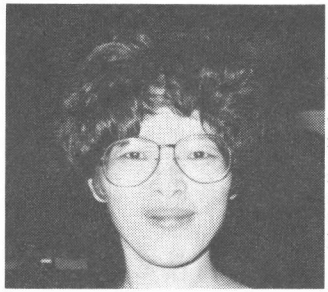
地域で自主保育の活動を始めて10年になる矢野と、羽根木プレパークという日本で初の公立公園の冒険遊び場にかかわって7年になる天野氏。

2人のつき合いは、羽根木プレパークを通してだが、地域活動という得体的でない器の中で、事あるごとに地域の人々とワイワイガヤガヤやりあつてきたあいだ柄。どうしたわけか、どんな話をして、気がつくとも男・女の話になつていく。

ヤ 今の都市生活の中で地域活動を支えているのは、なんのからんといつても地域の母親達なんだよね。

ア しかも無職のね。

ア 私は子供がいるから当然のように保育や遊び場の活動に入



ア そういつてしまえばそれまでだけど、僕は女房が妊娠中で体調を悪くしていて、家事と育児を引き受けているのね。

毎日がついて、帰ってからすべての片づけが終わると夜の11時、疲れている時は本当に嫌だと思ふ。でも、遊び場で地域の仕事を引き受けているお母さん達は、無給ではあるけど昼間はそこの雑事を片づけている。おしめがとれない児をかかえている人もいるし、ほとんどに学令前の幼児がいるでしょう。

僕なんか四六時中子供がつきまわっている中で、自分の生活以外の事も引き受ける余裕は、なかなか持てないものね。

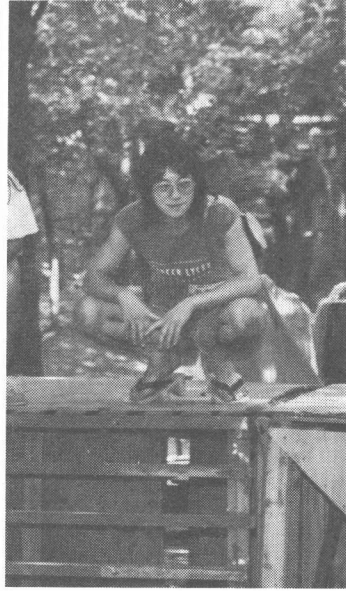
ア それも本当に楽しんでやっているし、また、そんな母親のエネルギーが活かせる場もあるんだけど、一番の理由は自主保育にしても遊び場にしても、物事の進め方が男性社会のそれと大きく違うところにあるのよ。一般だつたら、能力が無いとすぐには引き出されるけど、ここでは、あの人のおそこはダメだけど、でもこんなところが優れているからと違った面の良さを見つけて合つて互いに生かしかおうとするでしょう。

ア 僕は他の地区の遊び場にもかかわっていて、そこは父親達を中心。母さん中心のところと父さん中心のところと比べてみると、話し合いの雰囲気なんか本当に異なる。

母さん達はセツパつまった重大な事を話し合っている、本筋からはずれた話があつても、本筋を話し合っている、今日の議題はなんだつてーと思ひ出さなければいけない程、話し合いが協道にそれていく。

ヤ 本題にもどすのに何時間もかかってね。(笑)でも男の人達も、場だつてそうゆうはずれ方はせず、協道にそれるでもよか本題と結びついていくでしょう。

ア そうなんだよね。話し合いの仕方からいえば男同志の方が効率はすくなくいい。でも、その話し合いでお互い同志が知り合っているかという点、とても難しい。



やなんののだ？ 税金は立派に一人前払っているのに――

選挙よ、お前もか。二人分を一枚にすることで浮く費用なんか知れているじゃないか。

夫の名と連記されていることに抵抗を感じない人も多いだろう。でも、世帯の三人目以降は自分の入場券が他者宛てに郵送されてしまう、ということなの権利である。

なにも、たまたま同一世帯に住民登録している。ために、選挙行使の機会を、特定の個人に握られてしまう、これは絶対におかしい。

棄権防止を言いながら、個人の権利侵害に無感覚な選挙、保守圧勝の底辺はこんなところから、と思う。(北区東十条3・10・3・810 大村方)

選挙権は世帯主のものか？

北区 むらき 数子

同日ダブル選挙にも一つ許せないことが――

今回、郵送されてきた「投票所入場整理券」を見て、あれ？今まで一人一枚ずつのハガキだったのに、今回は二人一枚になった。つまり、宛名は「世帯主氏名」で「選挙人名」が二人分記載され「切りはなしてお持ちください」とある。

これまで、税金の通知のたびに、「○○○(夫の名他一名)」とある宛名に腹を立ててきた。二分の一ずつの共有名義なのに、どうして私は「他一名」なんてバカにした呼ばれ方をされなきゃ

投票日数日前、商店街を歩いてたら、選挙の腕章を巻いた人から、棄権防止のヒラとティンユベーパーを渡された。猛然と腹が立つてきた。

世帯主が、核家族の父親とほ



ひとこと通信

一年生と四年生の子供がいてつくづくPTAの体質に腹立たしい思いをしてみました。この怒りをPTAの改革に思い今年左翼っぽいPTA活動を頑張っています。だから、何だかとても忙しいのです。日の丸や臨教審を小さな単Pからとりこんでいます。交流は九五%のこれほど読んでの活字も珍しいのです。では又

(宝塚 中川智子)

●我元元気で。労働運動の方はいまだ「ネテマテ」です。どうも見てくるのは暗いところばかりです。

子供も元気で。交流「だんだん判ってきました。子育てはキツイです。

ここ数年より「交流」を女房の方がまじめに読んでいます。なかなか理解できないところもたくさんあるようですが(実は自分も)彼女なりに楽しみにしているようです。

(海老名市 せいじ)

●九年間勤めた、やや都会に近い公立保育所とも別れを告げ、同居人の実家の田舎(農村)に足を入れて、ようやく一ヶ月が経ちました。あまりにも、都内などの近郊と「保育」の見方が異なっていて、託児施設という見方なのに驚かされ、まだ代替保育の登録もしていません。

自然の大きななごころを抱かれています。お天気次第の仕事が少しづつ手伝っていると、今までやっぱり働きすぎだったんじゃないかな？とつくづく感じます。

「育時連」もがんばってください。

(新潟県 則子)

●女の子が生まれ、今忙しい毎日です。助産院でのお産(ふとんの上で産む)の体験、思ったことなど、今度書きたいなと思っています。

(山梨県 郁子)



伝言板

●保育者、探しています

「共に育ち合う保育」をめざす人、連絡下さい。

田無市南町三一九一九
共同保育所にしんじん
☎〇四二四 六七 七一五一
●てくてく勉強会合宿のご案内
日時 九月十三日 十四日

●育時連(男も女も育児時間を)

連絡先 〇三一九一 二八五
五(大村)まで

場所 那須ファミリーセンター
の貸し別荘

テーマ 税金、年金などお金のレポーター 酒井和子さん他
予算 オールコミで一万五千元
くらい

日時 8月21日(木) 6時半
お茶の水/Aール(電話 二九四・七六七五)

脱サラ・脱主婦・脱学校・えとせとら…… 現代職業カタログ 14回

本屋 馬男木可彦

▼過激派学生から商人へ▲
過激派学生と世間で呼ばれたゆえに、まともな就職先など考えようにも考えられず、二年間子育てに専念していました。長女につづいて長男も生まれたので、かなり真剣に働くことを考えて、はじめたのが本屋です。人を管理するのも、また管理されるのも嫌いな性格なので、自分たちだけでやるババ・ママ本屋です。

西武池袋線秋津駅近くで、すみれ堂書店という十坪余りの小さな本屋をはじめ、はやくも九年が経ちました。いつか潰れるのではないかと恐れ続けました。ですが、いまは借金も返した終って気楽にやっています。というのも、店の前は広い畑で、通行人もそう多くないからです。駅前ではないし、住宅地の中でもないし、ちょうどその中間で立地条件が悪い場所だからなのです。本屋はなんとこれも立地条件が一番重要なのです。逆に、住環境は抜群です。店の横の桃の木には、桃を食べにヒヨドリやムクドリが飛んで来て、一番おいしそうなお菓子を食べていきます。二階のベランダには、ツバメの巣が三つ、店の外壁にも一つあって、毎年数十羽のツバメが育っています。店の周囲は花だらけで、水撒きだけで毎日三十分以上かかります。花つくりは奥さんの趣味で、本屋の花屋さんと呼ばれています。

▼日曜定休日の本屋さん▲
開店以来、月二回の休日です。日曜日定休にしました。理由の一つは、日曜日は出版社、取次会社、そして運送会社も休みなので、商品が来ないこと。二つめは、奥さんが保育園、学童保育所の父母の会の会長を長い間やっていたため、父母の会の行事がいつも日曜日にあるからです。当然、会長の夫として行事に参加、協力しなければならなかったためです。当初、日曜日定休には、かなり迷いました。売上げを優先させるか、休日を優先させるかです。その年と翌年は売上げが低下しました。営業日数が減少したのだから当然のことです。三年めには売上げも元に戻すことができました。

▼本屋に定年はない▲
たしかにこの本屋さんも働き過ぎです。日曜日を除いて、毎日商品が朝七時頃に到着します。開店前に荷解き、陳列を終えねばなりません。ほかに返品作業、配達もあります。荷物も結構重く、重労働です。腰痛は本屋の職業病といわれているほどです。八時過ぎの閉店まで、最低十三時間働いています。それでも、他人に管理されず、自

分の好きなように店を運営できるのは大きな魅力です。奥さんには「死ぬまで働け」他人には「本屋さんは定年がないですネ」などといわれますが、早く定年になって、働くのをやめたいと思っています。元来、怠け者で、働くのが嫌いな性格なので、いまからなるべく働く量を減らす方向へ努力していきたいと思っています。

▼本屋に未来はあるか▲
さまざまなニューメディアの出現で、活字メディアの退潮はだれの目にも明らかです。ですから、專業書店の将来の見通しは、非常に暗いものです。コン

ピエンス・ストアのチェーン展開、さらに大型郊外店の出店で、既存書店の売上げは伸びていません。パイは同じなのに、新たに店を出すのだから、顧客の奪い合いがあるだけです。それに、大型間接税の導入を許せば、売上げも低下するでしょう。何ひとつとして、明るい話題がないのが、今日この頃の本屋業界です。

あとは個々の本屋の経営努力でしょう。当店は、開店当初よりコミックスに重点を置いた品揃えになっていきます。夫婦そろって全世帯時代からコミックスが大好きだったので、毎日発売されるコミックス、雑誌を片っ端から読んで、陳列するコミックスを厳選しています。陳列する棚が限られているということもありますが、品揃えはすべて夫婦の好みになっています。お客さんも必然的にそうした好みの人になっていきます。

最後に、本屋をやっている良

かったこと。まず第一に、店の中にある書籍、雑誌がタダで読めること。第二に、いち早く新刊の情報をつかめること。第三に、自分のほしい本が、すぐ手に入る。第四に、子どもが本好きになり、友だちから羨しがられること。第五に、マンウオッチングおびウーマンウオッチングが毎日できること。第六に、バードウォッチング。

あまり長期的な将来を展望すると、白髪が増えるのでパス。「嫌いなことはやらない」を信条に生きています。



日曜定休

なまずの家

林文求子

せっかくなのにぼんやり坐っているのはもったいない。何かすることないから、それ、やろうか？手伝おうか？お役に立てる満足感を求めて動き回っていた。私はあくまで専従にながら第三者のつもりだった。「いいんだ。ここで気楽にやってくれたら」

肩の荷が降りた気がした。ここは住人達の「家族」なのだ。和気合々と食事をし、ほんやりTVに興じ、くつろぎ、眠り、私が居る。夢を描いた。そう、「共に生きる」んだったよね。いきなり納得して、二人称の関係を選択してしまっただけ、早急だったかもしれない。

あらゆる科学の発達、障害者をより多く作るのだろうか？

最近、男と暮らし始めたKさんとMさんの会話

K「彼って、あまりやらないのよね」

M「やらないって、週何回くらい？」

K「週どころか、月一回くらいよ」

M「そりや少ないねえ、淡泊なのかなあ？」

K「夜遅いから、つい私が自分でやっちゃうのよ」

M「そりやそうだよ、まだ若いんだから」

K「なにニヤニヤしてるの？家話の話ししてるんでしょ？」

M「なーんだ、家事の話だったのか」

Mさんの怪我は、音と調度の被害の割には軽かった。しかし、私は、心の底から「よかった」とは言えなかった。私には、彼が死んでしまったら、かまわなかった、のだ。

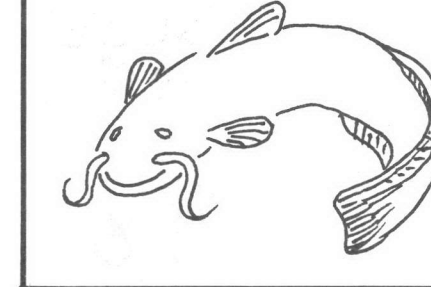
垣間見えてしまった私の意識は、私をひどく落達ませた。「だっていつも林さんが来る時って、住人も皆疲れ切っている時だもの。ほんの側面しか見えないのよ」

救いはあった。しかし、彼らを理解し、人間的な愛情に発展させるのは難しい作業である。私達は、言葉をかわし、その人の生活、意識を探ろうとする。言語を持たぬ障害者には、何をか言わんやである。しかしながら、自分の本質さえ見抜けぬままの我々に、他者への理解は至難である。しかも言葉には虚飾がある。とあらば人間に迫る過程に言葉は必要なのだろうか？

か？より密着した時間と空間が最も雄弁に人を語り、信頼と愛情を生むのだろうか。そうであるとしたら、私はいつそ親（血縁）の関り方にこだわろう。自立が難しい個体なら、なぜこは、全てを理解承知した家庭から、ひっぱり出すのだ？そしてなぜ家庭は、結局は、放り出すのだ？

「施設にいたって同じだよ。いつの間にか、面会にも来なくなると。」

悲しい話だ。しかし、我子の存在は決して悩まからず、葬れるものでもなろう。私も一人の親として、その親を弁護するならば「親の立場」に、やまもすれば、ひとりでかかえ込めと糾弾する世の中が、重すぎる荷物から足を遠ざけさせるのだ。「ワタシ



今日行かや体育教師

(1) 愛知 岡崎まき

「いくぞっ／＼おーっ」の巻
 でやあやあ(だいたい)ね
 なごや弁で、こんな文章みたや
 あ書けーせんでよお。ほんだの
 に、ますのさんが、「人気が出
 るに」ってゆーもんで、しよ
 うがにやあやあ。読者のみな
 さん、かんにんなんも(許して下
 さいね)。えー、ほんでよおー、
 ありま、なごや弁そのままだ
 と、読みづらや、で、適当にア
 レンジしとくでね、たのむわ。
 ほんで、どーしても、全部なご
 や弁でなければだという人は
 よお、カセットテープをわしん
 とこへ、送ってちょうだやあ。
 テープに吹き込んだらわあ。や
 っぱりよお、ウイウィッドなな
 ごや弁はよお、話しことばでな
 いといかんよ。

この連載が、佐々木ケンさん
 の次の奴だつてゆーもんで、ち
 ゃい、二十歳になりました。
 税金は容赦なくやってくるし年
 金に強制加入させられそうにな
 るし、頭の痛いことばかりです。
 但し、保護者の存在がなくなっ
 て、自分のことは自分の責任だ
 ってことを改めて思い込む為
 にはいいことです(まじめだな)
 何だかんだと十七歳から働い
 てきた給料は身のまわりのくさ
 ぐさに化けて一体何してんだ
 ろうと思う位中身の方の進歩も
 全然なくって、我ながら情けな
 いことです。気を取り直して、
 今の私の仕事などちょっと書き
 ますね。

よこつと不利だやあ。なんで
 かゆーと、佐々木さんの奴は、
 やつぱり年の功で、人情味があ
 ったよお、ヒューマニスティッ
 クな、ええ文章だがね。それに
 比べて、わしの奴は、なんだね
 これ。いつくら、ええ中味でも
 佐々木さんの、文章には負ける
 がね。なごや弁だも。

まあええわ。ぐちつとつても
 しようがにやあ。いくで。
 わしは、先生なるために、一
 応大学へ行つたんだわ。そこは
 愛知県の教員養成大学で、まあ
 体育科におつたわけ。なんで先
 生なつたかというところは、また
 ずれ書くわね。で、友人も、ス
 ポーツの得意なやつが多い……
 と思うだろ。ところがよおー、
 そうでないがね。得意は得意で
 も、一つか二つだね。全部得意
 な奴みたいおらん。全部得意だ
 ね走つとるからいかんのだ。男

とねえ、「器用貧乏」っていつ
 てバカにされるんだわ。バレ
 ーボールは、むっちゃくちゃうみ
 やあ(うまい)けど、泳げーせ
 ん(泳げない)とか、走るのほ
 かに、さあかあがりできん
 か。まあ、外からみる程、すご
 くないんだわ。

ほんで、指導する教官も、い
 いかげんなのが多いんだわ。陸
 上の授業の時によお、わしがサ
 ッカー部だつたもんで、その走
 り方見て言うんだわ。
 「オカザキ、おまえは、腰が
 ひくい。もつと重心あげて走れ
 サッカーみたい走り方はいか
 ん」ってよお。なんでいかに
 思う。わしは、その先生に聞い
 たがね。そしたらこういうんだ
 んぞー」なんて叱られるがね。
 あれが、いやでね、わし。大
 学のサッカー部の時、黙つとつ
 たんだわ。そしたら、えりやあ

なら男らしく、まつす——ぐ走
 れ。そうすりや、腰も高くなる」
 そりやあ、陸上の100m走は、
 まつすぐ走らないかんわね。ほ
 んでも、それがなんで男らしい
 かんがよおからんでしょ。サ
 ッカーは、そりやあ確かに、相
 手にフエイントかけたり、だま
 したり、あつちいつたり、こつ
 ちいつたりするわね。だつて、
 それがゲームだもんね。わしは、
 真剣に悩んだがね。

今でも、部活動やつとる学校
 行くと、わけのわからんカケ声
 かけとるでしよう。「ファイト」
 とか「行くぞー」エオオツ」
 とか、「ハイハイハイ」とか。あ
 れは、なんでやると思う。野球
 部なんかでも、球拾いの子が後
 の方で、声出してやるとよお。
 声がかかるまでやるとよお。
 黙つとると、「コラッ、声が出
 んぞー」なんて叱られるがね。
 あれが、いやでね、わし。大
 学のサッカー部の時、黙つとつ
 たんだわ。そしたら、えりやあ

出ささんか、二つも目玉あるで
 見えるわ」って言わずに、「す
 みません」ってあやまつたけど
 よおー、不合理に耐えるのは、
 全くだらね(つらい)こつた
 わなも。

「オレが、いくぞつて言つて
 るのに、なんで返事せんのだ」
 っていうんだわ。まあわしも新
 入部員だもんで、「パス出した
 不合理だ」

わしよ、思うんだわ。不合理
 つちゅうのはよ、二つあつてよ
 一つは、管理社会の人間管理の
 合理性を批判して無化してま
 ん。もう一つはよお人間管理
 をよお、もつとつと活性化し
 て強化してまうもんと。
 体育教師の不合理性は、今の
 とこ、後者だわなも。困つたも
 んだわ。

「いくぞつ」っていうとよお
 すぐ「おー」だがね。まあ素
 朴だけどよお、単純だわな。こ
 の単純さは、こわいでいかなわ
 スポーツはよお、同好会でえ
 えに。部活動なんかやめた方が
 中々、説得より納得」という
 介護の原則には心の底でギクリ
 とした。



毎日おつてヨ

20才の大川智子

び会というハイカラなばーてい
 を開いて頂きまして楽しい一日
 を過しましたが、大森野軍団と
 中野軍団のスケベな話に店の中
 がシーンとする一場面があった
 り、「ともこがスケベなのはあ
 り、ともこがスケベなからだ」
 の人達とつきあつてゐるからだ



んだけど、どれもなんとなくや
 めちゃつた！という感じです。
 でもどの職場でも、仕事の肝心
 なところ(肝心なところ)って面
 白いもんをいつもやらせても
 らえなかつた。仕事も頑張つ
 てやつてたのにね。何か弱気な

もいるだろうし「まあ私と同じ
 くらいね」って人もあると思う
 けどな。仕事は気に入つてると
 言わね、居心地も悪くないしな
 んたつて、大川さん頼りにされ
 ちゃつてゐるからサ(本人はそう
 思つてゐるのです)頑張つてゐる訳
 です。先日、店で、たんじょー

と言われたりして少し困つたナ。
 つけ加えて言う訳じゃないけれ
 ど、みなさん遠い所本当にあり
 がとつてゐました。
 今までいろんな仕事をしてき
 た訳だけれど、おそば屋さん、
 魚屋さん、PUB、サ店のウエ
 イトレスとか、いろいろやつた
 のは誉められることじゃない？
 しかもすごいことに夕同棲して
 んですぜえ、夕こいつあーすげえ
 でしょう。こう言うことを大び
 らつて言つて「毎日せつせつし
 てるのん？」とか早速質問する
 人がでてきますが「おう／＼毎日
 やつてゐるヨ」と答えます。この
 件についてはまた今度ね。

発言だけれど、これというのも、
 ますのきよしちゃん「あなた
 も仕事をよく変えるネ」なんて
 言うからだヨ。そんな風に言わ
 れるとね、私だけ不真面目に生
 きてゐたいじゃない？みんな
 不真面目になろうとしてゐるの
 に、自然にそうなつたつてい
 うのは誉められることじゃない？
 しかもすごいことに夕同棲して
 んですぜえ、夕こいつあーすげえ
 でしょう。こう言うことを大び
 らつて言つて「毎日せつせつし
 てるのん？」とか早速質問する
 人がでてきますが「おう／＼毎日
 やつてゐるヨ」と答えます。この
 件についてはまた今度ね。

4月20日父が亡くなった。臍
 臓ガン。74才であった。その49
 日の法要と納骨を終えて帰京す
 る間もなく、時間を作つて岩
 波ホールへ足をほこんだ。この
 映画の製作を知つた時から是非
 観よう！と決めていたのは、6月
 に73才になったばかりの母が、
 70才を過ぎた頃からの忘れが
 目立ち、最近では明らかに病的
 症状を呈していたからである。

例はこんな病状を示す。「今
 日は何月何日？」に答えられず、
 日は何月何日？」に答えられず、
 少し前の事柄をすぐ忘れてしま
 う。一緒に風呂に入り背中を流
 してあげると、前日にも洗つて
 あげていても「久しぶりに背中
 を洗つてもらつて気持ちいい」と
 略歴、家族関係、病状を紹介し
 か、時には少し前に頭髪を洗つ
 た事を忘れて二度も洗つてしま
 う、という具合。この程度の事
 れ、自分の子供の数を忘れても
 『百人一首』をスラスラと誦ら
 んるサタさん、お正月のもち
 つき会で、上手に合の手をう
 ち、あんどもちを作つたヤエ
 んが、二時間後には問われてそ
 のことを何も憶えていない。そ
 んな症状でも彼女達はその時、
 生々としてゐるし、おだやかに
 自分の世界を生きているのが伝
 わつてくる。字幕で語る解説に
 は少々目障りなこともあつたが
 見／＼といいた。

映画『痴呆性老人の世界』を観る……

皆川珂奈江

老人性痴呆には、脳血管障害
 (脳出血、脳梗塞等)により脳
 の神経細胞の働きが低下してお
 きるものと、アルツハイマー型
 というものと、脳神経細胞が変性
 萎縮、脱落していく原因不明の
 病状によるものと二種類あり、
 母の場合は後者の病状と診断さ
 れている。

例はこんな病状を示す。「今
 日は何月何日？」に答えられず、
 日は何月何日？」に答えられず、
 少し前の事柄をすぐ忘れてしま
 う。一緒に風呂に入り背中を流
 してあげると、前日にも洗つて
 あげていても「久しぶりに背中
 を洗つてもらつて気持ちいい」と
 略歴、家族関係、病状を紹介し
 か、時には少し前に頭髪を洗つ
 た事を忘れて二度も洗つてしま
 う、という具合。この程度の事
 れ、自分の子供の数を忘れても
 『百人一首』をスラスラと誦ら
 んるサタさん、お正月のもち
 つき会で、上手に合の手をう
 ち、あんどもちを作つたヤエ
 んが、二時間後には問われてそ
 のことを何も憶えていない。そ
 んな症状でも彼女達はその時、
 生々としてゐるし、おだやかに
 自分の世界を生きているのが伝
 わつてくる。字幕で語る解説に
 は少々目障りなこともあつたが
 見／＼といいた。

わしよ、思うんだわ。不合理
 つちゅうのはよ、二つあつてよ
 一つは、管理社会の人間管理の
 合理性を批判して無化してま
 ん。もう一つはよお人間管理
 をよお、もつとつと活性化し
 て強化してまうもんと。
 体育教師の不合理性は、今の
 とこ、後者だわなも。困つたも
 んだわ。

「いくぞつ」っていうとよお
 すぐ「おー」だがね。まあ素
 朴だけどよお、単純だわな。こ
 の単純さは、こわいでいかなわ
 スポーツはよお、同好会でえ
 えに。部活動なんかやめた方が
 中々、説得より納得」という
 介護の原則には心の底でギクリ
 とした。

80才のヨシさんは自分を18才
 と思ひこんでゐる。お風呂に入
 ろうと呼びに来た看護婦に生理
 で入れない顔をつつむけてし
 きりに拒否してゐる。その時、
 鏡でも見せて「あなたに皺だら
 けで白髪のおばあちゃんだから
 生理なんてないのよ」などと説
 得するのは大きな間違いなのだ。
 看護婦はまず彼女の言葉を受け
 入れた「生理なの。じゃあね、
 一番最後に入らうよ」と話す。
 私の心がうずくのは、母に対
 して実の娘だからこそ、しき
 りに説教し説得してはいたからだ。
 現在、痴呆性老人の出現率は
 65才以上では約5%、85才以上
 では約20%を越えるといわれ
 る。長寿、高令化社会にどう対応
 するかが、今先進国と呼ばれる
 国々で大きな問題となり、中で
 も、「痴呆性老人」の介護が深
 刻な課題としてようやく研究対
 象になりはじめてゐるという。
 岩波映画製作所社長の高村氏が
 この作品を製作したのは氏の母
 上の「ボケ」と無関係ではある
 まい。身につまされる所からの
 問題意識はこれからも広まるだ
 ろうことは明らかだ。
 我身の将来が介護者か被介護
 者かは神のみぞ知るか？
 ともあれ、女男若老問はず必
 見／＼といいた。

無実の訴え

土田・日石ピース缶冤罪事件「被告」
(51) 最終回 前林則子

とは？との問いがいつもありま
した。つまりMとの関係ですが
デッチ上げられるために私は彼
と一緒に生活していたのではな
いし、彼にとって私の生活は
何だっただろうか？という疑
問です。無罪が確定した今、M
に対しては「謝罪して欲しい」
という以上に、私達の生活は何
だったのかと、聞きたい気持
です。しかし今はMとの交流はな
いし、彼自身、私の質問に答
える人ではないので(これは生活
している時もそうでした)私の
考えを一方的に書いてしまいま
す。

デッチ上げ裁判を通してMは
大部色々な人達から攻撃され
り、ダメな奴と言われたりしま
した。でもMは人間としてはわ
かりませんが、政治家としては
仲々のものと私は思っています
彼がもし私と一緒に生活ならし
なければ、「冤罪被告」などに
はならなかったでしょうし、も
と生きたいように生きていた
と思います。そういう意味では

Mと一緒にMの能力をつ
ぶしてしまつたような反省が私
の中にあります。
そしてMに言いたいことは、
人間をもっと信頼して欲しいと
いうことです。何故なら彼が私
と一緒に生活したのは愛情は
あつたかも知れませんが、同時
に指名手配を受けた身の隠れミ
ノ的な利用主義があつたと思
うのです。もし、彼が指名手配
という弾圧をうけなかったらば
私と一緒に生活することはなか
つたと思います。それに私自身
気がつきながらも、いや、彼は
私を好きだから一緒にいたのだ
と、美しき誤解にのめり込
んでいたので。

美しき誤解 ゆえにMとの
生活は手のひらから砂がこぼれ
ていくようなほど共有さざり
ました。彼の生きた方がわから
ずする程、彼の生きた方がわか
らずして利用しているのだなと
思わすにはいられませんでした
でも男と女、或いは人間と人間

が単に利害関係で結ばれている
としたら淋しいし、自分がみ
めになるし、私は一生懸命Mへ
のどこかしさを否定しながら生
活してました。そして心の
Mは可哀想な人なのだ、彼
が人間について心底理解しえる
ようになるのは、私と別れたあ
とだと思つていました。

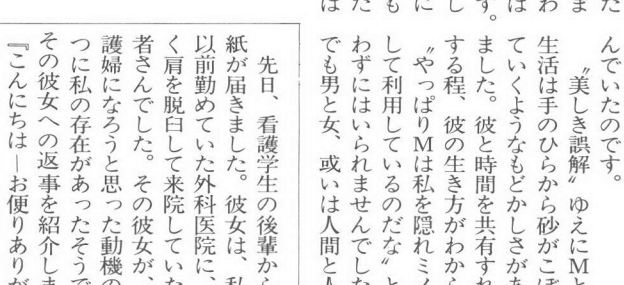
Mは私の生活の中で、常に
昔の彼女が如何に素晴らしい女
性であつたかを話してました。
思想も料理の味つけも全てのこ
とが彼女からの影響をうけてい
る模様でした。Mの家へ行つた
時、箱に一杯彼女の写真がつま
つていました。高校、大学を通
して彼女と送つた青春は写真か
ら想像してみても羨ましい程
のものでした。女子高、女子大
と閉鎖的な社会にいた私にとつ
ては、Mと彼女の青春はまるで
別次元のことのように思えまし
た。

Mが昔の彼女の話をすると
私は彼女と正反対に頭が悪くて
容姿も劣つて、気が弱くて、何
も出来なくてコンプレックス
の塊りようになっていました
が、彼女が素晴らしいくても、指
名手配をうけたMと一緒に生活
することはなかつたらうと思
いました。Mが私のことをバカだ
まぬけだと軽蔑しようとも、人
を愛する心は私の方が勝つてい
ると誇りに思つていました。人
を愛することは打算ではないと
いうことをMにもわかつて欲
しいと願つていました。

取調べ室でMの嘘の自白調書
を見せられた時、私はまたして
もMの打算を感じました。やは
り彼は私のことを隠れミノとし
て利用していたのだなと思いま
した。本当に彼が私を愛してい
たならば、あのような嘘の自白
調書は作らなかつたでしょう。
権力が「認めないと前林を逮捕
する」と脅かしても、脅かして
屈して嘘の自白をするというの
は男の弱さというか思いあがり
のような気がします。つまり人
間を打算抜きで愛していれば、
たとえ妻を逮捕すると脅かされ

先号の無実の訴えを読み直し
てみたところ、随分あつさり書
いたものだなと思つました。実
は「交流」に無実の訴えを書き
始めた動機というのは、権力の
デッチ上げの大口と共に個人の
ドロドロとした苦しみ、生き方
を書きとめておこうと思つた
のです。ですから先号書いた子
供との別離について、いわば
私の書きとめておきたかつた
点なのですが、いざ書いてみる
とドロドロの部分は表現しきれ
ませんでした。

私にとって土田・日石・ピー
ス缶事件デッチ上げ弾圧は、権
力との闘いだけではなく、人間



ん。(連絡先)名古屋市北区山
田町3・40 杉本正次

以前、埼玉で「尼寺新聞」と
いうユニークなミニコミを出し
ていた福田純二さん、故郷の島
根県に帰つたあとも、昨年一月
号の本紙「女と男の渡河作戦」
にも登場したので、記憶のこ
とと思つていますが、なんと今回
のダブル選挙で、社会党・社民連
推せんにより、参院選地区に
出馬したのです。惜しくも落選
しましたが、各新聞にデカデカ
とインタビュー記事などがのり
ました。

以前、埼玉で「尼寺新聞」と
いうユニークなミニコミを出し
ていた福田純二さん、故郷の島
根県に帰つたあとも、昨年一月
号の本紙「女と男の渡河作戦」
にも登場したので、記憶のこ
とと思つていますが、なんと今回
のダブル選挙で、社会党・社民連
推せんにより、参院選地区に
出馬したのです。惜しくも落選
しましたが、各新聞にデカデカ
とインタビュー記事などがのり
ました。

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

以前、埼玉で「尼寺新聞」と
いうユニークなミニコミを出し
ていた福田純二さん、故郷の島
根県に帰つたあとも、昨年一月
号の本紙「女と男の渡河作戦」
にも登場したので、記憶のこ
とと思つていますが、なんと今回
のダブル選挙で、社会党・社民連
推せんにより、参院選地区に
出馬したのです。惜しくも落選
しましたが、各新聞にデカデカ
とインタビュー記事などがのり
ました。

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

以前、埼玉で「尼寺新聞」と
いうユニークなミニコミを出し
ていた福田純二さん、故郷の島
根県に帰つたあとも、昨年一月
号の本紙「女と男の渡河作戦」
にも登場したので、記憶のこ
とと思つていますが、なんと今回
のダブル選挙で、社会党・社民連
推せんにより、参院選地区に
出馬したのです。惜しくも落選
しましたが、各新聞にデカデカ
とインタビュー記事などがのり
ました。

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

仕掛人は、本紙新連載の岡崎
まさるさんの仲間らしいけど、
くわしいことは、よく知りませ

編集後記

前林さんの「獄中日記」が始
まったのは一九七八年六月号で
した。それから「保釈日記」、
「無実の訴え」と、実に八年続
いたわけで、交流の連載として
は、勿論最長記録となります。
長い間、ありがとうございます。
また、読者の皆様からの応援
も、感謝！

新米看護婦

共々に味あえる人を増してい
つて下さい。とお祈り致します。
See you again
文月16日 仲江、

でも、この頃一日仕事を終
て帰つてくると、くたびれて、
たつた一人分の食事の仕度さ
嫌になつてしまふ事があります。
そんな時、石垣りんさんの詩の
中にある、私の売り渡した、一
日のうちの最も良い部分、生き
のいい時間、や、私もくたぶれ
た時間を食べて自分の糧にする
という言葉が浮かんで来ます。
まだまだ、毎日をこなしてゆく
だけが精一杯という日々です。

人生って不思議なもので、い
ろいろな分岐点で、いつの間に
か、ある一つを選択し、ひとつ
の流れてゆくの事があります。
私はどちらかというと、運命の
必然性というか、人の力ではど
うしようもない大きな流れを比
較的、信頼しています。私が、
今まで漠然と考えていた事で、
人生を90年と想定し、(本紙で

人生って不思議なもので、い
ろいろな分岐点で、いつの間に
か、ある一つを選択し、ひとつ
の流れてゆくの事があります。
私はどちらかというと、運命の
必然性というか、人の力ではど
うしようもない大きな流れを比
較的、信頼しています。私が、
今まで漠然と考えていた事で、
人生を90年と想定し、(本紙で



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

交流

9月号 (No. 155)

1986年9月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制(送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話(03)385-2293
郵便振替 東京 4-51709

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

の「はじめまして」

ま「松岡です」(と言いがらゴソゴソ……出てきたものは「有機農法を推進する会」)

「墨東から公害をなくす市民の会」「廃棄物を考える市民の会」のパンフ。会の連絡先は全部松岡氏

の「知らなかった。江東でこんな運動やってる人がいたなんて……」

ま「六価クロムの問題をやっていて、遠くからあつたごうだと言ったんじゃないやその地域のひとと一緒にやれないですから、引越してきたんです」

の「私も5年前に引越してきたヨソ者なんですが、こころ

の「かえってエネルギーになりそうなのね」

ま「なかなかそうはならない。だけど、実際に野菜や果物を相手にすると話ができる。こころの人は理論なんか受けつけないから、生活に密着した問題で地道にやっていくしかないですよ」

の「そうですね。こころに越してきて、本で読んだ新しいことが通じなくて、『文化がない』と嘆いてたんですけど、それは私の意識の方に問題があったんで……一緒に体を動かしていかねば信用されない土地柄なんですよ」

の「野菜を配達したりして人と接して思うんだけど、男は悪いね。米なんか素人の精米だから黒っぽい。女の人はそれがいいんだけど、『黒いのはダメ』っていう人の理由を聞くと『主人が白いのでなければ』なんだそう……男も働いてはいいじゃないで、食べることに関係ないからいいよ」

の「食べることで関わりを考へ方も変わりますからね。三里塚の方にはどのくらい支援に行ってるんですか?」

ま「今は月に一回位。去年なんか春から冬までの日曜日で学校の賢さんと三人子連れのかずこさん達は『踊り子』で。伊豆高原でドッキング。子どもをばさんで駅前に立つてる女と男は、ほとんど再婚ファミリー!!

一日目、二日目と海と太陽をしっかりと受けとめたわけだけども半額。なのに所狭しと並ぶ料理は山海の珍味、お酒もタップリ、手づくりデザートまで付いている。

種あかしすると、名シェフが一人居て、隅々まで気配りし、美味しいものを持ち込み、喜々と料理に励んでいたわけ。

検約旅行でダイエットするゾ

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

お好み対談 下町に住むと…

廃棄物を考える市民の会 松岡省二 肩書き無用の 松本のり子



にいたのは5、6回だけ。草むしり、一日中やったことありますか?」

の「ないです。半日が精いっぱい」

ま「あれは大変なんです。月に一度の援農でも、帰ってきて腰が痛い。生産者はそれをくる日もくる日も、ですからね。あの重労働を考えたなら、一方的に除草剤まくら、なんて言えないですよ」

の「私が入っていた無農薬野菜のグループでも、安全性を一番追求していたグループが、生産者のミスをとがめて『こんな野菜食べられない』と突返したんです。ミスをして一番辛かったのは生産者なのにね」

ま「一番大変なことを生産者に押しつけていて、安全なもの、食べてるだけで運動に加わっているつもりでいる」

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

の「私もその程度だったんで肩身が狭いです」

ま「食べることも大事だけれど、生ゴミを土に返すことも大切なんです。私はこの七年間、生ゴミを出したことがないの。土に埋めるんですよ。私の母もやってます」

ま「コンポストっていうのがあって、土の上にポリバケツを逆にしたようなのを置いておくと心秘かに思ってた人は、誘惑にうち勝てずすっかりカロリーを取ってしまつたそう。

肝心の囲碁のオペンキョウの具合はね、三段の賢さん、二級のますのさんに、まったくビギナーの生徒2人だから判るでしょう?」

理論を説明してもらつたって、感覚でしか生きてないもん判らない。しかも、囲碁っていうのは勝敗は実力通り。初心者がハッテンイ勝ちとかまぐれなんてない。

あまりの呑み込みの悪さに呆れ果てたセンセイは、九路盤の碁盤を貸して呉れました。

それでヨーク、練習しなさいってことなのね。前途多難ゾ!

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、いる人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

脱サラ・脱主婦・脱学校・えとせとら...

現代職業カタログ 15回

写植 めぞすは 一日五時間労働!! 秋本まち子

先日、以前生保を受けていた時担当のケースワーカーがやってきて、おねがいがあるという。私の所で1人やとってこれないかって。子ども3人かかえた女の人で、タンナは蒸発、働く場がなかなか定まらないという。そうだよネ、小さいのが3人もいたんじや、ホントに職場は狭くなる。私もチビが0才の時7、8件も断られたもの。こうしてひとりややるようになったキッカケも、子ども達との生活をムリなくさせたいためだったし...。その時のことを考えるとムゲに断ることもできなくて、一応会って見た。これがシヤシヤキした美人。亭主に逃げられたカワイソウナ人とはとても思えない。できれば写植も覚えて、いわゆる手に職をつけたいらしい。すでに一緒に働くことに2人も失敗している。私としては、あまり自信もない。そんなことも話して、自信はないけど、とりあえずやってみようかという事になった。

①、店を始めたキッカケは？
下の子が0才のとき。失業中に、八丁堀の写植屋さんで使っていたアルバイトをさがしているけど一週間位手伝わってくれないかといわれて、一週間が一ヶ月、一ヶ月が一ヶ月という具合に一年近く、その間に、オペレーターという人が何人かやめて機械が空いたときに、店の奥さんが昼休み時間をさいて親切に教えてくれた。けど子どもは小さいし、フルタイムでは働けずまして残業などできなかったの途中でやめて(やめさせられて)、次は池袋の写植屋さんで知人の紹介で、パート(9:30~4:30)で残業なしという条件で見習いという形で入れてもらっ

て、一年半。実質仕事を覚えたのはここで、その間、生活保護を受けていたので、丁度機械代(中古)に当たる位のお金もたまっていて、ムボウにも、一人でやるうかという事になったワケ。(正確には2人で始めたけど、これは半年でサセツ)

②、開店資金や収入は？
自己資金二五〇万円位かな？(これも生保のおかげです)これに友人・知人から集めたのが二五〇万円弱かな？今年の一月から全くひとりややるようになったので、8月でどうにか百万円返せた所です。といつても収入が多いからというより、お金をあまり使わないで暮らせる才能(?)のせいらしい。一ヶ月の収入は二〇万前後で、その中から返済しているから(最低五万円は返済にあてている)ピンボロですよ。かなり。

③、技術を覚えるのどの位かかるか？
ウウーン、よくわからない。私は学校へ行ったわけでもなく、見よう見まねで、そうね、始めてから一年間は全く自信もなかった。やめたいと何度も思ったけど、小さい子がいて他に働かしてくる所がなかったからかろうじて続けられたようなもの。一年すぎたから、これで当分は食っていけるかな、って思った。チナミに写植の学校は一月で基礎を教えてくれるらしい。今度来る人には、3ヶ月位をメドに基礎的なことをおぼえてもらえればナ、と思っただけ...。ツタナイ経験からいうと、あまり親切に教えてもらい返した方が、身につくみたい。よけいな苦労はしないに限るけど、職人ってというのは、涙と

う出費をなるべくなくすることがアクセク仕事に追われなくてもすむコツじゃないかな。自分の生活のやりくりでなんとかカタがつくスタイルをとっておかないと、テツヤ・テツヤで、しまいにタオレチャウ。もつとも、会社組織にして営業拡大を目標む人には全く参考にならない話だけ...

④、失敗したら？
お客にナイテたのんで、あと出来るまでテツヤ。苦勞といえはコレネ。時間におられる仕事だから。ひとりやでやると誰もかわってこれないから、これはツライネ。反面、時間的に余裕のある仕事だと、ひとり気ままに時間のやりくりができて、身体のコンディションや、子ども達とのつき合いも考えて仕事を進められるからラク。

⑤、他の人が始める時、どんな点に注意したらいいか？
他の人にアドバイスする程のキャリアないけど、お金のことでいえば、毎月の支払いを出来るだけおさえること。つまり、リース代とかローンとかさうい

三人の若い男が共同生活してある。それぞれ勝手気ままにやっているが、唯一のルールは、女を一夜しか泊めていけないこと。その彼等が、ひよんなことから赤ちゃんの世話をしなければならぬハメになる。さあ、大騒ぎ...。この辺は「クレマー・クレマー」のコミティ版というところだ。遊び好きの彼等は、ある日、赤ちゃんを別室に寝かせて、友達を呼び、パーティを開く。ようやく盛上ってきたところで赤ちゃんの泣き声。いろいろ弁解すれども、客たちはシラけて帰ってしまう。ガツクリする男たち...。ようやく子連れの生活に慣れた頃、母親が引取りに来る。赤ちゃんを男に預けて働くつもりだったが、育児と仕事両方をやってみる、という。

赤ちゃんから解放された男たちは大よろこびで、また以前のようになり、また出掛けよう。しかし、前とちがって、なにかむなし。よその赤ちゃんを見ると、気になってしかたがない。そこへ疲れきった母親が、赤ちゃんと一緒に戻ってくる。育児と仕事両方をパーフェクトにやるのはとても大変だから手伝ってくれ、と、喜んで歓迎する男たち...。ハッピーエンドで幕となる。

この映画の監督コリーヌ・セローさんが八月初め、日本に来て、クレヨンハウスで、フリートキングの集りが持たれた。出席したのは、ジャーナリスト関係が多かったが、青木雨彦など、ワケ知り顔の男たちが、「監督は子供を産んだことがあるか?」とか、「この映画はフェミニズムを意識しすぎているムキになって、この映画の母親の選択に噛付いていたことを思出した。どこかに後ろめたさをひきずっている男は、ちょっとでもそこにさわられると、過剰に反応するものやうだ。フランスでは六百万人突破という大ヒットを記録したというこの映画だが、日本の男たちの多くはアハハと笑って楽しむゆとりがあるかどうか、その前に、やってない自分を正当化する理屈をさがすために、顔がひきつってしまうのではないかと気がか

三人の男の中に、いわゆる血のつながった父がいるのだが、子どもの世話をするという点については、なんの違和もない。このあたりにコリーヌ監督の主張みたいなものが確かに読取れる。それが、とても自然に描かれている。

あえて注文をつけるとすれば男たちが赤ちゃんから解放されて、遊びに出掛け、やがてむなしくなって、というあたりについて、説明が、やや物足りないように思った。フランスは、ヨーロッパ各国の例にもれず、出生率はかなり低いとき。ということは、赤ちゃんを育てるわずらわしさを避けて、気ままに生きたい方が多いと考える男女が多いということでもあろう。だとすれば、この描写は、かなり重要な問題提起となつたはずである。コミティなのだから、そんなに難しく考えることはないのだから、ここだけはちょっとひっかかるものがあった。

その昔、男が気ままな一人暮らしをやめて、「家族」を作る気になったのは、女にひかれたためでなく、子どもにひかれたためだ、という説がホントに思えてくる映画である。

『おちこぼれてハッピー』 定時制高校生の感想から

「We」誌の夏増刊号「おちこぼれてハッピー」に、ほくが「おちこぼれてハッピーに生きようぜ」という持論を書いたところ、ケンさんが、そのプリントを自分の生徒に読ませ、感想文を書いたものを見せてくれた。前にも麻布学園の先生をしている友達が、ほくの「家族」の感想を書かせて、見せてくれたことがあったが、それぞれ大人の感想と一味ちがう率直さがあって面白かった。それに、賛成、反対意見が適当に散らばっていて、どこかホッとさせるものがある。ここでは、ケンさんの学校の感想文の代表的なものを紹介してみたい。(原文のまま)

(1) 今、これを読んで特に感じる事は無いですが、というの自分もおちこぼれだし、考えていることもだいたい同じなのでここで新たに考え直す事もないです。

この人の場合は、ある程度年上の頃頃に気づいているけど、家族のこと、子供の将来を考えて仕事をしています。

この人は競争社会を嫌っているけど、結局この人もモノサシとかいって、他の人と比較するために使っているに違いない。誰だって、人と何かを比べるがある。そこで、人には負けないと思っ。

(2) 今、この時代、この人の「おちこぼれてハッピー」に生きようぜ」という題を読んでこれは何かテレビのコマーシャルのような気がした。

本文を読んで、まあ昔不良だったおじさんが不良少年にセツキョしてみたいと思つた。僕は「うん!」この作者の作品はPTAの教育ママに一回読ましてやりたいなと思つて、今日このプリントを家に持って帰って親に読ませるつもりです。

(3) まったくいい年こいたおじさんの書くことかと思つた! なんかつ七十八才のかいた文章みたい。こんな人が親だったら死ぬほどはずかしい。おちこぼれてハッピーになる人って

どれだけのいるのだろうか? あまりすすめないでほしい。

(4) 別にこんなおっさんにとかやかくいわれる前にそんなこととは、とうの昔にしていた。ほくは自分のことをおちこぼれだとか、ミジメに思つたことなんか一度もない。自分が「おちこぼれ」ということ自体が人間が小さいと思う。別にそんなこといわれても自分は平気だし、そんなこといわれてやだと思つたら、自分なりにばんかいたる能力ぐらいは持っているつもりだ。ようは自分のやりたいことやっていければそれでいいと思うけど、中にははたかてもい

ろんな理由で、できない奴もいると思う。けど人は人なりにいろいろな生き方があると思う。だからこのおっさんのいっていること(ほくはこれも説きようだと思っ)なんて読まなくても、自分がどう生きていくかぐらいはみんなわかるし努力していると思う。このおっさんみたいな生きたいと思っ奴もいるだろうけど実際にできない奴もいると思っ。

(5) なんだか「ますのさん」がとてもうらやましい。自分の生きたい生き方が出来るからだ。私もやりたい事がいっぱいある(次頁へつづく)



おちこぼれてハッピー

今日行くがや体育教師

(12) 愛知 岡崎まさを

「おまえら国賊か」の巻

有名私立大学のある運動部で、リンチされて死んでしまった学生さんがおられるけど、とにかく、体育会系の人たちは、おそが(恐い)です。ほんでも、学生さんばっかりでは、にやあですよ。先生もやっぱし、おそがいです。

わしの場合、まだ良識(?)ある教員養成大学だもんで、そめっちゃくちやの先生ばっかりでもなかつた。

ほんでもよお、びつくりすることがあるでいかんがね。わしはよお、全共闘のみなきんが、ガツクリ来とりやあした七一年に大学へはいったんだわ。教員養成大学だもんで、そ激な人はおらんなんだみいで、わしが入ったところは静かだった

スポーツの冷めない距離に住むのが、同居するよりお互いに関係でいられることは、何も親と果立った子との間だけじゃないうってことみなさんご存知?夫婦だつてそうなんですよ。ここに紹介するこの人、別居結婚はやめられないって日々確信を深めている人(人達)なんです。

すなわち、私(早・36才)フーリー雑文書き、時になまってフーリンライターなんて言われている…… 実体はさだかでは、ない)と夫(早・36才)フウウーのサラリーマンと言うよりは、世界を股にかけて企業戦士的イメージのオッサン)は今、別居中。スポーツの冷めない距離に住んでいるのです。

「別居結婚なんです」なんて言うって「ワァー、次に会う時は離婚告白かな、あのふたり決まったね」なんて思う人多いみたい。仕事柄いろいろ人と話す

がね。そんなでもよお、そうゆう過激な人に扇動されんでもよお、まじめに勉強やらかなあと思うと、絶対ひっかかることがあるんだわ。

授業の前身をなんで先生たちが勝手に決めるんだ。という素朴な疑問が湧いてきたんだわ。そんなもんで、わしらの仲間七人で、「授業の前身は、先生とわしらが相談して決めよう」と言ったんだわ。

そうしたらよお、体育科の先生たちはよお、びつくりしてまいてよお、「たわけー」といこといつとつていかんが。おみやあさんたらは、学生だかね何いってるとの」というがね。わしはよお、頑張ったわきしょうがないもんで、先生一人ひとりに当たってみようかという

チャンス多いけど「私、今別居してまして、こちらが私のアパートの電話で、こちらが夫と子ども(早・小六)の住まいですから……」なんて言うって、告白された人の10人中9人は一瞬だまつてしまつて、さりげなく話題を変えた方がいいナ、それにしても、いやに明るく、堂々と「私もんだな、これぞ女の強さか、なんて思つちゃうみたいね。夫婦ってお互い別のことを考えて生活しても、会話しあう話もなくて、エロスがなくて、共に暮らすことがあたりまえだと思つておるのね。そう言えは法的にも「夫婦共に暮らすべし」と義務みたい言われているし、と言うことは別居結婚が市民権を得るなんてことないわけだ。今のとこ。」

男と女が知り合つて、共に暮らす。この辺は私にもわかるの。12年間(あいだに一年少々夫の

今でも「国賊め」などと語るなんぞ、もう体育教師の鏡だ!! (体育教師という言い方も実はあまり一般的でない。体育でなく、体操の先生というのがふつうだがね。要するに、「ああ、あの人は、体育の先生ですか」という程、重みがないので、「ふん、体操の先生か」という一種の軽蔑を伴つて言われるんだわ。体育の時間に着る服があるでしょ。あれも、タイソール服ではなく、正しくは、運動服で言わないかんよ。)

この時に、もう一人おもしろい陸上競技の先生に出会つたんだわ。この人に、色々「教育学」の話を聞いてみよまいといふことになつたんだけど、はつきりいって、「よう大学の先生やつとるわ」という程ひどいんだわ。そんなもんで、友人の一人が、怒つてまて、「先生、学生時代、一体何やつてたんですか。研究のテーマは何ですか」ときびしく詰問つたんだがね。

「かくあつてほしい」から「かくあるべし」なんて、自分の思いをお互い押しつけてしまふ。そんなもんで、余裕をもつて相手をつめあうんですよ。今、自分がハッピーではないのは、みんな相手が悪い、「諸悪の根源はオマエサマダー」なんて

た「かくあつてほしい」から「かくあるべし」なんて、自分の思いをお互い押しつけてしまふ。そんなもんで、余裕をもつて相手をつめあうんですよ。今、自分がハッピーではないのは、みんな相手が悪い、「諸悪の根源はオマエサマダー」なんて

う、愛し合つておるし、共にお互いの生活を認め、協力しあつてやつていくのじや、彼のこと(彼女の)なんて、まるごといいんです。ところが、いつの間にか役割分担が定着し、「(特)に我家では夫が出張が多いので、自然、家事にうとくなつていっ

ね。夫婦ってお互い鏡だから、相手ばかり責められないんだだけ。その辺のデメリットに耐えられなくなつたのね。共に暮らし合う中で、生まれてしまふ束縛みたいなもの。束縛する、束縛される。成長するなんてこと、ないものね。そんなことを

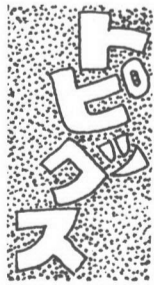
う、愛し合つておるし、共にお互いの生活を認め、協力しあつてやつていくのじや、彼のこと(彼女の)なんて、まるごといいんです。ところが、いつの間にか役割分担が定着し、「(特)に我家では夫が出張が多いので、自然、家事にうとくなつていっ

おとんとおとりの渡河作戦 (13)

夫婦だつて「スポーツの冷めない距離」 藤井みゆき

性関係にはかん大になつたこと(三)お互いの帰りを待っているという意識がなくなったので、相手の帰宅時間が全く気にならなくなつたこと。(改めて「待つ身のつらさ」がわかつた。)

お互いの生活を大切にすることで、自分たちひとりひとりの可能性(新たな出会いも含めて)を信じて、誰とのあいだでも持つていたいな。



今年朝日ジャーナル、ノンフィクション大賞が、ふくおひろさんに決まりました。ふくおさんは、交流の最初の呼びかけ人の一人で、長年、武蔵村山市の市会議員の活動をしてきた一匹狼でもあります。おめでとごさいました。



「ひとこと通信」を考えたのは、あんなに柔軟な視点と表現を持つていて人がいることを知って元気が出ました。又面白い企画、楽しみにしています。(京都 恵美子)

「現在」の自分の姿はなかなか長い時間かけてから眺めてみないと、どうにも解釈、評価できないなあと思つたら、ずいぶん肩の力が抜けた。場あたりの評価はあてにならないことにしました。とにかく、「現在」を積重ねることによって、いつも何かに追われている自分から解放されよう。(大田区 幸子)



10月号 (No. 156)

1986年10月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話 (03) 385-2293
郵便振替 東京 4-51709



◆「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。
◆原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

お好み対談 [12]

送挙に出てみた 福田純二 おなじみの 真野ひろ子



松江にて

真 こんにちわ、久しぶりね。松江の街もずいぶん変わったから、車を運転して道に迷っちゃった。

福 久しぶり……(ボツツと)去年の正月に会ったっけ。真 この度は御苦勞様でした。しかし、何で選挙に出ようなんて思ったの？この前の選挙用のラブレターにも書いたけど、あなたの本質って、とてもナイーブで、生き方はアナキーでしょう。選挙なんて似合わないと思うんだけど。

福 参議院の島根地方区って定員一人だからね。自民党は早くから候補者決めて運動してるし……。とにかく全く勝ち目がな

真 言いたいことも言えない？ 福 僕は、反原発と中海・宍道湖の淡水化反対だけは絶対に言おうと思って、その保証をどう出たんだけど、最初の頃、原発の問題なんか社会党自体がゆらいでたし、組合では中立労連なんて原発推進を言ってるし、実際に下受けの仕事もしてるから、僕が話しに行っても組合ではそれを言うなと言われ、それを言わなきゃ市民運動やってる人は納得しないものね。そういう所でエネルギーを使うわけ。

真 ふうん、それで、面白かった？ 福 もっと面白いかと思ってた(笑)。僕なんか市民運動から立ち立って出てるわけだから、両方に気を使って、なかなかしんどかったよ。

真 云えないなという事だった。とかく成長期の子供が起す、いわゆる問題行動といわれる行為も、母親には許せる事は結構あるのだが、企業戦士の父親の常識では絶対理解出来ぬ事が多く、その事をめぐって子供の目の前で日夜云い争いをしてきた事が、父と母が離れる事で、頻度が減り、子供の心が安定して

が動いて全県下を連れて回ってくれるわけ。自分の持ち時間5分位だから、言いたいことも言えないし、何を言ってるかわからなくなってくる。その意味では消耗だと思ふね。それと、市民運動の人達に事務所をひとつ持たせてもらったけど、ある程度自由なことをやってたけど、なにせこちらは金がないし……。新しいことをやるというのはむずかしいと思つた。

真 今や時の人の竹下登や桜内義雄の地元だものね。でも、十萬票以上とったんだから、えらいと思うな。それにしてもこの選挙、フタをあけたら自民の圧勝、これには社会党の魅力のなところもあるんじゃないかな。 福 今回の場合、日本人がみんな、ある程度豊かになって、生活をエンジョイしてて、そう変わらなくてもいいという思いがあるよね。

真 みんなが満足してる？ 福 こんな状況の中で、日本人が何に関心があるかといえは金

で堆肥づくりから始めたの。ジャガイモ、さつまい、大豆、綿とかソバなんか作ってるけど、どれもマトモに出来ない。土地がやせてるせいだと思うけど、収穫が悪くても、みんなちっともこたえないの。悪くいえば、時価数億円の土地でヒマなおばさん達が遊んでるってところかな。意識はススデルから、自分達の食べる物は、肉はどこ、野菜は何々村、卵はどことみんな自然食。私なんかいいかげんだか何かおかしな事してしまふ。 福 自然食のブランド嗜好？ 真 そう。自分で作って、それ

真 私、今年畑を作ってる。駅の近くに、友人が宅地を百坪余り遊ばしてんで十八ばかり

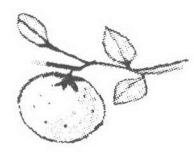
と、こんなけつたいな暮らしをも五年近く続けている間に、娘は曲がりなりにも大学という所へ進学し、問題児息子も、紆余曲折を経て、三年近い登校拒否生活の場句、一年遅れで今年の四月から高校生として歩き出した。もうそろそろ母親の存在もおじやま虫以外の何者でもなくなりつつあるので、夫の下に帰るべきかな、とも思うのだが、どっこの居心地のよい生活から腰を上げる気にはならない。最近夫婦共通の趣味がみつかり、月に二度平均は仲良く東京近郊の山を歩いている。今年夏は、南アルプスに登り、シーズン中の山小屋では、夫と身体を寄せ合って過した。(もつとも山小屋では、夫以外の男性とも離れて寝るわけにはいかない事情もあるのだが。今度の休みにはどこへ行こうか。とガイドブックを二人でのぞき込んでいた姿は、さながら「おしどり夫婦」である。しかし、出掛けるときは二人一緒だが、帰りは、

おとなとおとこの瘦弱作戦

(14) クレジットの自由 すだやすこ

云えないなという事だった。とかく成長期の子供が起す、いわゆる問題行動といわれる行為も、母親には許せる事は結構あるのだが、企業戦士の父親の常識では絶対理解出来ぬ事が多く、その事をめぐって子供の目の前で日夜云い争いをしてきた事が、父と母が離れる事で、頻度が減り、子供の心が安定して

来た。父親の方も、見なければ気がならないから、子供に向けてのまなざしのトゲ／＼さが消え、関係がスムーズになっていった。子供の事だけでなく、夫婦の問題でも、距離をおいた事で、腹を立てずにすむ事がたくさんあった。例えば、冒頭のカッコでふれたように、私の夫は品位



脱サラ・脱主婦・脱学校・えとせとら……

現代職業カタログ 16回

子どもの本屋「ピピ」 南き書キートミー

お茶の水駅から歩いて五分。神田駿河台のビビまでの道は青年たちの波がたえない。

日仏会館の隣りの小さな店から、子どもの本がふれ出し、この前に立つと、本の精たちのこゝな声がこだましているのが聞こえる。「子どもよ、燃えろ！大人よ、よみがえれ！」

てくれました。

——店の場所はのあたりと、決めて捜したんですか。

☆ いえ、実は、自宅の駅の沿線、住宅街の中がいいと思

い、子どもを寝かしつけてから、夜に捜しまわたりしていたの

です。こは、偶然、貸車庫として、車一台分の広さなんです

が、出ているのを見つ、交渉してみると、了解してもらえま

してね。

でも、一つだけ誤算があった

んです。「おばちゃん」なんて

いって子ども達が店に遊びに

来てくれるのを期待していた

んですが、この辺りが、小学校へ入学する子どもが一枚で三十

数人位で、とても少ないんです。ですから、お客さんは三

様ぐらいに分けられるでしょう

か。一つは、児童文学を専攻して

いたり、好きな学生・大人の

ひと。もう一つは、主婦会館の

セミナーなどに参加した母親が

足をのばして寄ってくるケー

ス。それから通りがかって、入

ってくる人。そうそう、それか

らこの店を支えてくれているも

う一つ別の人たち。この方たちは

は読書家で、子どもの本に限らず

社会科学系の本を注文してく

れるんです。一月に一万円ぐ

らいて本代にしているのね。ただ、こういうお客さんの層が固定したのは、ここに店があるって知ってもらえるようになった三年後ぐらいからでしょう。——仕事のやり方と経営状態はどんなふうですか。☆ このスペースが狭いこと

もあって、在庫はあまり置いておけず、常備本は四千冊足らずです。十一時に店を開けて一時頃まで私がいると、毎日、高い単行本を買うという人に、

園長のいないある日の土曜日トナリの二才児クラスは、I保母が確か紙芝居をしてはるはずだった。突然、廊下でガタンと物の倒れる音に続いて、ギャーと悲鳴に近い子供の泣き声。すぐそばの調理室から「キヤー大変」と二人の調理員がとび出してかけ寄る足音。階段の踊り場（遊びのコーナーがあり）で一才児を遊ばせていた私にも、ただならぬ事態が生じたことが予想できた。

倒れたのはオルガンで、その下敷きになったのはAちゃん。Aちゃんの顔面にオルガンがぶさるように倒れたらしく、みけんの下が青くはれ上っていた。そこを冷しながらすぐ病院へ。一番先に事態に気づいた調理員から、事の顛末を聞くY保母も私も、日頃の二才児クラスの様子から起こるべくして起こったと思いつた。どうしたものかと思いつた。顔をみせるのだった。倒れたのはオルガンで、廃品でひらきつたもので、いざし園長が改造して柵を作る予定だった。園長室の廊下に置いてあった。二才児クラスのそばにあること

から、時々I保母は自由にオルガンをひかせていたらしい。事が生じてからオルガンをさわってみると上が重くて足がグラグラする不安定なものだった。これらのおそろしく園長から指摘されると予想するのだ。私のように管理のしめつけがきつた園を経験しているものは長年のうち自主規制というか、どういう事態が生じる可能性があるか察するだけで、自分と子供の行動をコントロールしてしまふ。その点、S保育園は開園以来、現園長が今年一月に赴任して来るまで、園長からの管理上のしめつけはあまりなかった。廊下をひかせるという管理上、私のような自主規制を動かすくせのついた保母は少な

い。Aちゃんは幸い骨に異常がなく、両親から園のほうへ不満をもたられることもなかった。園長は現場にいなかった。I保母から事故の報告を電話で受けても、おそらく私の感じたような問題点までは察すること出来なかつただろう。まあ、現場の保母に責任を問うような事態ならなかつたこととにホッとすると、同時に、これに似たようなことはまだ起こるなど不安であった。

新保育園イイト

カ6回 橋本紀子

それからがこのS保育園の独自性というのかもしれない。その日子供達が帰って休憩室で着がえをしている時、I保母、「だいたい防災上から言っても廊下に物を置くのは危険だと前から思っていたのよ。この際だから園長が置いたタンス（園長は保母上りで、手作り人形やマット、ボール等作るのが得意でその材料を入れるタンスを廃品でひろってきれいに布を張り、廊下に置いていた）も移動すべきだと思つたよ」と言っている。そうね、廊下に物は置かないは

うがいいとは思わね。いいながら私達は帰って行った。月曜日、廊下にあったタンスが園長室に入れられ、そのため置いてあった応接セットの配置がぐちゃぐちゃに変わって、プリーツした顔の園長がすわっていた。「あれっ」と思いながら、着がえのため休憩室へ入ると、みんなヒソヒソ話合っている。「Y先生（主任保母）すごい調子で叱られていたよ。自分がいない間の責任者はY先生だっ！」

私は一瞬、事故の事かと思つた。保育室へ行ってY保母へ事情をたずねると、土曜日みんなが帰った後、I保母が廊下のタンスを園長室へ移動して配置がえをしてしまい、それを知らないY保母を主任としての監督能力が欠けるとせめたというのだ。園長の怒りの原因はI保母に端を発しているというY保母自身は知らないというY保母に、私はI保母と話し合うよう勧めた。

しばらくI保母と話し合つて帰ってきたY保母、「だめ〜全然聞かずに話をしたよ。タンスの移動に関して園長が不在の場合、主任の了解をとるという事は主任制度（Y市は便宜上定めているだけ）を認めていない自分達にとってナンセンスだ」と言う訳。なる程……。

それなら直接園長の了解をとつてやるべきじゃないかと思

に了解が得られそうにないと思

えたから、むしろいい間の実

力行使といった感じが強いとい

う。Y保母は完全に割を食っている

一番近く（同じ一才児担当）に

いる私がイラ〜してくる。

その日の昼、I保母と園長が

Y保母を交えケン〜、ガク

ガク二時間やりあった。おもしろいと思うのはAちゃんの事故

の問題にふれないで（おそらく、両親から不満もなく傷めたい

たことがなかつたからだろう）

タンスの移動が争点になつて

いたことだ。園長が言うには、保育室にもタンスがあり、その上には高さが物がある（園長が注意しているにもかかわらず）その下で子供達がドタバタ騒いでも何ら問題にしてい

反原発風船

秋空に4000個

阿部 裕行

「とんでけ原発!!」——東海原子力発電所脇の海岸に集まった約五百人の参加者は、この言葉を含んで手に持った風船を空高く飛ばした。約四千個の風船は、「すべての原発をたたき止めよう」という私たちが持ちこたえた。同時に複雑な気持ちに襲われたことも事実だ。

た。もし、東海原発で事故が起きたら……。そう考えると、東京方向へ向かって突き進んだ風船と、放射能「ガダ」つてみえてきた。九月十四日に行われた「とんでけ原発風船行動（東海）」と名付けられたこのアクションは、チェルノブイリ原発事故の記憶もまだ生々しい五月下旬ごろ、日本でも、原発をストップさせ

今日行くがや体育教師

(3) 愛知 岡崎まさを

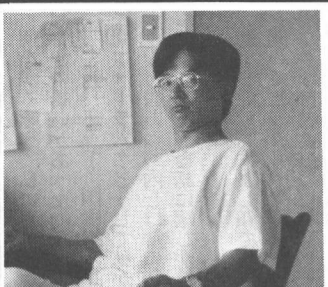
「先生、僕を殴って下さい」の巻、もう、再放送も終わったけど、「スクールウォーズ」っていうスポ根ドラマ（スポーツ根性物語）があったでしょう。無名で不良のあつまりのラグビー部が全国ナンバー1になる、涙と汗のドラマだよね。

あれ見た人おるやあ。あれはすごかったねえ。全部観たわけじゃないけど、あれは、権力とスポーツのメンタルな関係性がよく表現された。

スポ根ドラマや漫画は、どえりゃあおもしろいと思うんだわ。これは正直に言っとくね。「巨人の星」や「ドカベン」なんか、やっぱりおもしろいね。

で、そういうおもしろさを、教条的に否定してもなんにもならないよ。なんで、おもしろいのかを考える方が、ええと思うやあ。

スクールウォーズも、主人公は、生徒（それもワル）と先生という設定ではじまってるがね。スポ根は、そのほとんどが、師弟関係を根拠に持つてるでしょ。ほんでね、必ず、ワル生徒とか貧しい生徒、あるいは不幸な生徒を、先生が幸せにするというパターンだよね。要するに、教育的なんだわ。ワル生徒は、必ず「立派」になってまうでしょう。もし、そのままグ



レグレになって、学校やめたり、刑務所へ入ったりしたらドラマにならないわね。絶対に、先生はスポーン投げず、放逐せんのだから、ここまではごくふつうの分析よ。スポ根のスポ根たる所以は、そのプロセスが、スポーツの肉と運動というもののすごいエロチックでセクシヤルな形を取るところに特徴があるんだわ。

スクールウォーズの場面の中で、負けちゃったチームの全員が、ワンワン泣いとるんだがね。先生も、ベソかいて「きみら、悔しかったら、来年は勝とう」とかなんとか言う訳。すると、メンバーの一人が、グッと立ち上がって「先生、すみません、ぼくが間違ってた。ぼくを殴って下さい」と吠えるんだわ。ほんで、また、その先生が殴ってまうんだがね。まあ感激が盛りあがって、そこに居あわせた教頭とかがもらい泣きするんだがね。わしよお、めっちゃくちゃ恥しかったがね。

はつきりいって、あの殴りはサディズムだね。サディズムがいかにとってるとんではないよ。サディズムの快感に酔ってるんだと思うんだわ。汗くさく、不潔で、ものすごいエロチックでしょう、状況が。子供たちも、自分たちを殴ってもらうことで、教師の愛に答えようとする意志、服従の喜びを持つわけだよね。ほんで、これをテレビで観て感激しとる人たちは、同化してまうんだがね。なんで、同化してしまっただけでいうと、「あそこが」だがね、やっぱり、肉体と肉体がぶつかりあって、エネルギーを消費していく快感にこれがとるんだがね。

感動とか感激ってゆうのは、そのことがどれだけピュア（純）にかかかってる。簡単に言うとなんか余分なものをそぎ落とさんとピュアにならないよ。肉体と肉体のぶつかりというのは、比較的ピュアでしょ。なんで、みんな、まいつちやうんだがね。それとスクールウォーズでも判然としたのは、努力と善、汗と美とちやう考え方があつた。善で、人間的だという考え、これはよ、政治的なものだよ。浮気とか不倫とか離婚というものが社会的にダメなものだと思つた事の一つは勤務体制です。当院(丸)は、深夜勤(0時45分〜9時30分)、早出(7時〜15時45分)、日勤(9時〜17時45分)準夜勤(16時30分〜1時15分)と分かれてます。そして、病棟内で人数を調整して、各自のスケジュールが組まれ、日勤で翌日、深夜勤という、仮眠室に数時間休んでの勤務となり、時には、準夜、日勤、深夜と二日間連続というハードスケジュールもこなします。そうなるほど深夜勤を終えて、昼間から、寝床にもぐり込んでしまします。とはいっても、「うちの嫁は昼間から寝ていて……」と、家族等の理解が得られず、「深夜勤を終えて、家に帰っても昼間は寝ない」と実行している人もいます。

看護婦になって大変だあーと思つた事の一つは勤務体制です。当院(丸)は、深夜勤(0時45分〜9時30分)、早出(7時〜15時45分)、日勤(9時〜17時45分)準夜勤(16時30分〜1時15分)と分かれてます。そして、病棟内で人数を調整して、各自のスケジュールが組まれ、日勤で翌日、深夜勤という、仮眠室に数時間休んでの勤務となり、時には、準夜、日勤、深夜と二日間連続というハードスケジュールもこなします。そうなるほど深夜勤を終えて、昼間から、寝床にもぐり込んでしまします。とはいっても、「うちの嫁は昼間から寝ていて……」と、家族等の理解が得られず、「深夜勤を終えて、家に帰っても昼間は寝ない」と実行している人もいます。

看護婦という言葉は、御存知でしょうか。健康保険法による看護の基準で、患者の看護の比率(数と有資格者)を定めたものです。当院はその分類で、特二類看護という最高のもので、

とされてまうのと同じ、あんまり、気が多い奴は危険視されるんだわ。これは、体制の論理。スポーツには、アマチュアとか、フェアプレイとか、色々た倫理規定があるでしょ。とにかくスポーツは、人を作るとか言つて企業がその有用性を高く評価しとるがね。サッカーやつとフェイェント、ちやうのやるとんだわ。右へ行くときみせかけて、左へ抜けるとか、まあ相手だまさんだわ。これは、フェアじゃないがね。それでも、これはええんだわ。なんでかいうのは、技術だもんね。技術は中立だつていう人が多いでしょ。ほれどもこれはやっぱりおかしいがね。スポーツはフェアプレイを大切に言つて言つとるけど、フェアじゃないもんが、いっぱい許されとる。これは、スポーツの属性だよね。だからよ、わし思うんだわ。スポーツは、アマチュアとかフェアプレイとか言わなかんほど、非人道的(?)になも。

看護を行う者の数は、該当病棟入院患者の数が二・五又はその端数を増すことに一以上であることという定数を上まわり、病床数25に対して、20人の看護婦(全員有資格者)と看護助手1人で守られています。しかしその人数でも先に書いた勤務体制の、日勤(婦長を含め8〜6人)準夜3人、深夜2人、早出2人となり、当日になって急に休みたいといつて、休みのとれる状況ではありません。また長期病欠、育児休暇等で20名の定数を割つても、すぐ補充はされません。

そもそも基準看護は、保険医療機関を単位として行なうものという規定にもあるように、保険請求の立場から規定されたものです。そして、その基準に合致した看護を行つて、その保険医療機関の実態に依じた一定額の加算が認められています。その一日分の入院費は、室料(一、二〇〇円)、看護料(一、八〇〇円)、基準給食(一、七八〇円)、基準寝具(一、四〇

看護を行う者の数は、該当病棟入院患者の数が二・五又はその端数を増すことに一以上であることという定数を上まわり、病床数25に対して、20人の看護婦(全員有資格者)と看護助手1人で守られています。しかしその人数でも先に書いた勤務体制の、日勤(婦長を含め8〜6人)準夜3人、深夜2人、早出2人となり、当日になって急に休みたいといつて、休みのとれる状況ではありません。また長期病欠、育児休暇等で20名の定数を割つても、すぐ補充はされません。

このシーツの交換も週一回交換と規定されているところから割り出されているもので、何回か換える必要があつて交換しても保険点数としての請求はされません。

また社会面でもとりあげられる事のある「基準看護と付添い」の問題があります。当病棟では付添いをお願いしている例は今

（前頁よりつづ）
東海村・東京間の距離は約百二十キロメートルとほぼ同じである。しかも、約八千キロメートルも離れた日本に大量の放射能が落下してきたことと思うと、もし、三十三基もの原発が狭い国土に集中している日本で事故が起きたら、日本全体はむろんのこと、朝鮮半島、中国大陸、台湾、フィリピンなどアジア・太平洋全域が「死の灰」に汚染されることはほぼ確実だ。これは、何とかしなければ、特に首都圏に住んでいる私たちにできることは何だろうか、具体的な行動を起こそうという中で、このアクションが生まれたわけである。

十数年にわたり、東海原発の違法性を問うてきた東海第二原発阻止訴訟原告団や東京で支援を行つてきた東海原発裁判を支える会として反原発を訴える市民グループなどの協力をえて、「とんでけ原発風船行動実行委員会」を結成、七月下旬ころか

この数でおわかりいただけるように、看護婦が一日一人の患者に付きつきりになるというわけにはいきません。そして、よく医療ソーシャルワーカーの方と問題になるのは買物の事です。私たちが郵便物をポストに入れる事でしたら引き受けします。けれども、院内の売店以外での買

ように入院していると、入院の場だけの問題に限らず、様々な援助の必要性を感じるのですが、なかなか思い通りに出来ません。

そこで日勤の状況は？という、看護のやり方は、受け持ち制と機能別看護を併用して、チームナーシングを実施。1〜10号室まで(4・9号室は、5人部屋で患者は病状等に依りて部屋を指定され、当院では差額ベッド等の部屋の違いによる割り増し料金をし)を、婦長リーダー、看護助手を除いて5人程で受け持ちます。看護婦1人あたり、1〜2部屋となり、患者の状態観察(呼吸状態や発熱の有無、傷の状態、てんかん発作等)、処置(包帯交換、清拭等)や検査室への移動や検査時の介助等とあります。その上昼休みを半数ずつ交替でとる為その時間は看護婦が半数になります。それで、食事介助、排泄介助となる訳ですから、大忙し

から本格的な情宣にのりだした。正直いってこんなに多くの人の反響があるとは思わなかった。それ位、今日の行動には、実に様々なグループやミニコミなど多くの人が協力してくれた。九月に入り、当初はチョコチョコだったバス組も、アツという間に予定車両がうまり、急増するほど、参加希望者が相いっただ。そして、ついに新宿上野、千葉、横浜などから都合七台ものバスが出発。総勢五百人にもふくれあがつたのである。しかも、その四分の一位が、子供たち。そのためか、実に、明るく、なごやかな反原発行動となった。

行きの車中では、広瀬隆、前野良、西尾漢、竹内直一、山本知佳子さんらによる反原発セミナーも開かれ、原発をめぐる様々な思いをぶつけあうトーク・インが行われたバスもあった。現地では、風船行動の後、四コースにわかれ、原発施設見学

や原告団の人たちとの話をきき東海村の中で、突発的な臨時集會も開かれた。とにかく、一般の人がこれだけ、多く参加して行われた現地行動は、東海村では始めてだろうとのこと。主催した人も参加した人もそれなりに満足したり喜んでいたりたように思う。帰りの車中で小学校に通う子供たちから「次はいつ風船を飛ばすの」という声があがり、次回は友達をいっぱい連れてくるとのこと。原発に未来はなくても私たちに未来がある——ことをつくづく考えさせられた一日だった。

「なにい出たあ、よう見とけよ、てめえ、とろいことやつと、あとでどんなにめにあうかわかつとるだろうな」とつて選手がわしに言うんだわ。おそががたがね。

スクールウォーズの試合ではそんなこと絶対にないもんね。知らんちやうことはおそろしいになも。



新米看護婦

(4) 落合伸江

この数でおわかりいただけるように、看護婦が一日一人の患者に付きつきりになるというわけにはいきません。そして、よく医療ソーシャルワーカーの方と問題になるのは買物の事です。私たちが郵便物をポストに入れる事でしたら引き受けします。けれども、院内の売店以外での買

ように入院していると、入院の場だけの問題に限らず、様々な援助の必要性を感じるのですが、なかなか思い通りに出来ません。

そこで日勤の状況は？という、看護のやり方は、受け持ち制と機能別看護を併用して、チームナーシングを実施。1〜10号室まで(4・9号室は、5人部屋で患者は病状等に依りて部屋を指定され、当院では差額ベッド等の部屋の違いによる割り増し料金をし)を、婦長リーダー、看護助手を除いて5人程で受け持ちます。看護婦1人あたり、1〜2部屋となり、患者の状態観察(呼吸状態や発熱の有無、傷の状態、てんかん発作等)、処置(包帯交換、清拭等)や検査室への移動や検査時の介助等とあります。その上昼休みを半数ずつ交替でとる為その時間は看護婦が半数になります。それで、食事介助、排泄介助となる訳ですから、大忙し

この数でおわかりいただけるように、看護婦が一日一人の患者に付きつきりになるというわけにはいきません。そして、よく医療ソーシャルワーカーの方と問題になるのは買物の事です。私たちが郵便物をポストに入れる事でしたら引き受けします。けれども、院内の売店以外での買

ように入院していると、入院の場だけの問題に限らず、様々な援助の必要性を感じるのですが、なかなか思い通りに出来ません。

そこで日勤の状況は？という、看護のやり方は、受け持ち制と機能別看護を併用して、チームナーシングを実施。1〜10号室まで(4・9号室は、5人部屋で患者は病状等に依りて部屋を指定され、当院では差額ベッド等の部屋の違いによる割り増し料金をし)を、婦長リーダー、看護助手を除いて5人程で受け持ちます。看護婦1人あたり、1〜2部屋となり、患者の状態観察(呼吸状態や発熱の有無、傷の状態、てんかん発作等)、処置(包帯交換、清拭等)や検査室への移動や検査時の介助等とあります。その上昼休みを半数ずつ交替でとる為その時間は看護婦が半数になります。それで、食事介助、排泄介助となる訳ですから、大忙し

※センターを院と省略しました。

何をかくそう、私にもナイロビ行きの誘いがあったのだ。「エー!? ケニヤ? 国際婦人年民間フォーラム? どうして私が...」など言いつつ内心は舞い込んだ美味しそうな話に嬉しがっていた。

助平心隠し、すまし顔で詳細を聞いてビックリ。半分公費、残り半分自己負担。しかし、その半分の高きつたらペラボウなもんだ。ケニヤあるケニヤ行きの中でも超豪華なのだ。中年再就職組の私の働きじゃ、チラッとも考える余裕はなく、ソクおこわりするしかない。

あああ、おもしろそうな事もお金がないと、逃げてゆく。それと、長い休暇取っても、クビにならない身分保障というか、本人の実力というか、そういうのがないダメなんだ。ヨーク考えてみれば、地域は多忙で、自分が必要なんだというゴーマンな心を充ててもくれているから、何が何でもケニヤってわけじゃない。

カッパルから シンカールへ

(そのI) 上田隆子

私は、60年2月15日に調停で、離婚が成立しました。その顛末記を書くことになりましたが、いざ書くことになると、どこから書き出せば良いのか、皆目わからなくなってしまう。結婚生活から書かねば成りゆき

だけど、非日常的な、華やかで豊的な話であることには違いない。欲深く出てくる身にはアッサリ、パスよ、と思えない。我が自立の行方のおぼろげなドーンと自覚させられて、一瞬の夢は消えた。

その後、『あごら』ナイロビ報告特集号を読む。いろんな女がノビノビ過激。元気に圧倒される。でもね、あつちこつちに出てくる「普通の女の私にでも行けた、感激」という書き方に、あの時の無理に呑み込んだ苦いものが吹き出して来たんだ。

フツー!? 止めてもらいたいわね、あごら。読んでる女がフツッなもんか、ナイロビへ10日も行く女がフツッだったら私は何んなのヨ。『行けない』と自らに禁止し締め付けた可能性を、やれば出来る、「女ならやってみな」と胸張る想いは私にも判るよ。でも、そういうマッドな事が、フツッと呼ばれない社会に、私

がはつきりしないし、かと言って、始めから書き出せば、どのくらいの長さになってしまうのか、見当もつかない感じが。というわけで、話は前後しつつも、思いのまま、素直に書いていこうと思います。

もアナタも生きてるのよね。そこんと忘れて、私に出来るからアタタにも出来るはずの無邪気さは、無神経さと紙一重だなんて、フツツ言いつつ頁を繰ってたら中嶋里美さんのワークショップでの活躍が写真入りで載った。

ビッパリ決まったそれは、勇ましく、心豊かな姿だった。球と見まごう球に片足乗せて、腰落とし、微妙なバランスを取ってる女のその足にはリボンのついた赤いヒールの靴。表紙も裏表紙もみかえしても、ナウイ、愛しい、麗しい、女の絵が一杯。

読む前から心が重くなるいわゆる運動の本は、運動やってる人達の間でしか流通しない、フツッじゃないところがある。事は重大、おもしろがってなってる人を見るとマジメに本創ってる人を唾や気なんて、モーターないけど、そればかりじゃ逃げ出したくなっちゃうの。

聞いてみたいテーマですものね。第三に、子供達とも、いつかじっくり話すことがあるだろうから、その時のために書いておく、といった気持ちもあります。まず自己紹介からはじめます。私は現在35才です。病院のケータスワーカーを職としてすでに11年目。学校を出てから、今日までずつと働いています。今は給料は安いといながらも、なんとか食べてゆけるだけあります。

三井マリ子・中嶋里美・坂本なな之共著 女たちは地球人 学陽書房 羊二〇〇

評 茨谷路世

女解放もやっとなり、あたりまえの明るさと陽気さを取り戻した。これでなくっちゃ、女の明日も男の明日もマックラだ。

女解放の闘士として、「女の業界」のかけだしの私でもお名前だけはズット前から知っていた。「女解放」「リブ」「開う」な

読む前から心が重くなるいわゆる運動の本は、運動やってる人達の間でしか流通しない、フツッじゃないところがある。事は重大、おもしろがってなってる人を見るとマジメに本創ってる人を唾や気なんて、モーターないけど、そればかりじゃ逃げ出したくなっちゃうの。

原因はいろいろあると思えます。何か一つが決定的な駄目だった、というより、小さな溝が一杯一杯になってしまった、という感じがします。

優いハートで初対面の人間の緊張をほぐす人でもあった。レイブ体験と中絶体験と不倫体験のある私に、「あんたは結局男にナメられてるの、もっと毅然としなさいよ。男に搾取される女なんて最低なヨ」と憐たると、私はそういう匂いを嗅いだらと身を避けていた。

私は個人としての男を、私の身体におおいかぶった男たちを憎んでおかない。男たちの作り上げた社会は私の敵なんだろうけど、その社会に加担し、生きつづけた女として、自分の悪さもするさも、識

と、同じあやまち(?)を犯すことになってしまおうと思います。寂しいと思ってる自分を、自覚することが、私には大切に行われます。

自由と、寂しさは、背中合せで、いつもいっしょです。私は離婚によって、いくばくかの自由を手にしたのですから、寂しさは、その反対給付で、甘受しなければならぬことなんです。すから寂しさから、のがれる方法を考え始めたら、私は又きつ

経済的自立なき所に自立人間はとていつ分け方、ひらきつマ観て、続く「主婦のよろめき」という言葉を含め、主婦への固定的観念があらまて、主婦へのかは「主婦」という概念は「働く女」は身勝手なPTAの役員や消費者運動を担わないという、薄っぺらな発想と同一線上にあるように思うんだけど、女と女の間にも深く暗い河はありそうすね。

日頃、女と男のいい関係ってなんだろうと考えるながら、深く想いめぐらすとシンディー事になりそうだと思考を浮遊させて来た女と男にタイムリーな本。女差別のカラクリが視とせらるるようになりそう。

原因を書かなくては、結婚生活から書かなくてはいけませんね。長くなるけどポチポチ書いていきますよ。

私は大学の4年間及び就職してから3年間、あわせて7年間の一人下宿生活をしてきました。一人暮らしも7年とすると、おだやかそうな人でしたし、何とかやってゆけるのではないかと、不安な気持ちがありました。そして、結婚しても働こうか、子供が生まれても働こうか、という条件で動かしようという条件に説明しようという条件で対して、彼は「あんたの人生は、あんたが決めることだから」と返事したのです。その時は彼の包容力を感じたのですが、今はウソくささを感じますね、思い出してみると。(つづく)

欲しい生みだしたヒット作品と論破した後、働く女は友達一杯でキツマは不必要、主婦専業は友だちないからキツマ観てるといつ分け方、ひらきつマ観て、続く「主婦のよろめき」という言葉を含め、主婦への固定的観念があらまて、主婦へのかは「主婦」という概念は「働く女」は身勝手なPTAの役員や消費者運動を担わないという、薄っぺらな発想と同一線上にあるように思うんだけど、女と女の間にも深く暗い河はありそうすね。

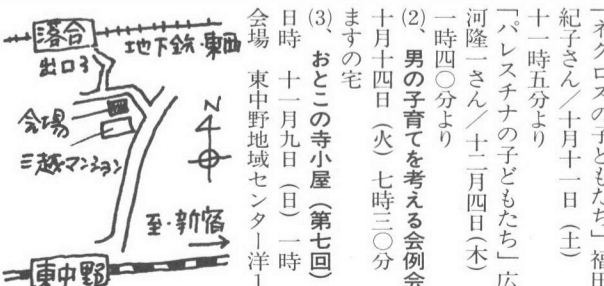
部屋からの電気の光が、玄関から、道までこぼれ寂しいと思ってる自分を、自覚することが、私には大切に行われます。

私は大学の4年間及び就職してから3年間、あわせて7年間の一人下宿生活をしてきました。一人暮らしも7年とすると、おだやかそうな人でしたし、何とかやってゆけるのではないかと、不安な気持ちがありました。そして、結婚しても働こうか、子供が生まれても働こうか、という条件で動かしようという条件に説明しようという条件で対して、彼は「あんたの人生は、あんたが決めることだから」と返事したのです。その時は彼の包容力を感じたのですが、今はウソくささを感じますね、思い出してみると。(つづく)

編集後記

◆今月は、予定より長い原稿が多く、伝言板のスペースがなくなったので、まとめて、ここにのせます。

- (1) 村岡小学校家庭科公開授業「ネグロスの子どもたち」福田紀子さん/十月十一日(土) 十一時五分より
- 「パレスチナの子どもたち」広河隆一さん/十月十四日(木) 一時四分より
- (2) 男の子育てを考える会例会 十月十四日(火) 七時三〇分 ますの宅
- (3) おとこの寺小屋(第七回) 日時 十一月九日(日) 一時 会場 東中野地域センター洋1
- (4) 育時連例会 日時 十月二十五日(土) 一時半 会場 ますの宅



テーマ「家庭科男女共修は性別分業を解体できるか?」 ゲスト 柴崎和恵 人間生活科教師 ききてーますのきよし 会費 三〇〇円

11月号 (No. 157)

1986年11月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付)
〒165 電話(03)385-2293
郵便振替 東京 4-51709



「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをしている人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

お好み対談 [13] むぎ村山田にて

朝ジャ大賞 富久尾浩 高安イツ子



高「朝日ジャーナル大賞おめでとう！良かったですね」

富「ありがとうございます。まあ一杯どうですか」と、リザーブ」

高「はい(と、うすめの水割にする。それなら僕の飲めるニツカをすすりや良かったと富久尾さんボヤク)

富「大賞になるかどうかの段階で電話があったよ。それから受賞が決定した時。まさかと思って、佳作なのかもしれないし、ところで何の賞がもらえたんですかって聞いたら、もちろん大賞ですよ、なんて言われてさすがに嬉しかったね」

高「他の議員さんどうしていますか？」

富「知らんふり、無視、沈黙。(笑)でも一応ね、素晴らしい賞もらったそうで、と挨拶して来ます」

高「ほかにも反応があったでしょ？」

富「あの社会党の衆参両議員から何か話してくれて来たよ」

高「彼もかつて増野さん同様、社会党追んだされた組」

富「選挙じゃ、社会党は悲惨でしたね」

高「だけど自民党の圧勝があったので僕のが大賞に選ばれたんじゃないかな。その意味では自民党様々だ。」(笑)

高「社会党は土井さんが委員長になったので、女性議員が増えそうとか。私も入ろうかなあと単純に喜んでます」

富「やってみたい？」(笑)

高「ところで富久尾さん。議員生活は何年ですか？」

富「二十年」

高「ヒューノ(よくあきずに)議員では意外と収入少ないですよ。議員なりたての頃はいい

くらでしたか？」
富「そうですね、二万五千円位(そぼからとも子さん富久尾さんのおつれあい話し出す)
と「あの頃、この団地の家賃が六千五百円だったね。議員になつたたん収入がガタツとおちたもの」
高「そりゃあ、少なすぎるもん生活でけん」
と「議員でね、名譽職みたいなものなのよ。お金のある人がどつちかいうとやってくるのね。だからうちではあれ以来ずっとパートで働いているよ」
高「それで富久尾さん家事は分担してやりますか？」
と「お茶わん洗ったりなんかはね」
富「もしもし、今日は僕と高安さんの対談ですよ」(笑)
高「まあまあ。それで現在？」
富「手取りで28万かな。夏冬ボーナス合計5ヶ月分だ」と、とも子さん色々話している。大変仲よしです」
高「うーん、新貧民層って奴ですね、年収からいうと」
富「最初の頃は、知りあいの会社に勤めながら議員やってたよ。子供も小さいし金かかるし」
高「忙しかったでしょう？でもさういふふうにはやれるんですか？」
富「やれるよ。市でも町でも、議会があるのは年間60日弱なのね。それだけに顔を出さななら、たいした事はない。顔出しでも寝てる奴もいる」
高「20年も議員やっててまだ団地に住んでいるって言われませんか？」
富「本村(元々村山に住んでるという事)の人で、富久尾さんは評価するけれど、団地に住ん

なぜパレスチナなのか、という話になると長くなる。僕はベイルートで生活しているムハマドというパレスチナ人の子供のリ親であったり、あるいはパレスチナ・ユダヤ人問題研究会という団体の事務局スタッフだったりする。それで、なぜパレスチナ問題なんだという質問を受けることがある。僕なりの答えは用意しているけれども、どうもむづかしい答え方になってしまふ。

親しい友人には、人生それくらいに飛躍があつてもいいじゃないかと答えることがある。乱暴な言い方だが、これが正解かなという気がする。一方で僕は「男の子育てを考へる会」のメンバーだつたりするけれども、「男の子育て」についてだつて、いささかの飛躍があつた。飛躍してはじめて見えてくるものもある。

この夏、パレスチナを中心に旅行をした。周囲のものに負担をかけ、またお金の上でも無理をしたけれどもやはりどうして

も今のうちに見ておきたかった。初めての海外旅行だつたけれども、行きは東京、チュエリッヒ、カイロ、イスラエル(パレスチナ)、帰りのイスラエル、アテネ、チュエリッヒ、東京の行程全体が、僕には強いコントラストを感じさせるものだつた。「成熟した市民社会」なんていう、学生の頃に頭の片すみに入

どうにも説明のつかないエネルギーに圧倒されたのがカイロだ。それが建設的であるか破壊的であるかの見分けなどつくわけもないが、押し合いへし合い叫びながら人々が生きていたのがカイロだつた。それ以上うまく表現出来ないのだが、カイロは僕がはじめて見た第三世界の都市として記憶にとどめてお

半、僕らはもう一度この最初にバスで通過した付近を訪れたのだが、そこで見たのは「ゲットー」という言葉で表現する以外にないようなパレスチナ人達のキャンプだつた。エジプトとの国境から地中海沿いに細長く五十キロほど続く地域、ガザであカイロからの僕らのバスはこのガザ地区をわざわざ迂回する形ですぐその横をテルアビブに向つて北上したのである。

もちろん、そのことは地図を見て僕は知っていた。またガザがヨルダン川西岸や東エルサレムとともに、第三次中東戦争(一九六七年)以来のイスラエルの占領地であり、現在ガザの伝統的な農業や漁業の破壊が進行して、イスラエルへの経済的従属化がすすんでいることも知っていた。南アフリカのapartheidと同じく同様の政策がイスラエルの占領地でもとられているという知識も僕はずでに持っていた。「あの向うがガザだよ」と、窓の外に美しい緑の田園風景を見ながら僕は同行の仲間と確認したのを記憶している。

今度の旅行で僕は色々なコントラストを経験した。しかしその中で一番大きな重たい印象を残したのが、バスから見たイスラエルの最初の風景と、その数キロ先で後に目撃したガザの光景との対照だつた。それは極端にアンバランスな対照だつた。あえてそう言いたい方をすれば、それは「人間性」にかかわることだと僕は感じたが、イスラエルという国はそうしたアンバランスを人々に強いいるところだと思いをよく持った。

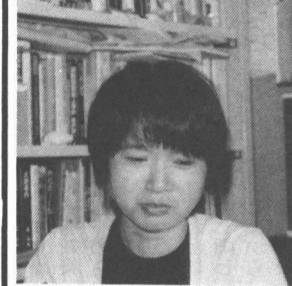
ロバは旅をしても馬にはなれないという格言がある。しかしロバはロバなりに旅の意味をつかめばよいではないかと今回思うようになった。東地中海の夏の太陽の下での光と影のコントラストは、僕には訪れてはじめて感じることでできたものだったのである。

(つづく)

パレスチナ 印象記(上) 山岡幹郎

そのカイロから、バスでエズ運河をこえ、シナイ半島の砂漠のへりをイスラエルに向つた途中イスラエルに砲身をむけた戦車の残骸が遠くに見えたりしたが、そのエジプトの光景と、三百メートルほどの国境線をこえたイスラエルの光景との対照がまたきわだつた。豊さと無緑のエジプトの農村風景と緑の豊富なイスラエルの田園風景との厳然とした落差。それまでなりをひそめていた同乗のイスラエル人の一団が国境をこえるなり我然活気づいたのも印象的だつたが、その彼等の一人は僕らにいったものだ。「どうだ美しい国だろう」

イスラエルは砂漠を緑にかえたのは自分達だと宣伝するが、同乗の彼氏の言ひ方にもそうしたニュアンスが含まれていた。確かにイスラエルは緑の多い美しい国だつた。エジプト国境からテルアビブへ向うバスの外には、人の手の加えられていない土地はないのではないと思えるほどに整然とした風景が展開していた。どの畑にもスプリンクラーが備えられているように見うけられた。パレスチナ問題だつて？—そんな問題はここには存在しないよ、といわんばかりの明るさにあふれていた。ところがイスラエル滞在の後



富久尾さん

お父さんが死刑囚だという話を話してくれて、千夏さんが落ちた時、残念でしたね。と又かかってきました」

富「ほー！そんな事があったんだ。会つたの？その人と」

高「まだ直接会ってないんですけど、でも、そういう反応があつて嬉しかった。こういう評判の団地ですから、ある意味では、やれるんですよ」

富「ボチボチ続ければね。ところでうまい焼酎があるよ」

高「え？！あつたらう。今度はどうですか。今年もおみそ仕込みます」

富「いつもお酒をどうも」

高「と、高安は焼酎をせしめて帰る。千夏選挙の時もピラを富久尾さんへ取りに行き、お酒をもらつたら、重いからといってピラの大半をおいて帰つたりした」

④要するに「自民党をたおそう」という檄があつたのですが(もちろん浩君から)割愛いたしました。すみません。



高安イツ子

富「もちろん。高安さんがせず僕にとこだけみそ作りが続いてるなんてね。これだけは毎年自分でやるとよ」

高「いつもお酒をどうも」

富「と、高安は焼酎をせしめて帰る。千夏選挙の時もピラを富久尾さんへ取りに行き、お酒をもらつたら、重いからといってピラの大半をおいて帰つたりした」

④要するに「自民党をたおそう」という檄があつたのですが(もちろん浩君から)割愛いたしました。すみません。

脱サラ・脱主婦・脱学校・えとせとら... 現代職業カテゴリー オ17回

水道配管工 安島敏市

私の仕事は配管工。いわゆる水道屋です。親方と私の二人でやっています。

私がこの仕事をはじめたのは五年前なんです。転職とか脱サラとか、そういう理由ではないんです。五年九月月の拘置所刑務所暮らしのあと、「何の仕事をするかな」と考えていた矢先、「手伝ってくれないか」といわれ、渡りに舟とばかりにやりはじめただけなんです。でも仕事は結構おもしろくて、非常に疲れる毎日ではありませんが、現在のところやめる気はしません。

私はもともと、仕事を変えるのは好きでなく、これまで何回か職を変えざるを得なかったものの、それぞれ結構長くやってきました。

小学校六年生からはじめた新聞配達も高校を卒業するまで七年間なんとかやりました。高卒後はじめての定職だった東京菱和自動車での仕事も七年近くやりました。自動車屋での仕事もやめたくなかったけど、デモに行つてパタパタすることが理由で首になつてしまいました。

この時の話ですが、会社はパタパタから懲戒審査委員会にかけるといふんです。「ふざけるな」と私たちはその席に向かいに行きました。そして机の上のぼつて審査委員会をぶち壊してしまいました。役員連中のあわてたこと、いや、それはどうでもいいんですが、結局首になつた。だけど黙って引つ込むわけにはいかななくて、毎日会社に行つた。そしたら会社は、職制にピケットを張らせて入れまいとしました。この時のゴタゴタでまたしても御用。こうパタパタしたんじゃマズイので、今度は

裁判にした。裁判の結果は、モに行つて逮捕されたことは懲戒解雇の理由とはならないが、会社の業務である審査委員会を妨害したこと、及び職場を離脱したことは懲戒解雇の理由にあたる」というものでした。何のことはない、おとなしくしていれば職場復帰もありえたのに、あの祭りです。

いやいや以前のことはともかく、現在の仕事ですが、労働時間は朝八時から夕方五時まで（といっても、私はいつも八時半ごろにしか行けない。そのかわり夕方少し遅くなる。一〇時と三時に各三分の休けい）と昼休み一時間がある（これもキッチン時間どおりとはいかない）。カレンダーの赤字のところは基本的に休み。その他朝から雨が降つたら大体休み（雨が降つても休まない人もいるが、私は断固休み）。それでも月平均二〇日間として二万四千ソリソリ代で月収二五万円くらい。こんなものじゃ六人家族が食つていけないから、つれ合いのいちが八万から一〇万円ぐらいの収入の仕事をする（いちが、私より月の労働時間が多いのに収入にこんな差があるのはけしからんというが、私もそう思う）。

仕事の内容は、私たちの場合多岐にわたる。新築の家の給水・給湯・排水の配管を基本として、それに伴う水道本管からの取出し、排水本管への接続、水もれや排水つまりの修理など。それに、汲り便所を水洗便所に変えたり、水洗であったも浄化槽を撤去して生放流にする工事や、水道本管の布設、下水本管の布設とそれに供なう

交流の読者って、どんな物を食べて——なるべく無添加で、無農薬野菜とか、手作りの物とか、etc.....

どんな服装をして——高級ブランド志向はまずしないだろうな。だけど、ライフスタイルの一表現として、かなり気を使っている人も多いのではないだろうか。とか。衣食に関してはいろいろ想像ができるのだけれど、こと住に關しては、ほとんど想像できない。

私の場合、六畳一間の同棲生活から出発して、二十代なかば市営住宅に入居出来て以外ずっと三十年近くそこに住んでいた。市営住宅は収入基準があつてオーバーすれば、三年間の猶予期間を置いて出ていかねばならない。が、39㎡という狭いDKでは収入基準がオーバーする頃は、住人のほうが広い所を求めて出て行く。

私達の場合も共稼ぎをしているので収入基準オーバーは入居して間もなくはずだった。だけど彼が学校へ行き出したり、私の出産、育児、彼の失業と、順調に生活水準が向上しなかつ

は一時も穴を掘りやあパツツまでグッジョリとなる汗をかく汗をかかから水を飲む。するとまた汗をかく。こうしてTシャツを三枚も替えて（パンツは面倒だから仕事では替えない）、夕方になるとしぼんだカエルみたいになってしまふ。かくしてビールがこの上なうまい。酔いと疲れて、三歳ともうすぐ一歳になる子供と共に一〇時ごろにはコテンである。これじゃあ文化とは縁遠い毎日だ。

だからつれ合いは、もつと楽な仕事に代つて、子供達の保育園の送り迎えもやれというのだが、ドッコイなかなかそうはいかないんです。そうすると、「せめて雨の日だけでも文化的に過しなさい」というのだが、これまた時間がいっぱいあると、パチンコ屋の方に足が向いてしまふのである。

たおかげで十三年間も住み続けことが出来たよ。そして、三十代後半、子供が二人、共稼ぎ、というよくなるパターン。もう少し居こちよ暮らしたいというところ、少し広い借家か、マンション購入を考へるようになるの、成り行きというものだろう。

四月、私達が引越して来た〇〇台は元山林で、数年前あれよあれよと言う間（近くの高校出身の保母の話では）、十三、四階建てマンションが二ヨキニヨキ建てられ、現在では数千世帯の家族が住んでいる。

まだ住んで日が浅く、住人の実態を語るには早すぎるかも知れないが、とりあえず娘のNが通園している〇〇台保育園では、母親の職業が教師、看護婦、公務員（保母も含む）が圧倒的に多く、母子家庭は知らない。

上の娘M（六年生）のクラスは友達は、たいてい一部屋与えられていて、おけいこ事か塾へ

断固休んでいいのだが、途中から降られると始末が悪い。新築の家の配管ならいつでもやめられるけど、人が住んでいる所の工事や道路を掘つてしまった場合は、終わるまで逃げるわけにはいかないのがある。汗と雨と泥でグッジョググジョになりながら最後までやる。こんな時はいやだね。



あちらもこちらもワープロばやり。たしかに便利かもしれないけど、どうしてもなじめない。でも、発送作業楽になつてよかったですよ。

（写植オペレーターSより）

勝手なこと言わせていただく、ドミノインタビュ、お好み対談と、アイデアは良いのですが、内容がいつもイマイチおもしろくない。でも、九月号のは良かったですよ。風貌がフツ一のおじさんばいところがいいですね。（杉並 加寿子）

上の子も三歳半、そろそろ下の子といふものがほしくなり、ハゲンテ（あついなあ）おりますが、いっこうに配気がない。ゾ。（蔵市 都世子）

このところ、ゆっくり目を通らねばと考えて）

S保育園も東京近郊のベッタタウンとして造成された私鉄沿線ぞい（テレビの撮影がよくあるのです）の団地内にあり、父の職業はエリートサラリーマン。が反映して二重保育者の存在なしには考えられないのだ。その二重保育者は、職業化して、ちよつとした組合のようになつており、何回お迎えに行つていくら、何時間あずかつていくら、というように、保育が完全に商品化されている。

それで助けられている親達であり、保育園がもつと機能してくれたいという願いは強烈だろ。

Y市の長時間問題は、時間外託児を保母の手という所と、二重保育者（職業化した）の存在なしにはありえない保育園のあり方への批判があり、後者の問題は、私はS保育園に来て、はじめて痛切に感じた問題だつた。

私がS保育園に来るまでに知っている二重保育者は、子供好

ない方がいいと思つている担任です。から、「仕事をしない養子前」に追われ、息つくひまがない。宣言してしま、

「仕事」をしない。宣言してしま、

「仕事」をしない。宣言してしま、

「仕事」をしない。宣言してしま、

「仕事」をしない。宣言してしま、

新保育園イ

オ17回

橋本紀子

空会社に勤務する人は「おっほおっほ、私、先生方の三倍はもらっていますよ」とおっしゃる。当然、保育要求も高く、長時間はもとより、病児保育も希望がある。

今日行くがや体育教師

(4) 愛知 岡崎まき

「成田先生お願いします」の

秋だかね。スポーツの秋だね。まあ運動会や体育祭も終わるでしょう。ほんでも、また今年の運動会で、ええ思い出や悪い思い出が、いっぱいあつた(っ)で、できたところがあるかね? わしんこの運動会もおもしろかったに。だいたいぶツツコケたがね。やっぱり運動会はやめられん。おもしろいでよ。

愛知県の小中学校はよお、たいてい運動会の開会式で、君ヶ代を演奏して日の丸あげるんだわ。わしもよ、頑張るとるけど、なかなか阻止できん。来年はみとつてちよ。阻止したるで。わしが今の学校へ来たときには、毎週月曜の朝の集会で、日の丸・君ヶ代やつとつたんだがね。愛知県はよお管理教育で有名で、どこでも、毎日日の丸・君ヶ代だわ。ほんでも名古屋市内はよお、あんまり毎日日の丸・君ヶ代やつとつとることはないんだがね。今の学校は珍しいことにやつとつたんだわ。びつくりしたがね。えーってなもんだ。わしよ、職員会で言ったんだわ。「君ヶ代は暗いでしょう。一日の始まりの朝会に、あんなもん聞いたらガツクリくるがね」ってよお。政治的に言うくと、シラケられちゃうでよ。まずこういつたんだわ。三年間、いっつとつたら、去年の四月、校長がかわつて、やめになつたやつたがね。(創立以来75年間つづいてたらしいけど一昨年でやめたんだわ) まあ日の丸・君ヶ代やらんでも、体制には関係ないと思つたんだらうね。後で同僚に聞いたんだけど、わしが「ボールの上で日の丸が燃えたらカッコエ

エがね。三階の窓から火を投げたら、届くね」と言つとつたら、それを気にしたんだと、校長が。冗談なんだけどよ。本気にしたわけとちがうだらうけど、君子危うきに近寄らずで、やめたらしい。いっぺん、卒業式の時、日の丸がどつかへいっつちやつて、わしが疑われとつたら、わし、知らんがに本当に。前はやつたけど今は、もうやめたがね。

日の丸も、「運動会には万国旗の中にいっぱいあるで、わざわざボールにあげん方がいいがね」って言つたら、校長が「新しいピカピカのをかうから、きつと明るくなるから、あけてほしい」って言うんだわ。なかなかうまいこと言うがね。

そんな、今は、運動会と、卒業式だけだがね、日の丸・君ヶ代は、今年の運動会の話だよ。前の日から、ようけ雨が降つて、運動場がベトベトで、みんな、あしたはやめだと思つとつたんだわ。そうしたら、次の日朝、雨がやんでるがね。あわててよお、学校行つたら、もうはい(もうすでに)みんな学校へ来てとつてよお、ぞうきんがけしとるがね。子どももぞうきんがけして、「岡セン遅いな」と言うんだわ。ぞうきんがけ知つて床をぞうきんがけするんでなく、運動場の水たまりやしめつたところをぞうきんかけて、水をすいこませるんだわ。早く乾かすためにやるの。一時間違えてはじまつたがね。執念だわ。わしは、まあやめよと思つとつたけどよ……多数決でやることになつたんだわ。わしの友だちの学校の体育主

任なんか、前の日から泊まり込んでたんだと。なんで泊まりこんどつたかようわからんけど、まあとにかく熱意だわ。雨が憎いがね。

「国旗掲揚 国旗へ注目」集団催眠みたいな働きをするけど、例のごとく言ったんだわ。で、こんなことがあると、はつきり君ヶ代が放送で流れて、みんなボールの方を見とるんだけどよ、アレックス。日の丸があがつてこんがね。アレックス。ボールのところに誰かおらんがね。念力であげるかなあと一瞬思つたわ。千代に「八千代に」のへんで、教務主任が、「成田先生お願いします」ってマイクを通して言うんだわ。成田先生は、ギョッとしたけどスピーカーで呼ばれられしうが、ないわね。校務主任だし、走つて、無事(?)「コケのむすまで」に旗をあげたがね。ゴクローサン。本当はよお、わしは、このときはじまつたんだわ。きつとみんな、朝のあわただしさに疲れとつたんだらうね。全生徒が揃つて、いよいよ開会式。教務主任が、開会を告

たといえば、主婦は「あなたは働いてないから」というふうな言葉がある。彼女が「僕に、三人の幼児と、寝たきりの年寄りを抱えて、二四時間連続して家の中を動きまわつて」といふ。しかし、いわゆる「働いてない女」と、「働いてない女」のちがいは、結局、賃金を支払われているか、否かのちがいにすぎない。このことは、専業主婦が、自分の子や夫や、姑のためにしていることを、そつくりそのまま、他人の子や、他人の夫、他人の老親のためにした場合、充分、賃金支払いの対象になりうることを考えれば明らかだ。Fさんが、ジョークとして言つていたが、隣同士の主婦が、お互いの家に「家政婦」として働いてる、彼女たちは、仕事の中味は同じでも、主婦から「働く女」に变身し、それぞれ同額の賃金を「稼ぐ」とができるリクツになる。

「家事労働に賃金を」というダラ・コスタの主張の背景には「家庭外労働(賃労働)は、無償の労働時間と定まらぬ、際限なくおそいかかる家事労働か

ら防衛手段だ」という認識がある。この主張に対し、「それは、女を再び家庭にしばりつける結果を導く」という批判もある。こういう批判に答えて、コスタは言う。「家庭外労働やサービス労働も、家事労働と同様、女に対する搾取と抑圧であり、「我々は、この二つの労働の双方に反対して闘うのだ」と。

ただ、現実の運動としての家事労働賃金要求は、七〇年代にいくつかの国でも上がったものの、今は影をそめていり、彼女たちの創立したグループである「ロット・フェミニスタ」(フェミニストの闘い)も、内部分裂で解散したようだ。この本は、体系的な著作といふよりは、いくつかの小論文を集めたもので、イタリアの現代



マリローザ・ダラ・コスタ著 家事労働に賃金を フェミニズムの新たな展望

評: 杉のきよし

彼女にとつては、出産も育児も性別行為も、労働力再生産のための労働であり、したがつて、中絶や出生率の低下は、女の労働時間短縮のための闘いの表現なのだ。 これら、支払われることのない「労働力再生産」の状況を重視した彼女の視点は、イリッチの「シャドウワーク」論に影響を与えたと言われている。

史に疎いほくにとつては、率直に言つて、かなり読みにくいものだった。訳文も、親切なものとは思ふが、ダラ・コスタのよとは言えず、中には、訳者自身に、労働を家庭外労働と、家事労働(労働力再生産労働)に分け、それは資本にとって、等価の筈だから、共に支払われるべきだ、と言う場合、「では、自分自身にとつても、等価なのか、違うのか」という問いかけ

伝板

期間 11月27日(木) ~ 12月2日(火) 10時より7時まで。但し、30日はもちこしですが、そんなこととは忘れて、パッとあそびたいと思ひます。

11月21日(日) 11時4時 場所 中野スペース・シヨウ (くわしくは12月号で)

11月27日(木) 6時半より 於: ルノアル(お茶の水・03・二九四・七六七五) ※新しいパンフレットが、当日までに完成予定。乞ひ期待。

11月27日(木) 6時半より 於: ルノアル(お茶の水・03・二九四・七六七五) ※新しいパンフレットが、当日までに完成予定。乞ひ期待。

「男の子育て」忘年パーティ

幻の名著「男の育児」実践入門編」は、またしても来年にもちこしですが、そんなこととは忘れて、パッとあそびたいと思ひます。

日時 12月21日(日) 11時4時 場所 中野スペース・シヨウ (くわしくは12月号で)

写真展「パレスチナだより」

写真 広河隆一、新谷のり子 構成 楠原理枝子 山岡幹郎

期 11月9日(日) 11時4時 会場 東中野地域センター1 ゲスト 柴崎和恵さん 主催 男の子育てを考える会

「男の子育て」忘年パーティ

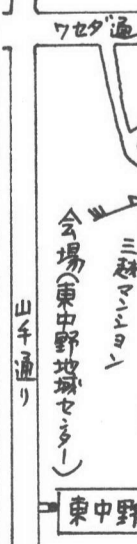
幻の名著「男の育児」実践入門編」は、またしても来年にもちこしですが、そんなこととは忘れて、パッとあそびたいと思ひます。

日時 12月21日(日) 11時4時 場所 中野スペース・シヨウ (くわしくは12月号で)

「男の子育て」忘年パーティ

幻の名著「男の育児」実践入門編」は、またしても来年にもちこしですが、そんなこととは忘れて、パッとあそびたいと思ひます。

日時 12月21日(日) 11時4時 場所 中野スペース・シヨウ (くわしくは12月号で)



数年前「ドラえもん」が爆発的人気を得て以来、今や幼児向マンガの世界は藤子不二夫の独断場ともいえる状況である。

「ドラえもん」に続いて、「ハットリくん」「パーマン」「オバケのQ太郎」と懐しの名作が次々と登場し、「よいこ」「幼稚園」等の幼年雑誌は藤子マンガのオンパレード。明るく健全で、「子供に夢を与える」藤子マンガに、すっかりおまかせ、といった観

藤子不二夫・考

坂本良美

藤子マンガは確かに面白い。その秘密は作者の奇想天外なアイデアによる人物設定(パーマン、オバQ等)や小道具(ドラえもんの出す道具)にあると思

彼は自分の様なドジでノロマな人間はダメなんだ、という観念から解き放たれることはない。彼はドラえもんの道具によって必死でグズでノロマな自分から抜け出そうと試みるにすぎず、それは当然一時的なまじらわし

私の息子の名は童です。「男の子育てを考える会」とともに育ち、はや8才。知る人ぞ知るおしゃべりで、どこでも誰にもしゃべりまくります。(誰に似たのか?)

ダメオヤジの息子自慢

山本英夫

自分のスイッチを消しました。例によってめんどくさがり屋の私は、その叫びを無視しました。「ウルサイナ」

童は、クラスの友だちから時々誕生会等と呼ばれます。その時頭を悩ますのが、プレゼントです。結局、母親と本やおモチを買ってききます。

カッパルからシンクパルへ

(そのII) 上田隆子

24才でプロポーズされて、(さ)れて、といふことも問題ありです。(さ)25才で結婚、33才で別居へ至る間、様々なつづきが

います。というのは、私の側の何が問題だったか、という点を明確にしてゆかないと、作業の意味がなくなってしまうと思

私達夫婦には、8年間セックスらしいものは、ほとんどなかったのです。今でも、この事を

最初、童は、余り積極的ではありませんでした。近頃では自分からやる気を出してとりくんでいきます。先日は、和紙を手

編集後記

ある集りで、「性の商品化」が話題になった。「性の商品化はいけぬか?」とか、「ここからは労働力、ここからは性という具合に線がひけるから」

12月号 (No. 158)

1986年12月10日 (毎月10日発行)

1年間予約制 (送料共) 2,000円 1部頒価 200円

発行 「交流」編集会議

東京都中野区江古田4-17-14 (増野潔気付) 〒165 電話(03)385-2293 郵便振替 東京 4-51709

「交流」は、いろいろな生活領域から、体制に異議申し立てをして、人々相互の交流と討論と発展のための月刊新聞です。

原稿料は払いません。編集作業も無償です。購読料とカンパによって、印刷費・郵送費をまかないます。

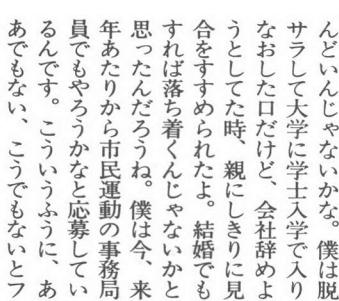


須「この前はとも。いやあ、あんなにサルがいるもんだとは思いませんでした。サル山でこんな仕事をしてるんですか。」

須「人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。」

須「人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。」

須「人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。」



須「僕もこの夏二週間ほどハウズバンドみたいなことやってたけど、どうもうまくいかなくて逃げ出しちゃったんだ。保育園の送り迎えと掃除ぐらいしかしなかったけど。相手の帰りがおそいと嫉妬したりするんだよね。もともとそんなつもりで世話になつたんじゃないのね。」

須「人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。」

須「人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。」

須「人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。人間でもかなり影響出ています。」

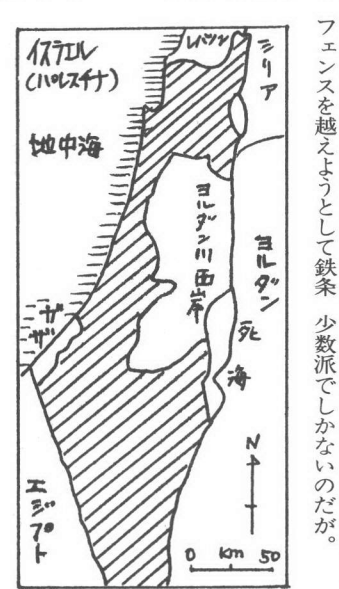
お好み対談 (14) 京都・サル山にて
サル山のおねえさん
スズキヒサコ
某大学有機農研
須田文明

ラフララしてるんですよ。何をしても投げだして... 須「でも、何もかも投げだして...」

パレスチナ問題の流れを整理しておく、一九四八年、パレスチナの地にイスラエルというユダヤ人の国が建国されたのだが、それによって多くのパレスチナ人が郷土を追われた。この追放と離散はその後繰り返されるが、一九六七年の第三次中東戦争でイスラエルがヨルダン川西岸とガザ地区を占領したことで、パレスチナ難民の数はさらに増加した。

現在パレスチナ人の人口は約四百五十万人。そのうちイスラエル国内に五十三万人、六七年以降の被占領地に百三十万人がいる。そして二百五十万人以上の人達が、ヨルダンやレバノンといった周辺の国で難民として生活している。単純な話、イスラエルという国はこれだけの数の人間を占領し追放し離散させる形で成立している。

パレスチナ問題の流れを整理しておく、一九四八年、パレスチナの地にイスラエルというユダヤ人の国が建国されたのだが、それによって多くのパレスチナ人が郷土を追われた。この追放と離散はその後繰り返されるが、一九六七年の第三次中東戦争でイスラエルがヨルダン川西岸とガザ地区を占領したことで、パレスチナ難民の数はさらに増加した。



「植民」運動の具体的な現われなのだが、それはパレスチナ人達から土地の没収、生活基盤の破壊をもたらしてきている。特に今問題になっているのは、六七年の戦争以降行なわれてきたヨルダン川西岸とガザへの入植運動で、西岸ではすでに五十二パーセントの土地がパレスチナ人から没収されているという。七二年に十五だった西岸の入植地は、八四年には百十四に増加し、イスラエル政府は現在四万人余りの入植者を将来百万人にまで増やす計画を持っているともいわれる。イスラエルの指導者は、神の「約束の地」の実現として、自分達の行為を正当化しているが、軍事占領している土地へのこうした植民活動がどれだけの不当なことかは議論の余地がない。

旅行中に参加したある集会で、僕らは数人のユダヤ人と知り合うことが出来たが、彼らはすでにフェンスを越えたい人達だった。あるいは同じ集会で言葉を交わしたパレスチナ人のカメラマンは、自分の妻がユダヤ人と話してくれた。「共存しているわけですね」と僕が言うと、彼は「ユダヤ人にだっていろんな人がいて、なかにはフェンスを越えようとする人達がいることも事実なのだ。残念ながら彼らは少数派ではないのだが。」

同世代として、息をつめて読んできた前林さんの連載が終わって、ホットしたような、なごりおしいような気持です。(桑名市 正広)

ひとこと通信
10月号の私の原稿、とんでもない人から「そりゃあったの、ちつとも知らなかった」なんて言われて、今更ながら読者の中広さにおどろいております。あれからは「仲良く路線」は少々崩れつつありますが、破局には至らずやっております。18才の長女が大学へ半年行つて「休学宣言」またまた「登校拒否娘の母」となりました。(荒川区 須田靖子)

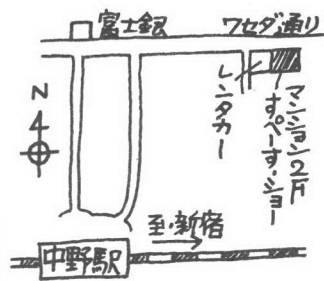


●浜田裁判勝訴

本紙57号既報の浜田さんの医療裁判は、本人の死後も続けられ、10月9日、慈恵医大側の手術ミスと認める判決で、11年にわたる裁判の決着がつけました。慈恵側の控訴で更に長期化する見通しです。

●廃棄物を考える市民集会

日程 12月13日(土) 1時より 14日(日) 4時まで
会場 民宿「一富久」(京浜急行「三浦海岸」)
内容 「ゴミ焼却炉のダイオキシン対策」/「今後のリサイクル活動の対策」他
参加費千円、宿泊費七千円
主催 廃棄物を考える市民の会
江東区東砂2・7・26
松岡方 ☎03・六四七・六四九六



●月例廃棄物懇談会
12月18日(木) 6時半
「生活の中の放射能と廃棄物処分をめぐる問題」
会場 自治労第二会館6F会議室(市ヶ谷徒歩3分)
会費 三〇〇円
主催 同右

●男の子育てを考える会忘年会

日時 12月21日(日) 11時4時
会場 中野サンプラザ
(詳細は12月4日に決めますので、星☎〇四三・81・六三二七まで問合わせ下さい)

八月二十一日、交流「夫婦だつてスーパの冷めない距離」の原稿を書き終え、とにもかくにも私はかねてからの念願だったロサンゼルス。お里帰り。を果たすべく日本を発った。

アメリカ再訪記

藤井みゆき

今度の旅、タテ前は某出版社の取材旅行。公費、人のフンドシで何とかアメリカ再訪をとげよう。と何年も前から企画みちも外聞もなく営業にまわった私にやっとなぐりてきたチャンスなのだ。(私にとって「ギブ・ミー・ア・ジョブ、——仕事下さい」と巡り歩くことは、もはやあそびになってしまっている。すなわち楽しみである。と言うのは普段あまり書物に慣れ親しんでいない、なまけ者の私は、人の話しを書物にわりにし、何とか自分の肥やしにしようと思

英語、スペイン語、韓国語などが聞こえてくる雑踏の中で娘がニコニコと日本語で私につぶやいた。
「ママ、日本って日本人ばかりなんだね、気持ち悪いね、足音までみんな同じなんだもん」

のすばらしい出会いの中のひとり、雑誌の取材で知り合ったニューヨーク大学学生新聞、編集長、ジェフリーが、インタビューの時言っていた言葉が今、この原稿を書いている私の耳に蘇っている。
私「あなたのみたニューヨーク大学の魅力を教えてください。」
ジェフリー「まず、ニューヨークの魅力と言ったら、さまざまな人種、さまざまな生活階層の人々が折りなす人間像でしょう。多人数種、そして、違った生活階層の人々が一種独特の町ニューヨークを作り上げています。そこが何よりの魅力なのです。ニューヨーク大学からわずかに数ブロック先のワシントン・スクエアに行けばこの入り混じった人種のはば全景を見ることが出来ます。麻薬密売人、真面目な社会人、e.t.のような状況で我々の大学も白色人種の入り混じった四万六千の集団となり、そのひとりひとりの個性が我々の大学の一番の魅力なのです。」

運送屋になって二年がすぎた。最近知り合いのオバさん「アラ、今度はずいぶん分かってるじゃない!」と言われてしまった。それ程前職が短かかったわけだ。黒磯辺の別荘から戻って五ヶ月を主夫業で過ごし、もう少しはと思ったが、経済的に行きつまずき専業主夫業の浮き目に会った。パートでもと探してみたら、生活時間まで売り渡すような仕事はなく、思い余って「女子募集」の広告に何度か応募したものの「雇用機会均等法」の成立前とあって、あんなく断わられてしまった。やむなくなくなったのが花のセールスマン。しかし、口から出まかせ嘘八百億面もなく出てくる位じやなきや、とても動まらない。営業成績が悪ければ、10時〜4時の労働時間など有名無実。「契約取るまで戻ってくるな」激励拔きの叱咤がとぶ。ノルマだけはこなしていても、一週間も契約がなければズドンと落ちこむ。さほど太くない神経、ひきまがらりと困るから七ヶ月でやめた。すぐあとに豊田商事事件

でセールスマンの暗黒時代。先見の明があった訳じやないが、かくして八方ふさがりの中、運送屋開業と相なった。運送屋、正しくは「軽車輛等運送事業」という。軽車輛というの道交法では荷車・リヤカーの類だけれど、ここでは軽自動車。これが現代の荷車。赤帽とか青帽とかいう車がそれ

ケ月分の運転資金など。車輛は新車で七十〜八十万円位。ローンを利用。中古車だと初登録料から三年以内のもの。手続代行料は約20万円。これは前払になる。運送資金は営業収入が入ってくるまでは手持のお金を使うことになる。サラリーマンの経験しかない者には驚きなのだが、支払いには35〜65日も先になること

紙は経済紙ではない。天下の「交流」なのだ。暗い話を一転、バラ色とまではゆかなくとも、オレンジ色程度には見る賢明な読者層を誇っている。
企業が四〜五時間程度の仕事に八時間労働者を雇うのは損だと外注するのだから、こちらとしては、四〜五時間分の料金で結構だから、四〜五時間だけ仕事をしようという発想を、交流読者なら持てると思う。金にはならないが、時間にはなる。

「こんどはコント亭主元気で留守がいい」
舞台は団地の台所風。隣の主婦が訪ねてくる。
A「奥さんいる?おしいいっけもの持ってきたわ」
B「あら奥さん、ちよとどよかした。今コーヒーいれるわ」
A「ねえ、今日の新聞見た?男が子育てだつて...この頃こーゆー記事が多くてやーねー」
B「ホント、気持ち悪い。子どもって、誰がなんてつたって、私の作品でものね。夫に口出ししてほしくないわねー」
A「そーよ。夫は三〇万ちゃんとかに入ればそれでいいのよ。CMで「亭主元気で留守がいい」ってやってるけど、あれは私達の本音よー」
B「そーよ。その点、お宅は単身赴任でうらやましーわ」
A「お宅だつて、毎晩午前様だから同じよーなものよ。朝飯食

現代職業カタログ 18回 運送屋奮戦記 森輝雄

だ。陸運局から営業許可を受けたい自営業で、手続は自分でもできる。許可条件を満たせばよいのだから、難かしくはないはずだ。だが、荷主の確保などの点を考えれば、どこかの協同組合に代行させる方が良さそう。それなりの費用はかかるが、先行投資的費用としては、車輻購入費、手続代行料、三〜四

が多い。労働契約なら「20日25日払」とか「末々翌5日払」となる。事業契約では、未だ翌月末とか翌々月末とかになる。あとの方の例だと、仕事が終わってからお金が入るまでに二ヶ月以上かかる。その間収入はゼロ、生活費もかかるからたいへんだ。

るもの、労働者と同じ時間を働いていたのでは経費だおれになつてしまふから、長時間・過重労働で「稼ぐ」ことになる。自営業者の「稼ぐ」ことにも荷主企業の仕事の発注にも、36協定などの制約は何もないのだから、めでたしめでたしだ。

紙は経済紙ではない。天下の「交流」なのだ。暗い話を一転、バラ色とまではゆかなくとも、オレンジ色程度には見る賢明な読者層を誇っている。
企業が四〜五時間程度の仕事に八時間労働者を雇うのは損だと外注するのだから、こちらとしては、四〜五時間分の料金で結構だから、四〜五時間だけ仕事をしようという発想を、交流読者なら持てると思う。金にはならないが、時間にはなる。

「こんどはコント亭主元気で留守がいい」
舞台は団地の台所風。隣の主婦が訪ねてくる。
A「奥さんいる?おしいいっけもの持ってきたわ」
B「あら奥さん、ちよとどよかした。今コーヒーいれるわ」
A「ねえ、今日の新聞見た?男が子育てだつて...この頃こーゆー記事が多くてやーねー」
B「ホント、気持ち悪い。子どもって、誰がなんてつたって、私の作品でものね。夫に口出ししてほしくないわねー」
A「そーよ。夫は三〇万ちゃんとかに入ればそれでいいのよ。CMで「亭主元気で留守がいい」ってやってるけど、あれは私達の本音よー」
B「そーよ。その点、お宅は単身赴任でうらやましーわ」
A「お宅だつて、毎晩午前様だから同じよーなものよ。朝飯食

今日行くがや体育教師

(5) 愛知 岡崎まきる

わしの学校で、以前「なにがなんでも給食を全部食べなさいかんよ」と言う教師がおられた（いらつしやう）。この人は、そうじが始まった。食べるまでは、許さんか。こういう教師に当たると悲惨だわね。そうじのホコリの中で食うと子どもは、やっぱりかわいそうだがね。

一度コレをわしが見つけて、なんとかせないかなあと思つたんだわ。わしは気が弱いもんで、なかなか同僚を批判することができん。それで、職員室でこう言つたんだわ。皆がおるときに。

「この前よ、新聞のつとつたでしよう。無理矢理給食を食べさせた教師が、子どもからつるし上げられたつたねえ。親も大部怒つて、やっぱり、人権問題だつたよ。その先生、市教委からも注意されて、次の年、転勤だつたわ。かわいそうだなあ」

次の週から居残り給食は、そのクラスからヒタツとなくなりました。

「だいたいねえ、給食なんてマズイがね。喫茶店のランチと同じで、腹にもたれるがね。こほんに、野菜の煮つけなんぞが出るとホツとして食うけどよ。わしが一年生担任した時に、親の中で二人が「先生、うちの子に弁当持たせたいんですけど、給食は、どうしても食べなければいけないんでしょうか」と言ふんだわ。わしは、「大丈夫、弁当でエエですよ」と言つたんだわ。二人のうち一人は、食物アレルギー、もう一人は、自然食派（エコロジストに近い）。

弁当持ってくるのみに、勝手だがね。だいたい給食なんて身体にあまりええことないらしいねえ。ところがよ、一たんやめると言ひ出ると、色々な所から圧力加えられて、なかなか弁当が持つて来れない。バカな管理職が「食物アレルギーなどは、診断書が必要」と言ひ出して、わしにドナラれてオシマイになつたり、とにかく、給食一つ、ままならぬのだわ。だいたい、わしもできれば弁当にしたいくらいで、今でも、牛乳なんて絶対に飲まんよ。

実際、あと何年、この給食を食われるかを考えると、ゾツとするがね。

しかし給食指導なんて本当にくだらねえ。悪名高き三角食べつてのがあつたわ。パンもおか

ず牛乳と順序よく食べるんだと。わしなんか育ちがええもんで、そんなことでよ。フルコース出りやよ三角食べせんでええでしょ、食べる順に出してもいいか？

「何となく、熱心な教師がおつてね、何とか三角食べさせたいもんでいろいろ工夫するんだわ。日頃は創造力も無いけれど、こういうことだけははりきつてやるんだがね。」

その先生は、画用紙を三角に大きく切つて、ナフキンの上に乗せて、その各頂点に食器や牛乳を置いて、「三角食べを意識化」させたんだわ。子どもたちは、毎日三角形の画用紙の上で給食食べさせられたんだ。たまらな。

箸の持ち方だつてそうでしょう。ああいう事は生活の中で、とくに家族との共同生活の中で覚えるもんとちがうのかなあ。学校で何んやらやらないかん。学校でやるとね、教師・生徒の権力関係を前提としてやるでしょう、あのいやらしさも付いてくるがね。食うことぐらひ勝手にしたいがね。家族のみんなが箸つかつてると、子どもも使いたがるでしょ、その時に、「ハイどうぞ」とわたすんだわ。わし

の子どもで下の男の子、大浦というんだけど、二才五ヶ月なんだわ。大浦は、今までスプーンばかりだったけどよ、「箸かして」つて言うもんで今、箸つかつてるがね。持ち方なんかメチャクチャよ。ほんでも、お姉ちゃんの緑小三が、お母ちゃんにいろいろの箸の使い方、言葉とるもんで、それみて、大浦もがんばるがね。もちろん、がんばつたつて、上手にはいんか。ほんでもよ、お姉ちゃんや親の手先をよ見とるとよ。学校の教育環境とは比べものにならないくらい、家族の教育環境は、良くも悪くも「すごい」んだわ。学校は、そういうことをもつと

おもしろくなつてきたS保育園の巻、である。

S保育園の園長は、保母上りに特有の「私達の時代は、こんなもんじゃなかつたわ。六十名の子供を一人でみたこともあつたし、調理員なんていなかつたから、保母が交代で給食を作つたもよ。生理で休むなんて考えられない時代だつた。」

今の人は、生休に育休、妊娠すれば通勤緩和時間、いいわね。イヤミを、ことあることに言ひたくなるといふ女性園長にありがちなタイプ。

休暇をとりたいうと、そのイヤミを言われるのいやで、園長が変つてからあまり休暇をとらなくなつたとみんが言ふ。

もう一つ、園長にみんなが不満をもつているのは、自分と相手の悪い職員を個人攻撃することである。

調理員のMさんは、日頃血圧が高く、数年前より血圧降下剤をのんで仕事をしているのだと云ふ。それらの事情を知つている他の職員は、Mさんを気づかして、高血圧の原因をつきとめるため大きな病院で検査を受けるよう推めていたらしいが、一度、生理学の研修に出たI保母が講師にMさんの症状を話すとすぐに診察を受けるよういわれたとかで、Mさんもよく、その気になり、園長に休暇を願

知るべきだがね。

大浦は、食物性アレルギー症で、卵・牛乳・大豆は全部ダメ。最初は食べるもんであれせん（なに）なあと、ガツクリしたけどよ、よく考えたら、わしら、牛乳や卵を安んから取りすぎるとるんだわ。大浦が生まれてから、うちの冷蔵庫には卵が一つもない、牛乳も入つたことがない。制限食というとなんかすくくつらいうように思ふ人もいんか。最近よく、つれ合ひと言ふんだけど、「からだがスツキリしてきたね」と。大浦だけじゃなく、わしらの方も調子いい。保育園へはもろん弁当。おやお菓子の、牛乳・卵抜きのお菓子も、牛乳・卵抜きの出た。まず第一日目はOKが出た行つたところ、検査が全部終らなくて、二日目の予約をするはめになつてしまった。その二日目の検査日は月一度の指定された日に決つていたので、やむなくその日予約をとり、翌日園長に話すと大目玉をくらつてしまったのである。

それというのも、予約日は、もう一人の調理員さんの研修日と重なつていたのである。予定になつてた。みんな、と「職場の事情を考えないで予約をするのはもつてのほかに！」

「仕事をもつてはいるからには、休めをとりたいうと、そのイヤミを言われるのいやで、園長が変つてからあまり休暇をとらなくなつたとみんが言ふ。」

もう一つ、園長にみんなが不満をもつているのは、自分と相手の悪い職員を個人攻撃することである。

調理員のMさんは、日頃血圧が高く、数年前より血圧降下剤をのんで仕事をしているのだと云ふ。それらの事情を知つている他の職員は、Mさんを気づかして、高血圧の原因をつきとめるため大きな病院で検査を受けるよう推めていたらしいが、一度、生理学の研修に出たI保母が講師にMさんの症状を話すとすぐに診察を受けるよういわれたとかで、Mさんもよく、その気になり、園長に休暇を願

（前頁よりつづく）

子「昔のことしか言えねえからあんたたちの年代は嫌われんだい。ホラホラ、オヤジがカワイイ息子のために稼いでるんだから、使つてやらなきゃカワイイじゃんよ。素直に金出さず大学もいってやつたらよ」

B「しよがらないわね。今月はこれつきりだからね。」

息子、金を受取り、出ていく。B「まったく可愛げのない子になつちやう。あんな子なら、家にいなほーが、よほどせいせいするわ。さ、私も気晴らしに隣の奥さんとテニスしてこよーかな」と、ラケットを持って出ていく。

物陰から、頬かむりした男登場。

「頭をさぐさぐ下げて研修日を変更してもらつてあげたのよ。翌日、腹の中がおさまらない園長、「すみません」と言ふ。有難う、「さあ、さあ」と言ふMさんに、調理室まで入りこんでイヤミたらしく始めたのだ。

「昨日、保母がこそく動きまわつてたのは、Mさんが保母に泣きついたからだろう……」

「何かあるとすぐ大げさに組合の問題にしたがるが、これは園長と調理員の問題だから、保母には話さな」とか。

なんと一時間もしゃべつていてはな。

いよ、I保母も組合の役員をしているU保母も黙つちやない。今日こそ、止めるのはやめようよとY保母に話し、様子をうかがつた。

しかし、敵もさるもの、I保母が調理室に入ろうとすると、にこやかな顔で、「これはね、あなたには関係ないのよ。調理の問題だからね」と言ひながら、ぐいぐいドアの外へ押し出してしまつたのだ。実際、話の内容は後で知つたことで、何の話をしているかは解らないため、二の句が告げられなかつたのだ。

さて、全員集合である。この全員集合できる職場がY市にまだあるんだ！という驚き。

「頭をさぐさぐ下げて研修日を変更してもらつてあげたのよ。翌日、腹の中がおさまらない園長、「すみません」と言ふ。有難う、「さあ、さあ」と言ふMさんに、調理室まで入りこんでイヤミたらしく始めたのだ。

「昨日、保母がこそく動きまわつてたのは、Mさんが保母に泣きついたからだろう……」

「何かあるとすぐ大げさに組合の問題にしたがるが、これは園長と調理員の問題だから、保母には話さな」とか。

なんと一時間もしゃべつていてはな。

いよ、I保母も組合の役員をしているU保母も黙つちやない。今日こそ、止めるのはやめようよとY保母に話し、様子をうかがつた。

しかし、敵もさるもの、I保母が調理室に入ろうとすると、にこやかな顔で、「これはね、あなたには関係ないのよ。調理の問題だからね」と言ひながら、ぐいぐいドアの外へ押し出してしまつたのだ。実際、話の内容は後で知つたことで、何の話をしているかは解らないため、二の句が告げられなかつたのだ。

さて、全員集合である。この全員集合できる職場がY市にまだあるんだ！という驚き。

パンフ紹介

会（中野区中野一―三七―七 佐藤方）三〇〇円十十二〇〇円

田無、西友などホットな取材もあり。四冊まで一律二〇〇円送料は、五冊以上は無料です。送金は切手または現金。（交流の郵便振替は使わないで下さい。会計が混乱します。）

申込み 東京都中野区江古田四一―一七―四増野 育時連

なお、前回の八四年版も少し残つています。内容が全く違うので、資料として欲しい人には無料で（送料実費のみ負担してね！）差上げています。

中野・就健拒否の記録 (1974-1976)

これまで、中野区で就学時健康診断を拒否してきた人の記録の他、教育委員会の、就学相談介助、障害児教育、などに関する協議の記録などをまとめたもの。

発行 中野就健拒否を記録する

新保育園

カ8回 橋本紀子

時間のかかる大病院で検査を受けるなど考えないほうがいい」「検査日を変更してもらいなさい」etc. 日頃何かにつけ小言を言われてるMさんは、二日目の検査日は次回まで延期する気になつて、折れてしまつた。

その間のことである。私はMさんの日頃の血圧のこと知らず、事情のみこめていないのだが、I保母がみんなにMさんの応援を申し園長室に押しかけようと言ひ出して、それに対し主任のY保母がまいったをかけた

「頭をさぐさぐ下げて研修日を変更してもらつてあげたのよ。翌日、腹の中がおさまらない園長、「すみません」と言ふ。有難う、「さあ、さあ」と言ふMさんに、調理室まで入りこんでイヤミたらしく始めたのだ。

「昨日、保母がこそく動きまわつてたのは、Mさんが保母に泣きついたからだろう……」

「何かあるとすぐ大げさに組合の問題にしたがるが、これは園長と調理員の問題だから、保母には話さな」とか。

なんと一時間もしゃべつていてはな。

いよ、I保母も組合の役員をしているU保母も黙つちやない。今日こそ、止めるのはやめようよとY保母に話し、様子をうかがつた。

しかし、敵もさるもの、I保母が調理室に入ろうとすると、にこやかな顔で、「これはね、あなたには関係ないのよ。調理の問題だからね」と言ひながら、ぐいぐいドアの外へ押し出してしまつたのだ。実際、話の内容は後で知つたことで、何の話をしているかは解らないため、二の句が告げられなかつたのだ。

さて、全員集合である。この全員集合できる職場がY市にまだあるんだ！という驚き。

「頭をさぐさぐ下げて研修日を変更してもらつてあげたのよ。翌日、腹の中がおさまらない園長、「すみません」と言ふ。有難う、「さあ、さあ」と言ふMさんに、調理室まで入りこんでイヤミたらしく始めたのだ。

「昨日、保母がこそく動きまわつてたのは、Mさんが保母に泣きついたからだろう……」

「何かあるとすぐ大げさに組合の問題にしたがるが、これは園長と調理員の問題だから、保母には話さな」とか。

なんと一時間もしゃべつていてはな。

いよ、I保母も組合の役員をしているU保母も黙つちやない。今日こそ、止めるのはやめようよとY保母に話し、様子をうかがつた。

しかし、敵もさるもの、I保母が調理室に入ろうとすると、にこやかな顔で、「これはね、あなたには関係ないのよ。調理の問題だからね」と言ひながら、ぐいぐいドアの外へ押し出してしまつたのだ。実際、話の内容は後で知つたことで、何の話をしているかは解らないため、二の句が告げられなかつたのだ。

さて、全員集合である。この全員集合できる職場がY市にまだあるんだ！という驚き。



カッパルから シンガルへ

(そのⅢ) 上田隆子

性的ことが、男と女にとってこの様に、なぜ大きな問題になるかと言うと、単に肉体的欲求にとどまらないと思われまゝです。人間も基本的に動物であるから、本能的な欲求が、満たされない状態というのは、決して望ましいとは言えません。そのことを大前提として、私の場合を考えてみます。

私の結婚生活の中で、私の女の部分が認められないまま、続いていて、自分の女性としての自信、ひいては人間としての自信の喪失が、男と女にとってこの様に、なぜ大きな問題になるかと言うと、単に肉体的欲求にとどまらないと思われまゝです。人間も基本的に動物であるから、本能的な欲求が、満たされない状態というのは、決して望ましいとは言えません。そのことを大前提として、私の場合を考えてみます。

不遜なマスコ

むらさき数子

十一月十七・十八日の金日成主席死亡騒ぎにかんする新聞の姿勢には怒りがわいてきた。十九日の毎日新聞が「金主席」情報ミステリーと名づけたこの一件は、権力機関からの発表をうらづけも不十分なまま紙面にさらされて、報道」と称するマスコミのありようがうかがえた。だいたい、人が殺されたらしいとの情報を国中に広めておいて、誤りであったことが分かったときには、まず謝罪すべきである。金主席本人と、誤報を与えられた読者にたいして、

「まこと情報は事実より奇なり」という。これが情報に振り回された自分への反省と自戒の言葉であらばよいが、コラム全体の調子からすると、ホヤキとしか思えない。それとも、自分たちが提供する情報そのものを疑ってかかるように、という読者への警告なのだろうか？

「男の育児時間を」と男の人が言いはじめると、今の日本じゃ断然カッパイです。保守的会社男のつくる社会からドロップアウトする美しさを持つておられると思うだけで、ステキです。子育てイコール女の仕事というレッテルを男の側からはぎとろうとしていることに拍手を送ります。でも、最近の私の心境から言うと、モヤッとした心配事があります。男が「育児時間をほし」という理由は、どこにあるのでしょうか。一人一人ちがうと思うけど、私の思いつく理由をあげてみると

一、自分の子供を育てるのは当然のことだから、なせもなせも育児時間をヨコ

二、子育て大好き。どうしてもやりたいから。育児時間ほしい。三、制度的問題。労働条件の問題でもある。四、子供は夫婦で協力しあつて

「男の育児時間を」と男の人が言いはじめると、今の日本じゃ断然カッパイです。保守的会社男のつくる社会からドロップアウトする美しさを持つておられると思うだけで、ステキです。子育てイコール女の仕事というレッテルを男の側からはぎとろうとしていることに拍手を送ります。でも、最近の私の心境から言うと、モヤッとした心配事があります。男が「育児時間をほし」という理由は、どこにあるのでしょうか。一人一人ちがうと思うけど、私の思いつく理由をあげてみると

一、自分の子供を育てるのは当然のことだから、なせもなせも育児時間をヨコ

二、子育て大好き。どうしてもやりたいから。育児時間ほしい。三、制度的問題。労働条件の問題でもある。四、子供は夫婦で協力しあつて

離婚した後、やつと自分自身にもどれた解放感と、これからという緊張感の中で、男の人に「近頃きれいになったね」と言われた時は、本当に目の前がパッと明るくなった様に嬉しかったのです。「きれいになった」「お前さんも仲々魅力的だ」「表情が生き生きしてきた」等言われた時には、嬉しくて涙が出そうでした。本当に、ほめて下さって有難うございます、という思いです。人に認められるのかと改めて感じました。今は又、情性の中で顔まで、グラけてますが

「本当に、どういう選択がいいんだらう」手紙を出る前は溜息ばかり。一昔前のように、仕事結婚の単純な二者択一ではなくなってきた。ここで職場を去れば、残るのは時給六百円前後のパートのみ。パート職員の多い職場(パートなどその典型)なら、正社員である自分と

うーん、何やら自分の立っている地面の一点をじっとみつめていたら、宇宙のむこうかわにつき抜けてしまったようだ。悩んで窮すると、つい現実のむこうかかわをみてしまふ、私の悪いクセ。それにしても私はどういう選択をするのだらう。五十歳までまだ二十年以上あるから、アメリカの研究結果を待ってみることも可能だと思ふが

「お前さんも仲々魅力的だ」「表情が生き生きしてきた」等言われた時には、嬉しくて涙が出そうでした。本当に、ほめて下さって有難うございます、という思いです。人に認められるのかと改めて感じました。今は又、情性の中で顔まで、グラけてますが

「本当に、どういう選択がいいんだらう」手紙を出る前は溜息ばかり。一昔前のように、仕事結婚の単純な二者択一ではなくなってきた。ここで職場を去れば、残るのは時給六百円前後のパートのみ。パート職員の多い職場(パートなどその典型)なら、正社員である自分と

うーん、何やら自分の立っている地面の一点をじっとみつめていたら、宇宙のむこうかわにつき抜けてしまったようだ。悩んで窮すると、つい現実のむこうかかわをみてしまふ、私の悪いクセ。それにしても私はどういう選択をするのだらう。五十歳までまだ二十年以上あるから、アメリカの研究結果を待ってみることも可能だと思ふが

女の選択

高橋由江

パートに勤める友人から手紙が来た。同僚の女性社員が出産休暇に入った。おそらく、産休期間をおえたらそのまま退職になるであろう。今後営業時間午後七時まで延長になり、乳のみ児を抱えての職場復帰はムリだろうから、とその手紙は伝えてきた。彼女が自分の会社(大手百貨店)で働き残るには、①女部門を切り捨て、結婚せず、もし結婚しても子供を作らず働く。②職場結婚し、理解ある夫と共に働く。③仕事の手を抜き、定刻にピタッと帰る。のいずれかを選択するしかないという。 「本当に、どういう選択がいいんだらう」手紙を出る前は溜息ばかり。一昔前のように、仕事結婚の単純な二者択一ではなくなってきた。ここで職場を去れば、残るのは時給六百円前後のパートのみ。パート職員の多い職場(パートなどその典型)なら、正社員である自分と

編集後記

〇恥をさらします。今月号の原稿、そっくり電車の中におき忘れ、幸い終着駅で見つかり、大事にはなりました。時がマッ青になりました。〇錦さんと高橋さんの原稿、実は育時連パンフレット用に書いて頂いたのですが、締切に間に合わなかったため、了解を得て、本紙に掲載させて頂きました。〇大島噴火の時、使われた「避難命令」という言葉、イヤです。法的には「指示」らしいけど、強制はできないですね。